

津島市
地域福祉えがおのまち計画
策定のためのアンケート調査
調査結果報告書

令和7年3月

津島市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果のまとめ	2
III	調査結果	8
1	あなたご自身（ご本人）について	8
2	あなたの生活状況や必要な支援等について	12
3	福祉サービスについて	22
4	町内会などの地域活動、ボランティア活動について	30
5	防災についての取組や災害時における助け合い等について	46
6	福祉教育について	54
7	地域の課題について	56
8	民生委員・児童委員や社会福祉協議会について	67
9	市の福祉施策・国の制度等について	81

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、福祉に対する意識や地域活動への参加状況等の意見・要望等を把握し、本市の次期地域福祉計画策定の基礎資料とすることを目的としています。

2 調査対象

本市在住の18歳以上の方の中から、無作為に2,000人の方を抽出しました。

3 調査期間

令和6年10月18日に発送し、令和6年11月5日を回収期限としました。

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
2,000件	599件	29.9%

6 調査結果の表示方法

- (1) 図表中の「n」は回答者数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を示しています。
- (2) グラフ中の「%」は、小数第2位を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つの番号に○をつけるもの）であっても合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるすべての番号に○をつけるものなど）は「n」に対する各選択肢の回答者数の割合を示しています。
- (3) 年代別等で示しているグラフの「n」を合わせた数は、性別や年代等の無回答を除いた数であるため、全体の「n」と一致しません。
- (4) 図表において、選択肢等の文字数が長い場合に簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査結果のまとめ

1. 日常生活について

■近所付き合い

近所付き合いについて、「日頃から助け合っている」人や「気の合った人とは親しくしている」人は、年代が上がるにつれ増加傾向にあり、年齢に比例して関係性が深くなる傾向がうかがえます。一方で、10～30代の若い世代ではあいさつ以上の関係づくりが難しく、希薄化が進んでいることがうかがえます。

地域への参画状況として、町内会・自治会への加入者は40代以降で9割以上、コミュニティ推進協議会についても何らかの形での参加者は約4割となっています。若い世代や働いている世代に活動内容等を知ってもらい、積極的に参画してもらえよう検討していく必要があります。

■悩みなどの相談先

悩みや不安、困ったことがあるとき、誰に相談しているかについては、「家族・親族」が8割を超え多くなっています。以下、「友人・知人」、「医療機関」、「近所の人」となっています。また、「相談していない」という回答は約5%あり、その理由として、「他人に頼らずに、自分で解決したい」とご自身の意向としてそうしている人もいれば、「信頼できる人・相談できる人がいない」、「なんとなく相談しづらい」、「どこに（誰に）相談したらよいかわからない」といった相談したいものの、できていない人も少数ですがうかがえます。このように相談がうまくできていない人に対して、同じ悩みを抱えた人たちとの交流の場や、相談支援先の情報提供等をSNSや広報等を活用して周知していくことが必要です。

■あなたがどのような支援が必要か・将来的にどのような支援が必要か

お住まいの地域でどのような支援が必要かについては、「特にない」が約半数を占め、以下「安否確認の声かけ」、「ごみ出し」、「悩みごと・心配ごとの相談」となっています。「安否確認の声かけ」、「悩みごと・心配ごとの相談」は70歳以上で最も多く、「ごみ出し」は18～29歳で最も多くなっています。その他、「短時間の子どもの預かり」は、子育て世代の30代で最も多くなっています。

将来的な地域の支援ニーズを把握するため、お住まいの地域で必要な支援は「特にない」と答えた方が、将来、日常生活が不自由になったときにどのような支援がほしいと思うかをお聞きしたところ、「ごみ出し」が最も多く、以下「ちょっとした買い物」、「安否確認の声かけ」、「通院の付添い」となっています。「ごみ出し」を最も必要と感じているのは、60代の高齢者で、日常生活が不自由になったときの不安がうかがえます。「ちょっとした買い物」、「通院の付添い」は、60代が最も多く、「安否確認の声かけ」は、70歳以上が最も多くなっています。

■あなたが協力できること

近所に困っている人がいるとき、あなたが協力できることを聞いたところ、「安否確認の声かけ」は7割を超えて最も多く、以下「ごみ出し」、「ちょっとした買い物」、「趣味などの話し相手」となっています。「安否確認の声かけ」は特に50～60代で8割を超えて協力の意向が強くなっています。その他「趣味などの話し相手」は18～29歳が最も多く、6割弱の人が協力できると答えています。このように年代によって協力できることが違うため、支援の内容によって、年代を加味しながら協力を依頼することが必要と考えられます。

2. 福祉サービスについて

■福祉サービス

福祉サービスについて、利用したことがある人は1割半ばであり、年代別で最も多いのは30代となっています。福祉に関してほしい情報は、「福祉サービスの種類、内容」が65.4%と最も多く、以下「福祉サービスの利用方法」、「福祉サービスの利用に係る費用」となっています。自分にとって必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できているかについては、「十分できている」と「概ねできている」を合わせた『できている』人は1割半ばに留まっており、多くの人は情報を入手できていないと考えています。

福祉サービスに関する情報をどこから入手しているかについては、「市の広報」が59.4%と最も多く、以下「社会福祉協議会の「ふくしだより」、「町内会の回覧板」となっています。年代別でみると、70歳以上では「町内会の回覧板」、30代では「インターネット（ホームページ・SNS等）」がそれぞれ多くなっており、年代ごとのニーズに合わせた情報提供を行う必要があります。

■「地域福祉」についての考え方

地域福祉とはどのようなことだと思うかについては、「互いに助け合うこと」が58.4%と最も多く、以下「高齢者の介護」、「障がい者（児）への支援」となっています。

年齢別では、他の年代と比べて30代、60代で「障がい者（児）への支援」が約4割と多くなっています。こうした結果から地域福祉は「互いに助け合うこと」という基本的な認識を持ちつつ、年代によって、地域福祉の意味の受け取り方が違うということがわかります。

3. 町内会などの地域活動、ボランティア活動について

■町内会などの地域活動

町内会の地域活動は、「現在活動している人」と「現在は活動していないが、過去に活動したことがある人」を合わせた“地域活動経験者”は約6割となっています。地区別では北小学校区、神守小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区で約6割となっています。

“地域活動経験者”の活動内容として「町内会の活動」が84.5%と最も多く、以下「子ども会の活動」、「地域防災の活動」となっています。「町内会の活動」は、前回調査と比較して、79.3%から84.5%と微増しており、地区別では、西小学校区と南小学校区がそれぞれ約9割と多くなっています。

地域活動について、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた人の理由として「仕事が忙しい」が最も多く、以下「体調がすぐれない」、「時間をとられたくない」となっています。

■ ボランティア活動

「団体に属して活動している人」、「個人で活動している人」、「現在は活動していないが、過去に活動したことがある人」を合わせた“ボランティア活動経験者”は約2割となっています。地区別では東小学校区、南小学校区、神守小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区がそれぞれ約2割となっています。

“ボランティア活動経験者”の活動内容として「高齢者に関わる活動」が31.1%と最も多く、以下「子育てや児童に関わる活動」、「防犯、防災に関わる活動」となっています。

ボランティアについて、「活動したことはないが、今後活動したい」と答えた人に今後どのようなボランティアに参加したいか聞いたところ、「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」が33.6%と最も多く、以下「自然や環境保護に関わる活動」、「まちづくりに関わる活動」、「スポーツ・文化・レクリエーション活動」となっています。

ボランティア活動について、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた人の理由として「体調がすぐれない」が最も多いものの、「仕組みや方法がわからない」という理由も見られます。「仕組みや方法がわからない」と回答した人に対して、市のボランティア活動の内容等の情報提供をするとともに、気軽に参加できるような体制を整備する必要があります。

ボランティア活動へ積極的に参加する上で必要なこととして、「時間的に負担の少ない活動」が34.6%と最も多く、以下「活動に関する広報・情報提供」、「体力的に負担の少ない活動」となっています。30代では「時間的に負担の少ない活動」が約4割、70歳以上では「体力的に負担の少ない活動」が約4割と多くなっており、各年代によって参加の条件は異なります。そのため、参加を募る年代を想定して、ボランティアの内容や時間を決める必要があります。

また、「少額でも報酬が支払われる活動」は18～29歳では約3割と多くなっており、ボランティアといえどもお礼や対価として報酬があってもよいという意向がうかがえます。

4. 災害時における助け合い等について

防災に対する日頃からの取り組みや、災害など緊急時の対応について聞いたところ、災害時の避難場所を知っている人は約9割、隣近所で、自力で避難が困難だと思われる人がいることを知っている人は約4割、地域の防災訓練へ参加している人は約2割、地域に自主防災組織があることを知っている人は約5割となっています。

災害発生時、隣近所の人にしてもらいたい支援として「安否確認」が60.4%と最も多く、以下「災害状況や避難情報の伝達」、「生活必需品生活の確保」となっています。また、家族以外の方のためにできる助け合いや協力として「安否確認」が68.4%と最も多く、以下「安全な場所への避難の手助け」、「災害状況や避難情報の伝達」となっています。

避難行動要支援者名簿（見守り台帳）への登録制度について、「名前も内容も知っている」と「名前は聞いたことはあるが内容はわからない」を合わせた“知っている”は28.7%と約3割となっている一方で、「名前も内容も知らない」が68.3%と約7割が制度を知りませんでした。30代では「名前も内容も知らない」の割合が8割を占めており、広報やSNS等で周知を図る必要があります。

5. 福祉教育について

福祉教育を行う上で有効な方法は、「高齢者や障がい者（児）等との交流」が44.9%と最も多く、以下「地域行事での福祉体験」、「福祉施設見学」となっています。

また、子どもたちの福祉の心を育てるための取り組みとして「できるだけたくさんの体験活動を学校で行う」が53.4%と最も多く、以下「学校でひとつの活動を継続的に行う」、「町内会などが行う活動に、子どもたちを積極的に参加させる」となっています。

福祉教育の充実を図るために、家庭、学校、地域住民、町内会、福祉施設等様々な主体が連携して取り組んでいく必要があります。

6. 地域の課題について

■地域の課題

地域の課題については、「老老介護」が41.7%と最も多く、以下「ひとり暮らし高齢者の生活支援」、「子どもの安全・安心の確保」となっています。

各年代で最も多いものは、40代、50代、60代、70代では「老老介護」、18～29歳、30代、40代では「子どもの安全・安心の確保」となっています。

各小学校区で最も多いものは東小学校区、西小学校区、南小学校区、神守小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区で「老老介護」、北小学校区で「ひとり暮らし高齢者の生活支援」となっています。

■お住まいの小学校区の生活環境

お住まいの小学校区の生活環境については、「大変良い」と「良い」を合わせた“良い”は、「防犯（犯罪の少なさ）」が最も多く、以下「防災（災害時の体制整備）」、「住民同士のふれあいや交流」となっています。

防犯（犯罪の少なさ）の評価が高い地区は東小学校区、北小学校区となっています。防災（災害時の体制整備）の評価が高い地区は、北小学校区となっています。住民同士のふれあいや交流の評価が高い地区は、南小学校区、北小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区となっています。

お住まいの小学校区の生活環境については、「大変悪い」と「悪い」を合わせた“悪い”は、「住民同士のふれあいや交流」が最も多く、以下「防災（災害時の体制整備）」、「防犯（犯罪の少なさ）」となっています。

住民同士のふれあいや交流の評価が低い地区は東小学校区、北小学校区、神島田小学校区となっています。防災（災害時の体制整備）の評価が低い地区は、西小学校区となっています。防犯（犯罪の少なさ）の評価が低い地区は、神守小学校区、神島田小学校区となっています。

■高齢者・子ども・障がい者に対する地域の取り組み

高齢者の社会参加のために地域で取り組んだほうがよいと思うことは、「地域の人を見守りや助け合い」が37.6%と最も多く、以下「介護者や介護を必要とする人への支援」、「生きがいづくりへの支援」となっています。

子育てについて地域で取り組んだほうがよいと思うことは、「地域の子どもへの見守りと声かけ」が34.6%と最も多く、以下「子ども同士が遊べる機会の充実」、「子どもの安全のための地域

のパトロール」となっています。地区別でみると、「地域の子どもへの見守りと声かけ」は、南小学校区で約4割と多くなっています。「子どもの安全のための地域のパトロール」では、西小学校区が約3割と多くなっています。

障がい者（児）が社会参加しやすくするために、地域で取り組んだほうがよいと思うことは、「障がいに対する理解」が54.8%と最も多く、以下「介助者や介助を必要とする人への支援」、「地域の人を見守りや助け合い」となっています。

前回調査と比較すると、「介助者や介助を必要とする人への支援」は5.5ポイント増加しています。

高齢者・子ども・障がい者に対する地域の取り組みとして、「地域での見守りや助け合い」が必要であることがうかがえます。

7. 孤独・孤立について

自分は人と付き合いがないと感じることがあるかについては、「全くない」と「ほとんどない」を合わせた“ない”は46.1%、「時々ある」と「常にある」を合わせた“ある”は52.1%となっています。年齢別でみると、40代では“ある”が約6割、居住地区別でみると神守小学校区では“ある”が約6割となっています。

孤独であると感じることがあるかについては、「全くない」と「ほとんどない」を合わせた“ない”は67.0%、「たまにある」と「時々ある」と「常にある」を合わせた“ある”は31.2%となっています。年齢別でみると、18～29歳、30代、40代、60代では“ある”が約3割、居住地区別でみると、神守小学校区では“ある”が約4割となっています。

8. 民生委員・児童委員や津島市社会福祉協議会について

民生委員・児童委員については、「どんな活動をしているか大体知っている」と「どんな活動をしているか少し知っている」を合わせた“活動について知っている人”は43.7%、「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が45.6%と最も多くなっています。年齢別でみると、年齢に比例して“活動について知っている人”は増加する傾向がみられ、70歳以上では約6割を占めています。

津島市社会福祉協議会については、「どんな活動をしているか大体知っている」と「どんな活動をしているか少し知っている」を合わせた“活動について知っている人”は21.7%、「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が47.9%と最も多くなっています。年齢別でみると、年齢に比例して“活動について知っている人”は増加する傾向がみられ、60代、70代では約3割を占めています。

民生委員・児童委員、社会福祉協議会ともに「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」人が約5割を占めていることから、活動や事業の内容をSNSや広報等で周知するとともに、悩みや困りごとを気軽に相談できるような体制の整備をする必要があります。

津島市社会福祉協議会を認知している人に対して、知っている事業をお聞きしたところ、「共同募金活動（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金）」が52.0%と最も多く、以下「介護保険サービス関係（居宅介護支援事業等）」、「障がい者相談支援事業」となっています。

小学校区の地区社会福祉協議会については、「どんな活動をしているか大体知っている」と「ど

んな活動をしているか少し知っている」を合わせた“活動について知っている人”は14.5%、「聞いたこともない」が43.9%と最も多くなっています。また、取り組んでほしい活動として、「児童生徒の通学見守り活動」、「高齢者の見守り活動や声かけ」が6割を占めており、見守り活動について期待されていることがうかがえます。

9. 市の福祉施策等について

市が力を入れて取り組むべきことは、「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」が57.6%と最も多く、以下「必要な福祉サービスの情報提供の充実」、「認知症の予防や認知症高齢者に対する医療・保健・福祉・介護の連携した支援」となっています。

数ある施策の中で「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」はすべての年代、小学校区で最も支持されていることから、本市の最重要施策と考えられます。

経済的に困ったときの相談先は、「家族や親族」が83.3%と最も高く、以下「行政（市役所など）」、「友人や知人」となっています。

生活困窮者自立支援法（制度）について、「聞いたことがあり、内容も知っている」と「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」を合わせた“聞いたことがある人”は47.9%と約5割となっています。

成年後見制度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」と「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」を合わせた“聞いたことがある人”は66.1%と約7割となっています。

犯罪をした人の立ち直りについて、“思う”と“どちらかといえば思う”を合わせた“協力したい人”は21.5%、“どちらかといえば思わない”と“思わない”を合わせた“協力したくない人”は40.2%となっています。協力したくない理由は、「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が61.8%と最も多く、以下「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」、「犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから」となっています。

地域の課題を解決する方法について、「行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである」が41.9%と最も多く、以下「行政が取り組むべきである」、「行政と住民が話し合い、役割を分担して取り組むべきである」となっています。このように、行政だけ、地域住民だけといった考え方ではなく、地域に住む人や事業所、関係機関などが協力して取り組むという考え方が主流となっています。

地域共生社会の考え方については、「重要だと思う」が55.3%と最も多く、回答者の半数以上の人が重要であると認識しています。

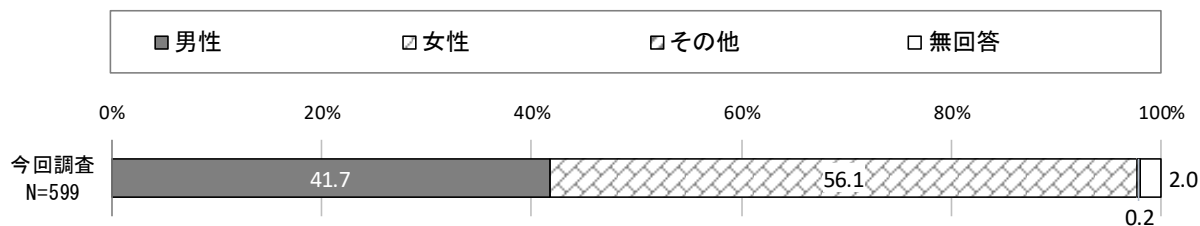
地域共生社会の考え方は我が国の将来的なビジョンとして掲げられているものであり、地域福祉を推進することによって、地域共生社会の実現に近づくと考えられます。まずは、地域の課題を行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して1つずつ解決していくことが重要と考えられます。

Ⅲ 調査結果

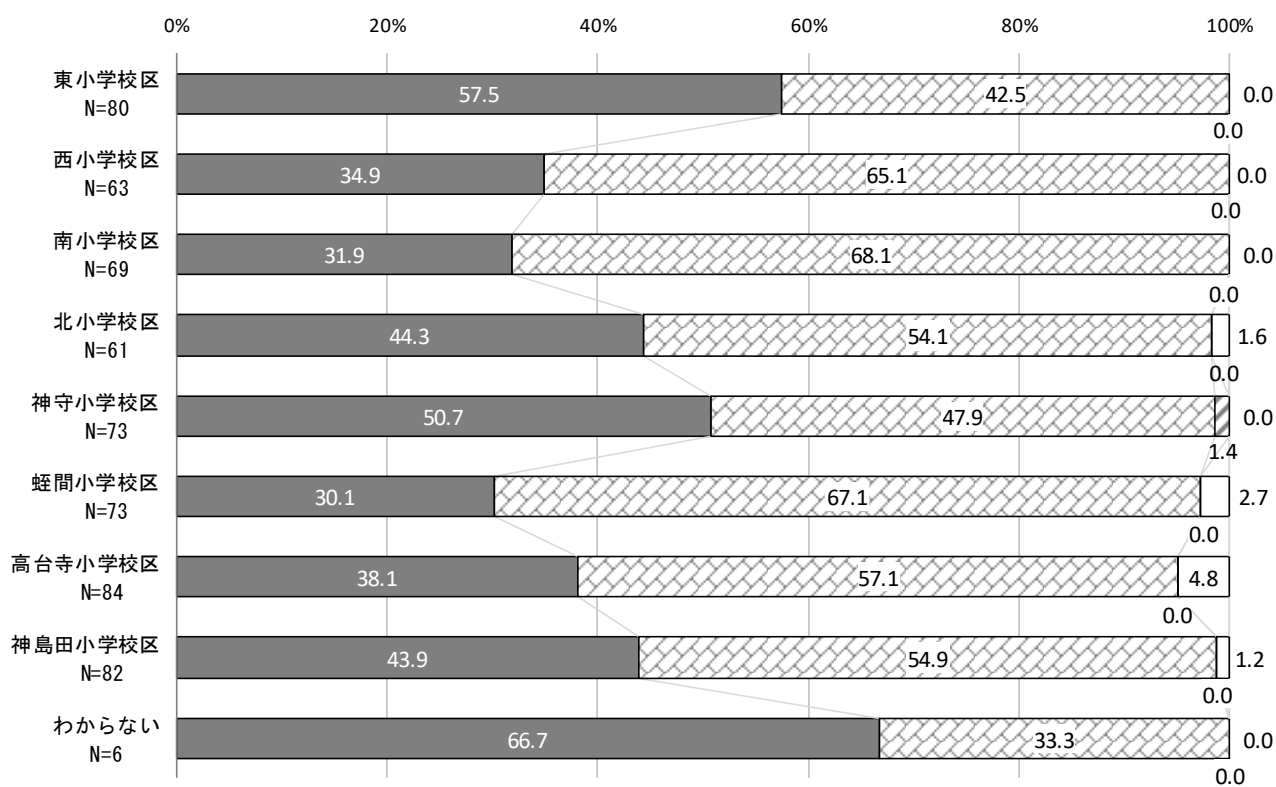
1 あなたご自身（ご本人）について

問1 あなたの性別についてお答えください。（どちらかの番号に○）

「男性」が41.7%、「女性」が56.1%となっています。

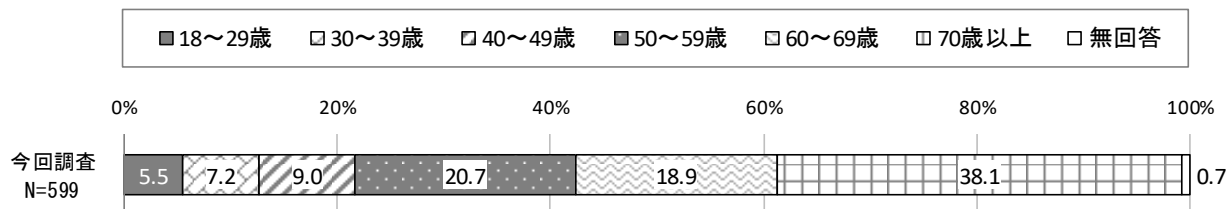


【居住地区別】

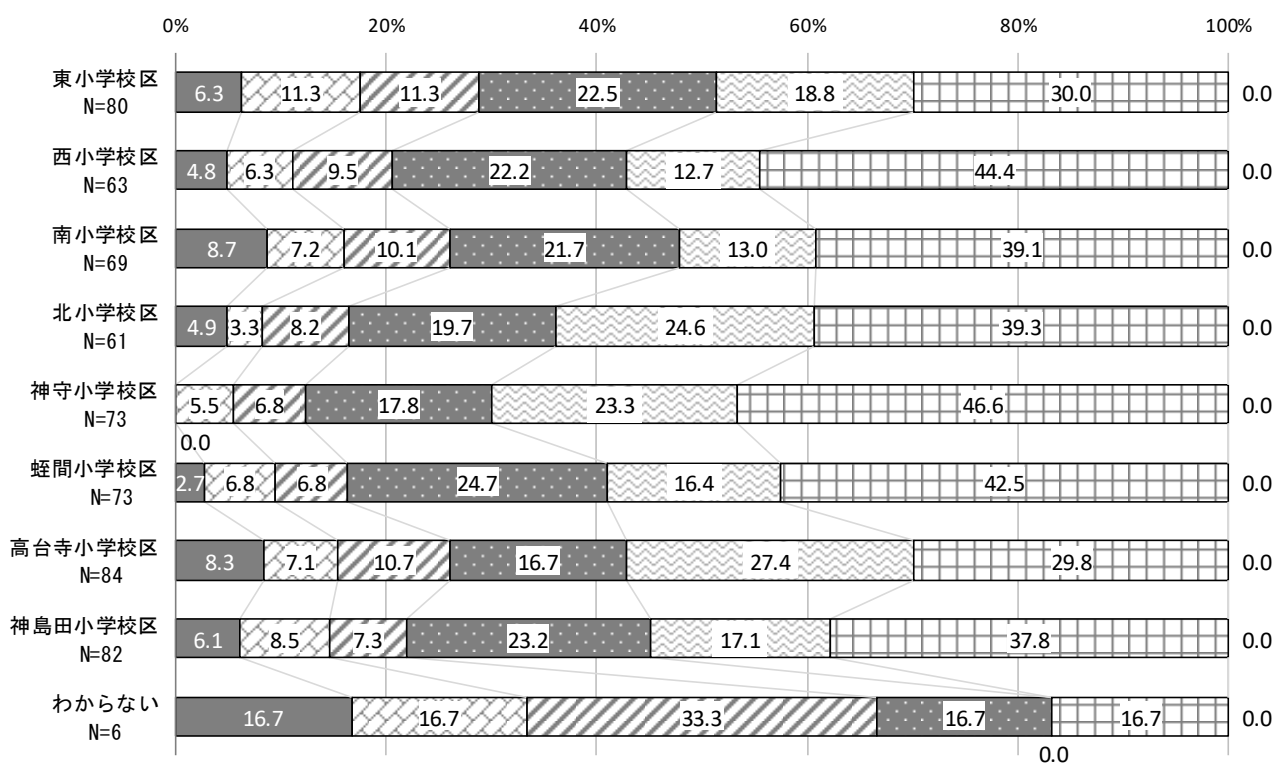


問2 あなたの年齢についてお答えください。(令和6年10月1日現在の満年齢)
 (1つの番号に○)

「70歳以上」が38.1%で最も高く、次いで「50～59歳」が20.7%、「60～69歳」が18.9%となっています。

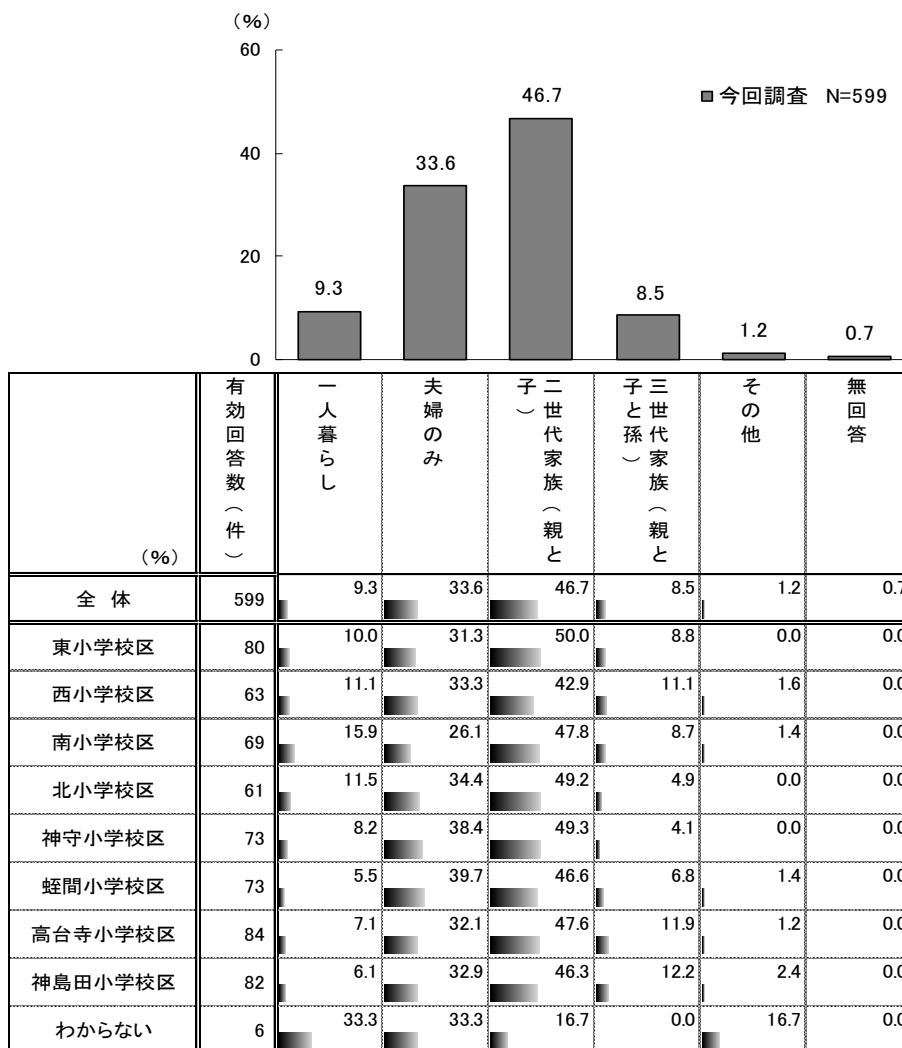


【居住地区別】



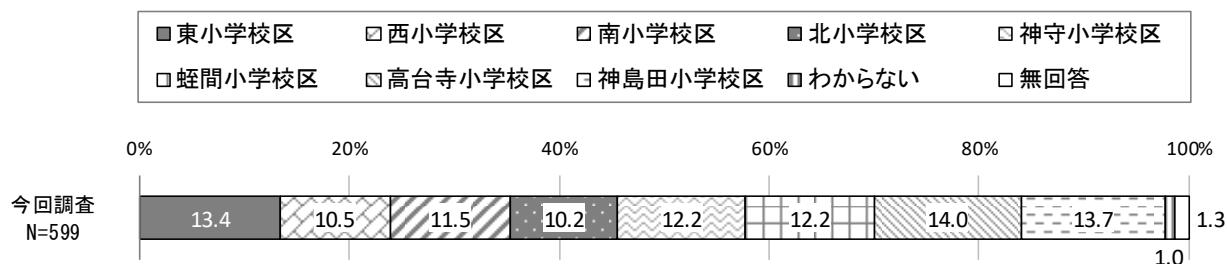
問3 あなたの家族構成についてお答えください。(1つの番号に○)

「二世世代家族(親と子)」が46.7%で最も高く、次いで「夫婦のみ」が33.6%、「一人暮らし」が9.3%となっています。



問4 あなたの住んでいる小学校区はどこですか。(1つの番号に○)

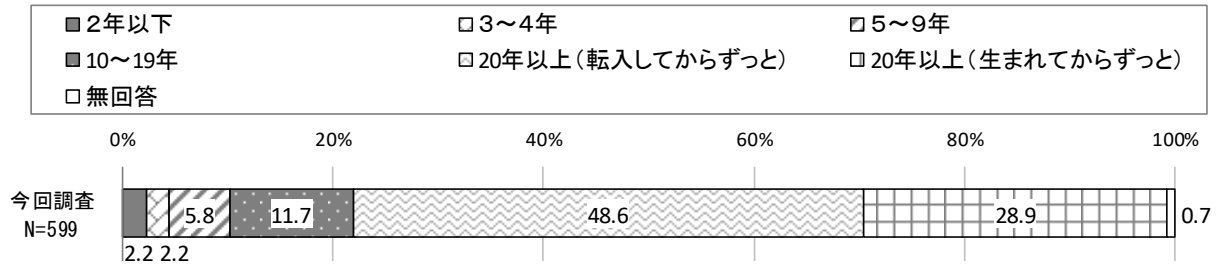
「高台寺小学校区」が14.0%で最も高く、次いで「神島田小学校区」が13.7%、「東小学校区」が13.4%となっています。



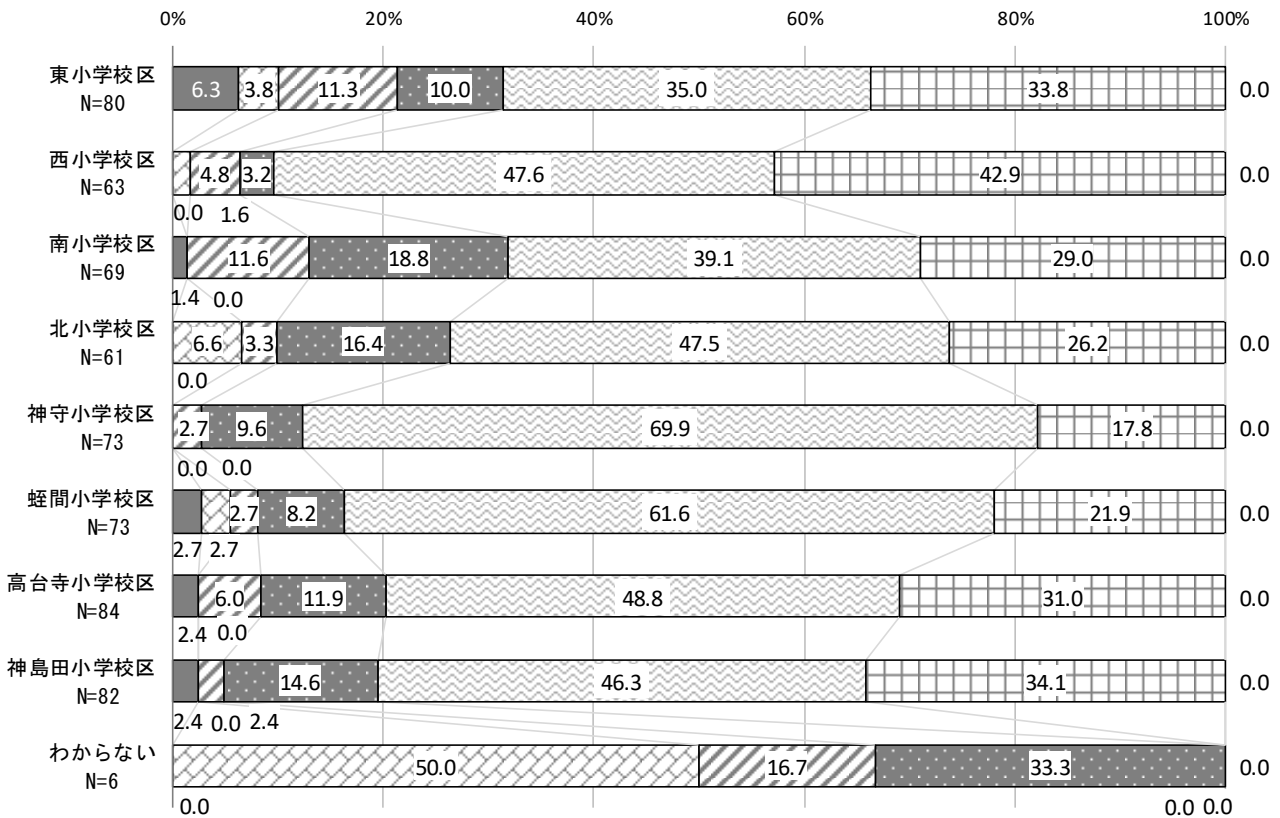
問5 津島市に何年ぐらいお住まいですか。(1つの番号に○)

「20年以上(転入してからずっと)」が48.6%で最も高く、次いで「20年以上(生まれてからずっと)」が28.9%、「10～19年」が11.7%となっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、神守小学校区、蛭間小学校区で「20年以上(転入してからずっと)」(69.9%、61.6%)の割合が高くなっています。また、西小学校区で「20年以上(生まれてからずっと)」(42.9%)の割合が高くなっています。



【居住地区別】



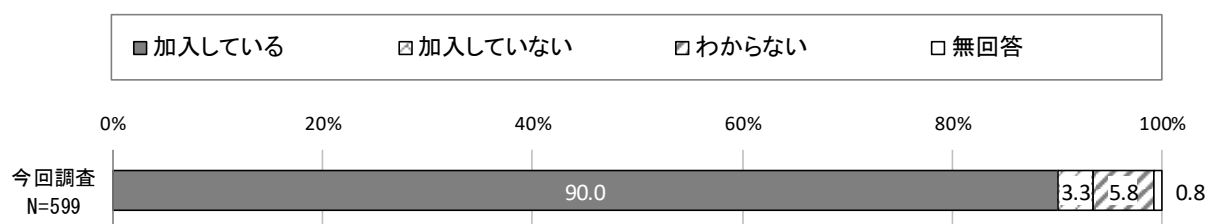
2 あなたの生活状況や必要な支援等について

問6 あなたの世帯は町内会・自治会に加入していますか。(1つの番号に○)

「加入している」が90.0%で最も高く、次いで「わからない」が5.8%、「加入していない」が3.3%となっています。

年齢別で見ると、18～39歳を除くすべての年齢で「加入している」(92.6%、92.7%、94.7%、93.0%)の割合が高くなっています。

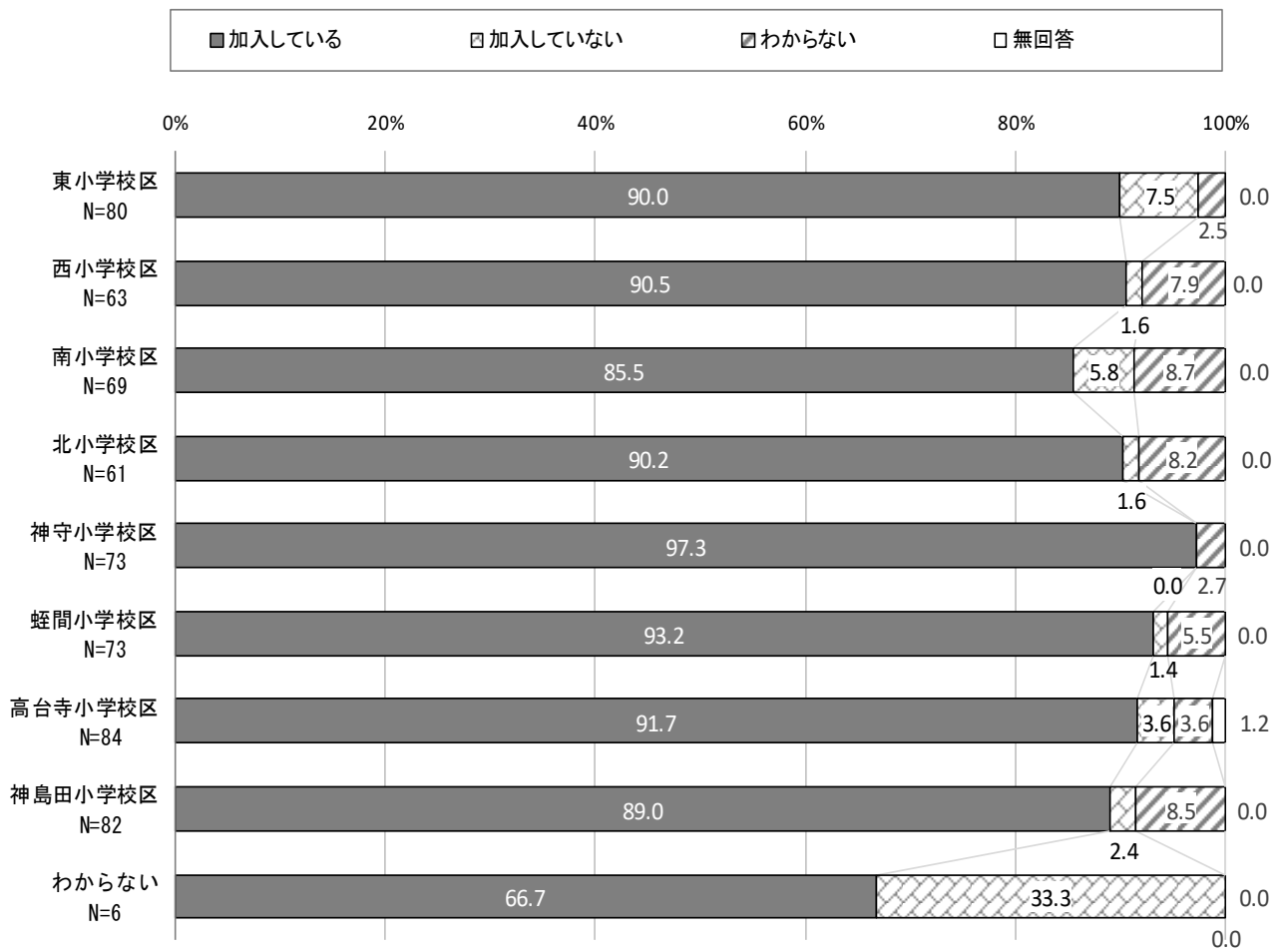
居住地区別で見ると、すべての地区で「加入している」の割合が約9割と高くなっています。



【年齢別】



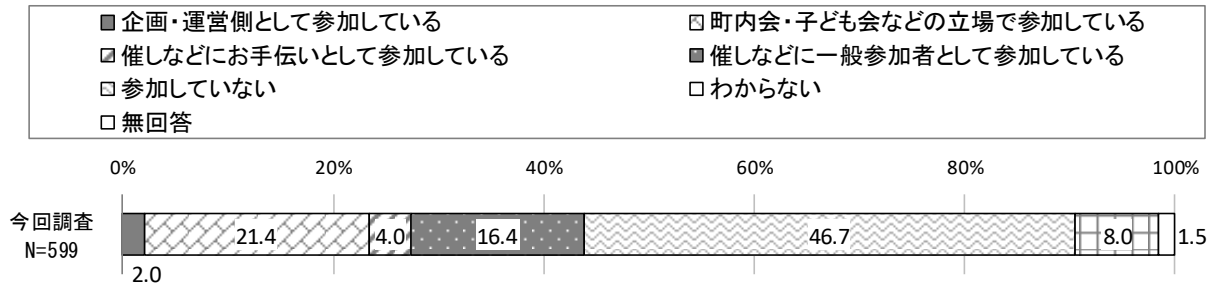
【居住地区別】



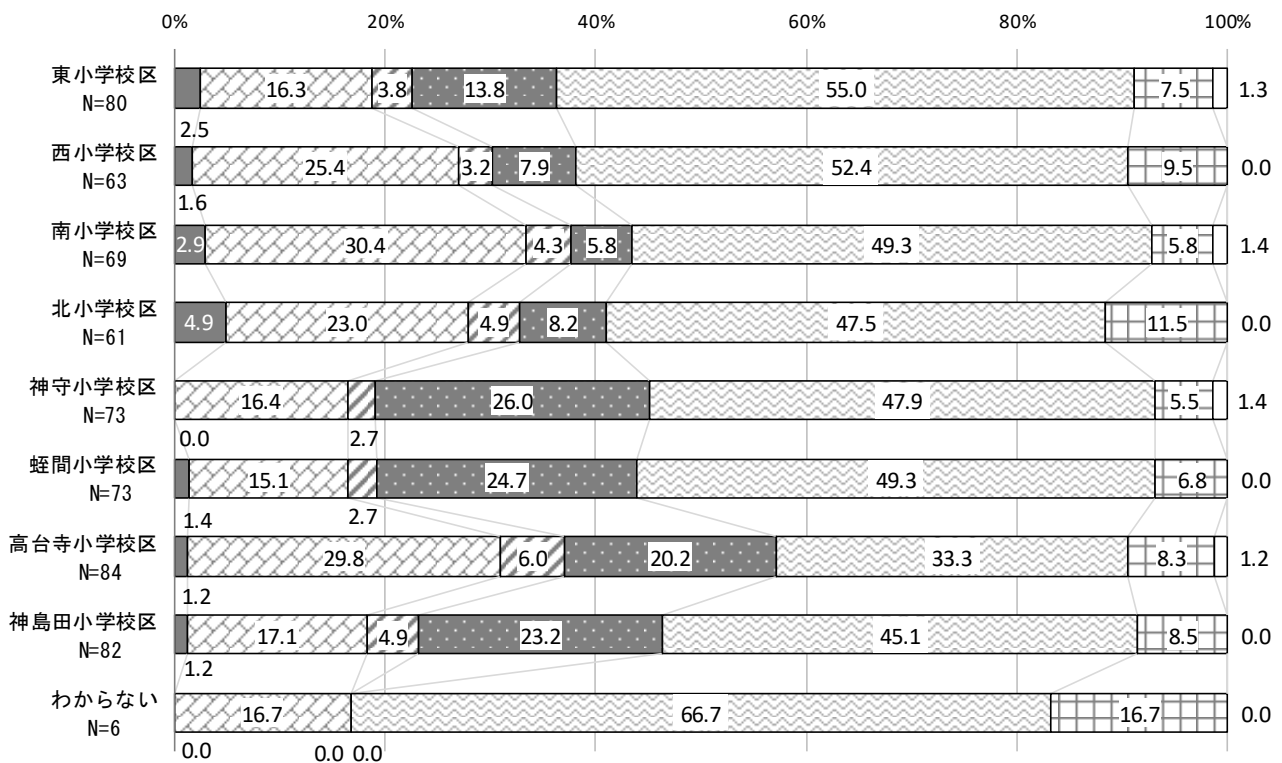
問7 あなたは（もしくはあなたの家族）はコミュニティ推進協議会の活動に参加していますか。
（1つの番号に○）

「参加していない」が46.7%で最も高く、次いで「町内会・子ども会などの立場で参加している」が21.4%、「催しなどにお手伝いとして参加している」が16.4%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区で「催しなどにお手伝いとして参加している」(26.0%)、東小学校区、西小学校区で「参加していない」(55.0%、52.4%)の割合が高くなっています。



【居住地区別】



問8 近隣の人とは、どの程度付き合いをしていますか。(あてはまるすべての番号に○)

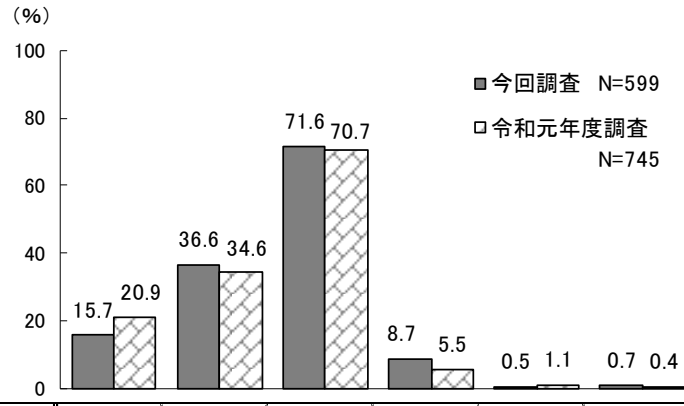
「あいさつはする」が71.6%で最も高く、次いで「気の合った人とは親しくしている」が36.6%、「日頃から助け合っている」が15.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「日頃から助け合っている」は5.2ポイント減少しています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～29歳で「あいさつはする」の割合が8割以上で高くなっています。また、年齢が上がるにつれ「日頃から助け合っている」「気の合った人とは親しくしている」の割合が高い傾向がみられます。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、南小学校区で「あいさつはする」(80.0%、85.5%)の割合が高くなっています。

居住年数別でみると、居住年数が長くなるにつれ「日頃から助け合っている」「気の合った人とは親しくしている」の割合が高くなる傾向がみられます。



	有効回答数 (件)	日頃から助け合っている	気の合った人とは親しくしている	あいさつはする	ほとんど付き合いがない	その他	無回答
全体	599	15.7	36.6	71.6	8.7	0.5	0.7
18～29歳	33	3.0	9.1	84.8	12.1	0.0	0.0
30～39歳	43	9.3	27.9	72.1	7.0	0.0	0.0
40～49歳	54	5.6	27.8	74.1	20.4	0.0	0.0
50～59歳	124	11.3	26.6	68.5	9.7	0.8	0.0
60～69歳	113	14.2	38.1	68.1	6.2	0.0	0.0
70歳以上	228	24.6	49.6	73.7	6.6	0.9	0.0
東小学校区	80	15.0	18.8	80.0	13.8	0.0	0.0
西小学校区	63	20.6	42.9	71.4	11.1	1.6	0.0
南小学校区	69	15.9	36.2	85.5	7.2	0.0	0.0
北小学校区	61	16.4	36.1	65.6	11.5	0.0	0.0
神守小学校区	73	20.5	43.8	65.8	6.8	1.4	0.0
蛭間小学校区	73	11.0	39.7	69.9	11.0	0.0	0.0
高台寺小学校区	84	11.9	39.3	66.7	4.8	0.0	0.0
神島田小学校区	82	17.1	41.5	69.5	3.7	1.2	0.0
わからない	6	0.0	0.0	83.3	33.3	0.0	0.0
2年以下	13	0.0	0.0	92.3	7.7	0.0	0.0
3～4年	13	0.0	7.7	76.9	23.1	0.0	0.0
5～9年	35	8.6	22.9	68.6	17.1	0.0	0.0
10～19年	70	5.7	27.1	67.1	15.7	0.0	0.0
20年以上 (転入してからずっと)	291	18.6	46.4	71.8	5.5	0.7	0.0
20年以上 (生まれてからずっと)	173	19.1	32.4	73.4	8.7	0.6	0.0

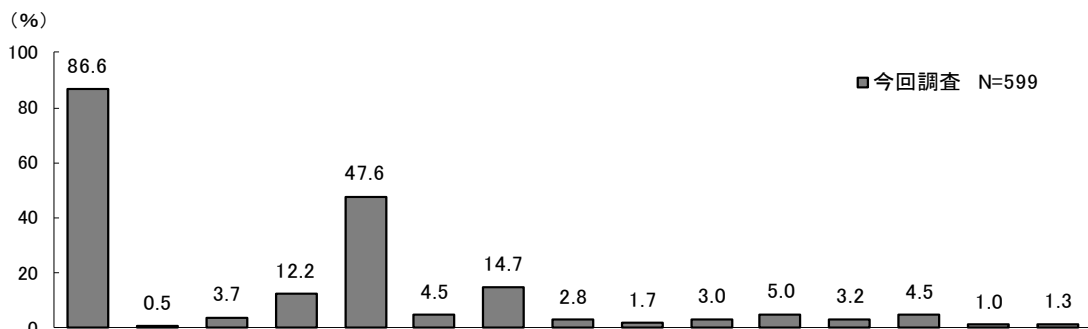
問9 あなたは悩みや不安、困ったことがあるとき、誰に相談していますか。

(あてはまるすべての番号に○)

「家族・親族」が 86.6%で最も高く、次いで「友人・知人」が 47.6%、「医療機関」が 14.7%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～29歳で「友人・知人」(75.8%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区、南小学校区、高台寺小学校区で「友人・知人」(52.5%、53.6%、54.8%)の割合が高くなっています



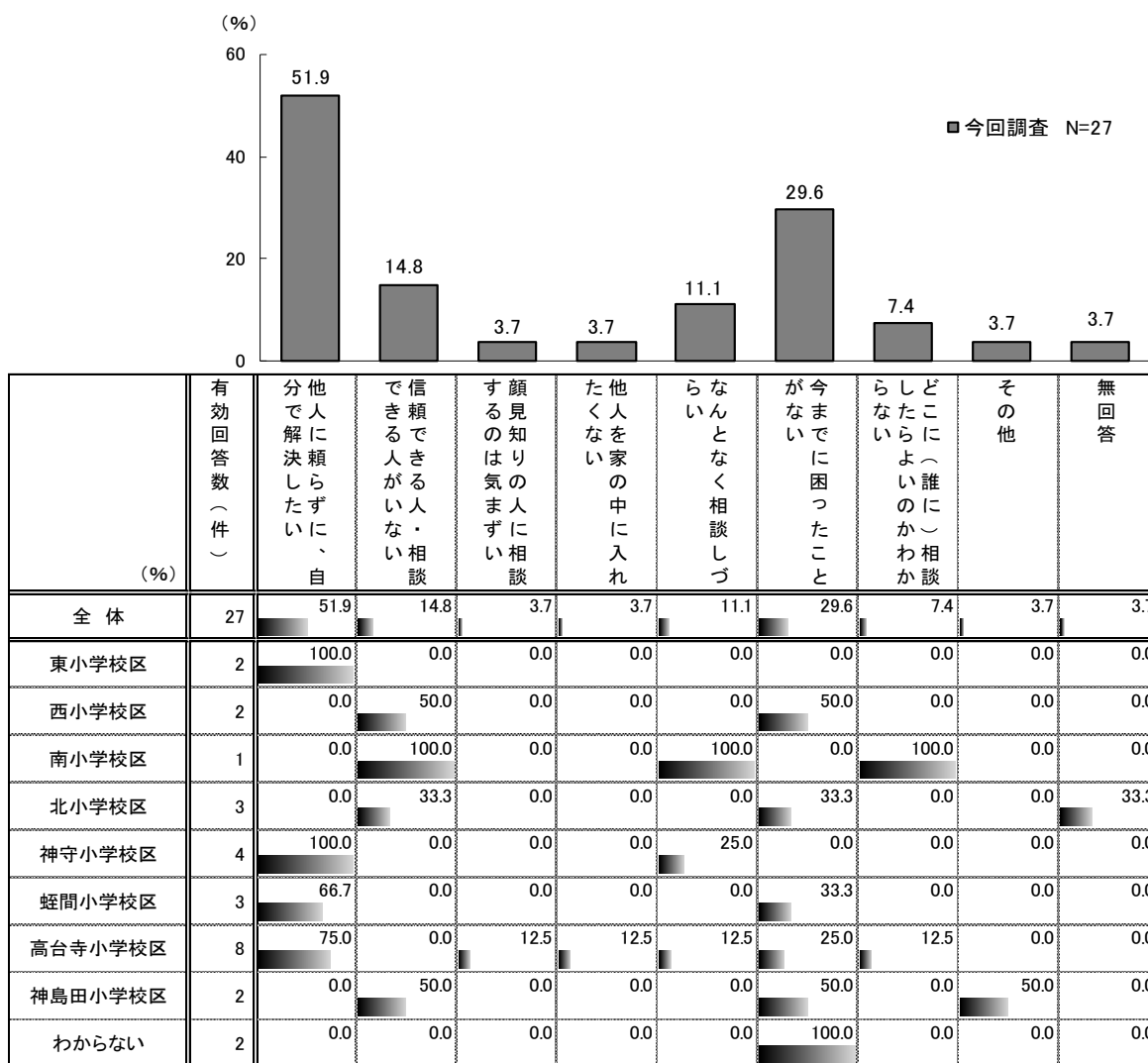
	有効回答数(件)	家族・親族	民生委員・児童委員	町内会代表者(班長も含む)	近所の人	友人・知人	行政(市役所など)	医療機関	育園	学校や幼稚園、保育園	社会福祉協議会	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護・福祉サービス事業所	相談していない	その他	無回答
全体	599	86.6	0.5	3.7	12.2	47.6	4.5	14.7	2.8	1.7	3.0	5.0	3.2	4.5	1.0	1.3	
18～29歳	33	81.8	0.0	0.0	3.0	75.8	9.1	9.1	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	
30～39歳	43	90.7	0.0	2.3	20.9	67.4	0.0	14.0	18.6	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	
40～49歳	54	90.7	0.0	1.9	9.3	59.3	1.9	13.0	11.1	1.9	0.0	1.9	3.7	3.7	0.0	0.0	
50～59歳	124	87.1	0.8	3.2	7.3	52.4	2.4	7.3	0.8	1.6	2.4	3.2	1.6	7.3	0.8	0.0	
60～69歳	113	84.1	0.0	0.9	7.1	37.2	7.1	14.2	0.0	2.7	4.4	3.5	2.7	8.0	0.9	0.9	
70歳以上	228	88.2	0.9	6.6	18.0	40.4	5.3	20.6	0.0	1.8	3.9	9.2	5.3	2.6	0.4	1.3	
東小学校区	80	90.0	0.0	5.0	10.0	52.5	8.8	17.5	8.8	3.8	5.0	2.5	3.8	2.5	1.3	0.0	
西小学校区	63	88.9	0.0	6.3	12.7	36.5	6.3	15.9	1.6	1.6	4.8	11.1	6.3	3.2	0.0	1.6	
南小学校区	69	89.9	1.4	1.4	14.5	53.6	2.9	11.6	2.9	2.9	1.4	5.8	5.8	1.4	1.4	1.4	
北小学校区	61	91.8	1.6	3.3	4.9	45.9	4.9	16.4	3.3	1.6	8.2	3.3	4.9	4.9	3.3	1.6	
神守小学校区	73	79.5	1.4	5.5	11.0	49.3	4.1	16.4	1.4	2.7	4.1	11.0	2.7	5.5	0.0	1.4	
蛭間小学校区	73	91.8	0.0	1.4	15.1	49.3	2.7	15.1	1.4	0.0	0.0	4.1	1.4	4.1	0.0	0.0	
高台寺小学校区	84	84.5	0.0	2.4	9.5	54.8	4.8	10.7	2.4	1.2	1.2	1.2	0.0	9.5	0.0	0.0	
神島田小学校区	82	84.1	0.0	3.7	18.3	41.5	1.2	15.9	1.2	0.0	1.2	3.7	2.4	2.4	2.4	0.0	
わからない	6	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	

<問9で「13. 相談していない」と答えた方にお聞きします>

問9-1 相談していない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

「他人に頼らずに、自分で解決したい」が 51.9%で最も高く、次いで「今までに困ったことがない」が 29.6%、「信頼できる人・相談できる人がいない」が 14.8%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「他人に頼らずに、自分で解決したい」(75.0%)の割合が高くなっています。

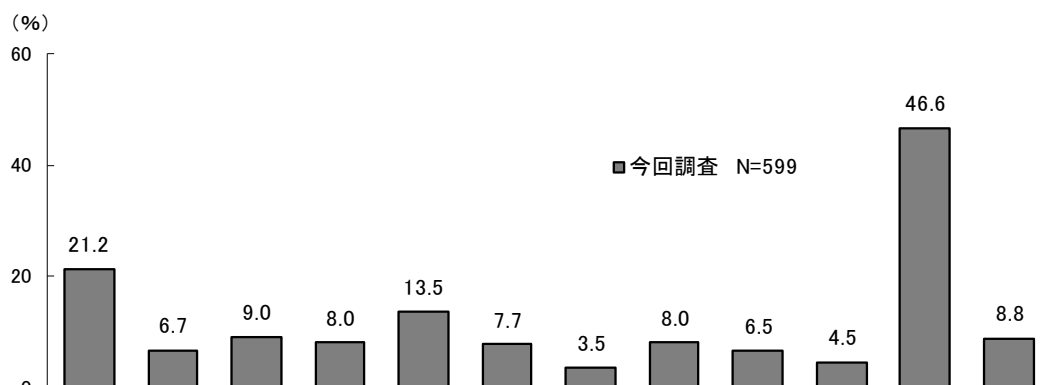


問 10 あなたは現在、お住まいの地域でどのような支援をしてほしいですか。(5つまで番号に○)

「特にない」が46.6%で最も高く、次いで「安否確認の声かけ」が21.2%、「ごみ出し」が13.5%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、18～29歳で「ごみ出し」(27.3%)、30～39歳で「短時間の子ども預かり」(25.6%)の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれ「安否確認の声かけ」の割合が高くなる傾向がみられます。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、神守小学校区で「趣味などの話し相手」(16.4%)の割合が高くなっています。



	有効回答数(件)	安否確認の声かけ	趣味などの話し相手	悩みごと・心配ごととの相談	ちょっとした買い物	ごみ出し	家の掃除	短時間の子ども預かり	電球の簡単な作業	通院の付添い	その他	特にない	無回答
全体	599	21.2	6.7	9.0	8.0	13.5	7.7	3.5	8.0	6.5	4.5	46.6	8.8
18～29歳	33	12.1	6.1	9.1	3.0	27.3	0.0	6.1	3.0	3.0	3.0	54.5	0.0
30～39歳	43	11.6	0.0	7.0	14.0	9.3	9.3	25.6	9.3	2.3	4.7	51.2	4.7
40～49歳	54	16.7	3.7	9.3	0.0	18.5	5.6	5.6	1.9	3.7	3.7	53.7	3.7
50～59歳	124	16.9	3.2	6.5	1.6	8.9	2.4	1.6	3.2	7.3	4.0	58.9	4.8
60～69歳	113	17.7	6.2	6.2	3.5	8.8	8.0	0.0	3.5	1.8	0.9	58.4	10.6
70歳以上	228	29.8	11.0	12.3	15.4	16.2	11.8	1.3	14.9	10.5	6.6	30.3	13.2
東小学校区	80	5.0	3.8	7.5	5.0	11.3	7.5	10.0	5.0	5.0	3.8	50.0	12.5
西小学校区	63	28.6	4.8	7.9	15.9	19.0	9.5	4.8	11.1	4.8	3.2	41.3	9.5
南小学校区	69	27.5	7.2	10.1	10.1	18.8	5.8	2.9	7.2	2.9	2.9	47.8	5.8
北小学校区	61	19.7	6.6	9.8	3.3	14.8	9.8	0.0	8.2	6.6	3.3	49.2	9.8
神守小学校区	73	24.7	16.4	17.8	11.0	12.3	13.7	4.1	15.1	12.3	8.2	31.5	8.2
蛭間小学校区	73	26.0	8.2	8.2	5.5	13.7	5.5	0.0	13.7	5.5	6.8	46.6	4.1
高台寺小学校区	84	16.7	3.6	7.1	3.6	8.3	3.6	3.6	2.4	7.1	2.4	58.3	11.9
神島田小学校区	82	25.6	4.9	3.7	12.2	13.4	8.5	2.4	4.9	7.3	3.7	45.1	8.5
わからない	6	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	0.0

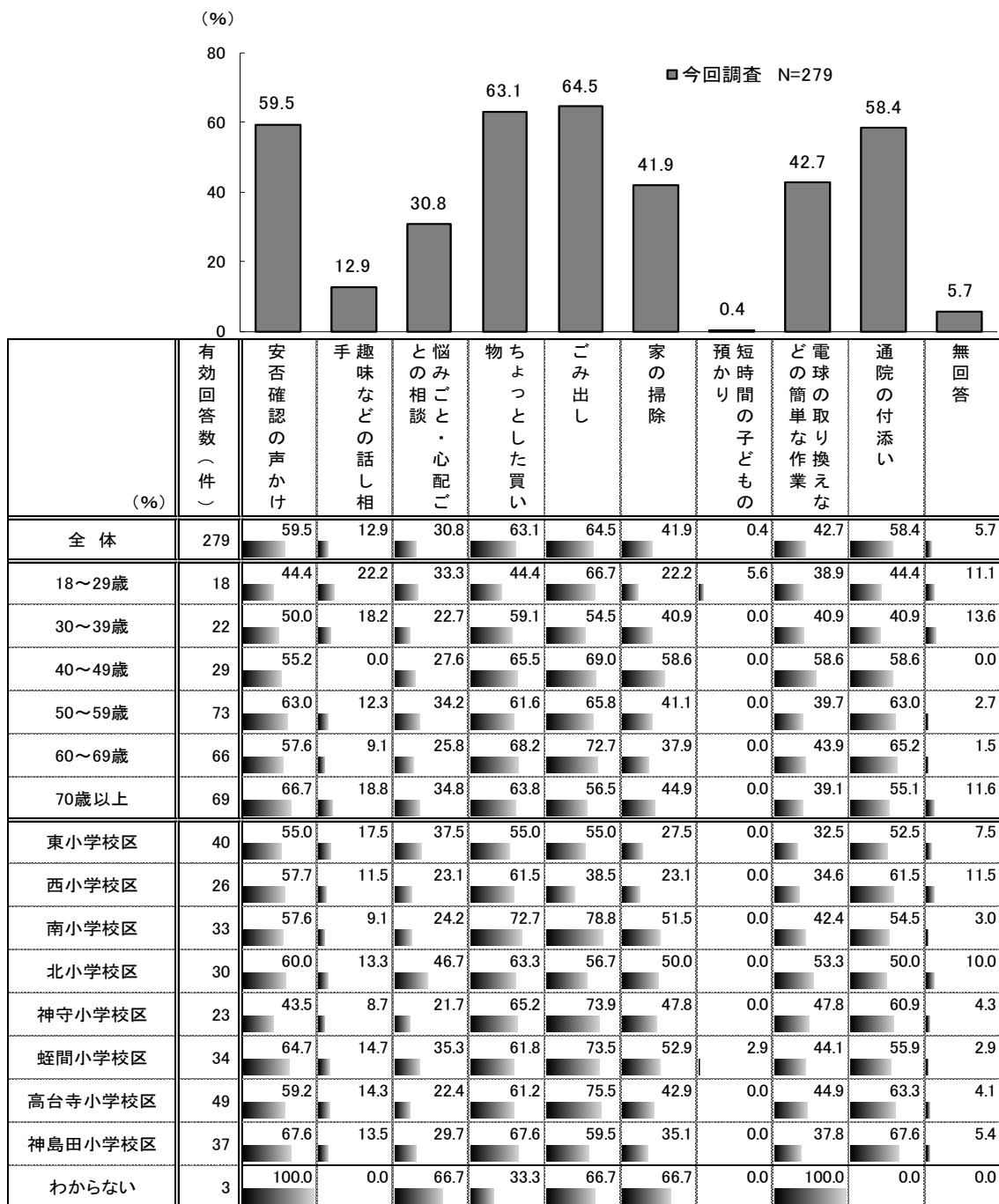
<問 10 で「11. 特にない」と答えた方にお聞きします>

問 10-1 あなたが、将来、高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、お住まいの地域でどのような支援をしてほしいと思いますか。5つまで選びご記入ください。

「ごみ出し」が 64.5%で最も高く、次いで「ちょっとした買い物」が 63.1%、「安否確認の声かけ」が 59.5%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、18～29 歳で「趣味などの話し相手」(22.2%)、40～49 歳で「家の掃除」(58.6%)、「電球の取り換えなどの簡単な作業」(58.6%)、50～59 歳、60～69 歳で「通院の付添い」(63.0%、65.2%)の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、北小学校区で「悩みごと・心配ごとの相談」(46.7%)、「電球の取り換えなどの簡単な作業」(53.3%)、南小学校区で「家の掃除」(51.5%)の割合が高くなっています。



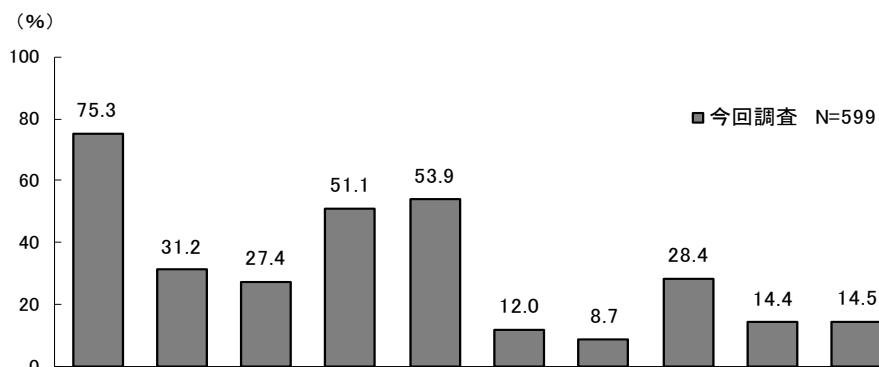
すべての方がお答えください。

問 10-2 近所に困っている方がいるとき、あなたが協力できることは何ですか。5つまで選びご記入ください。

「安否確認の声かけ」が 75.3%で最も高く、次いで「ごみ出し」が 53.9%、「ちょっとした買い物」が 51.1%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、18～29 歳で「趣味などの話し相手」(57.6%)、「悩みごと・心配ごとの相談」(42.4%)の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、神島田小学校区で「安否確認の声かけ」(84.1%)、神守小学校区で「悩みごと・心配ごとの相談」(37.0%)、「ごみ出し」(64.4%)、高台寺小学校区で「ちょっとした買い物」(61.9%)の割合が高くなっています。



項目	有効回答数 (件)	協力のできること (%)									
		安否確認の声かけ	趣味などの話し相手	悩みごと・心配ごとの相談	ちょっとした買い物	ごみ出し	家の掃除	預かり時間の子ども	電球の簡単な作業	通院の付添い	無回答
全体	599	75.3	31.2	27.4	51.1	53.9	12.0	8.7	28.4	14.4	14.5
18～29歳	33	75.8	57.6	42.4	42.4	60.6	6.1	12.1	24.2	12.1	9.1
30～39歳	43	72.1	32.6	34.9	44.2	41.9	9.3	20.9	37.2	4.7	11.6
40～49歳	54	79.6	24.1	18.5	53.7	55.6	9.3	11.1	37.0	9.3	11.1
50～59歳	124	81.5	28.2	23.4	53.2	51.6	8.9	10.5	35.5	11.3	7.3
60～69歳	113	81.4	28.3	33.6	58.4	61.1	12.4	6.2	33.6	17.7	7.1
70歳以上	228	68.4	32.5	25.0	47.8	52.2	15.4	5.7	18.4	18.0	24.6
東小学校区	80	73.8	37.5	25.0	41.3	52.5	8.8	8.8	28.8	10.0	16.3
西小学校区	63	76.2	20.6	19.0	44.4	49.2	7.9	4.8	30.2	12.7	15.9
南小学校区	69	71.0	29.0	24.6	53.6	50.7	11.6	11.6	26.1	15.9	20.3
北小学校区	61	73.8	34.4	29.5	49.2	44.3	11.5	3.3	26.2	13.1	16.4
神守小学校区	73	76.7	35.6	37.0	52.1	64.4	16.4	6.8	24.7	16.4	11.0
蛭間小学校区	73	75.3	28.8	27.4	43.8	52.1	12.3	12.3	19.2	13.7	15.1
高台寺小学校区	84	72.6	23.8	25.0	61.9	65.5	11.9	10.7	35.7	17.9	11.9
神島田小学校区	82	84.1	39.0	32.9	58.5	50.0	13.4	11.0	32.9	15.9	9.8
わからない	6	66.7	33.3	16.7	50.0	50.0	-	-	50.0	-	16.7

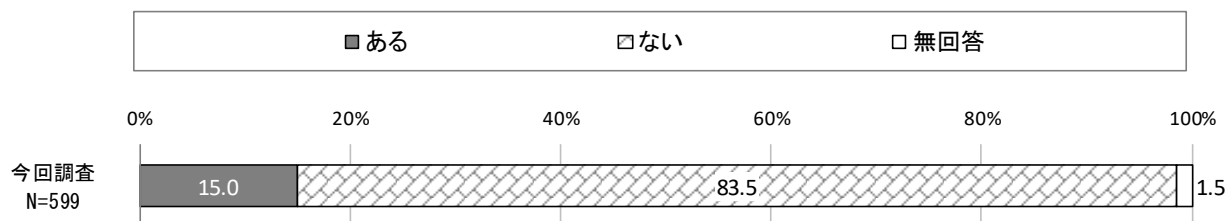
3 福祉サービスについて

問 11 福祉サービスを利用したことがありますか。(どちらかの番号に○)

「ない」が 83.5%、「ある」が 15.0%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「ある」(20.9%)の割合が高くなっています。

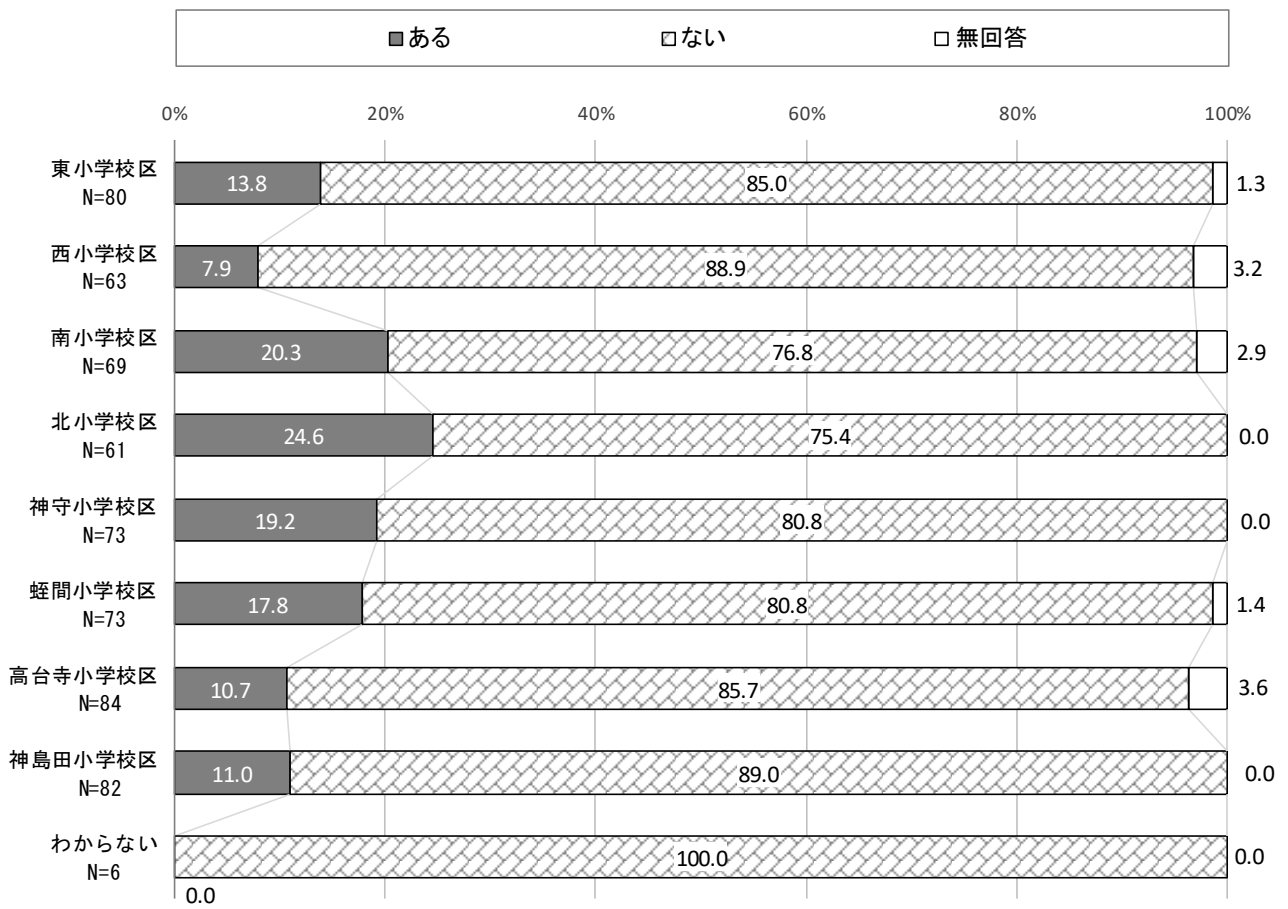
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、南小学校区、北小学校区で「ある」(20.3%、24.6%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】

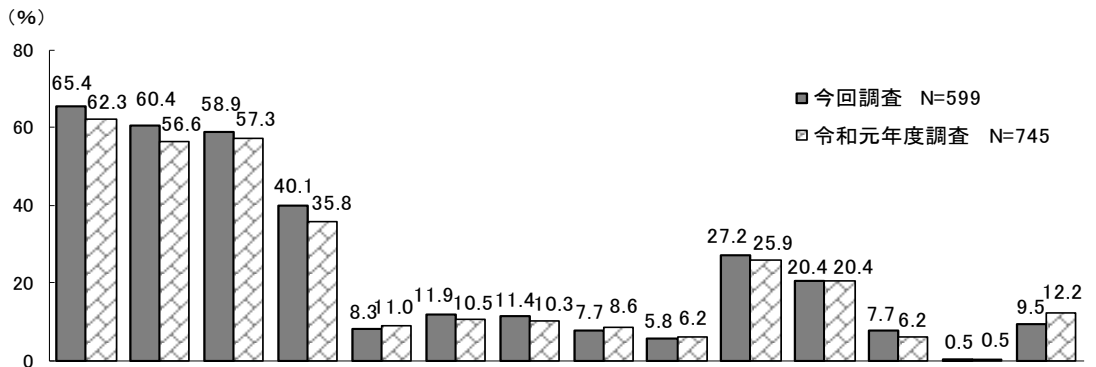


問 11-1 あなたは福祉に関してどのような情報を得たいですか。(あてはまるすべての番号に○)

「福祉サービスの種類、内容」が 65.4%で最も高く、次いで「福祉サービスの利用方法」が 60.4%、「福祉サービスの利用に係る費用」が 58.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「福祉サービスの利用方法」で 3.8 ポイント増加しています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区で「福祉サービスの利用方法」(75.3%)の割合が高くなっています。



項目	有効回答数(件)	福祉サービスの種類、内容	福祉サービスの利用方法	福祉サービスの利用に係る費用	福祉サービスの相談窓口	保育や子育てに関する情報	福祉ボランティアに関する情報	各種の福祉講座や教室、講習会の開催状況	就労に関する情報	就学に関する情報	福祉事業所のサービス内容	健康に関する情報	特に得たい情報はない	その他	無回答
全体	599	65.4	60.4	58.9	40.1	8.3	11.9	11.4	7.7	5.8	27.2	20.4	7.7	0.5	9.5
東小学校区	80	61.3	62.5	48.8	35.0	17.5	6.3	12.5	13.8	7.5	23.8	20.0	6.3	1.3	10.0
西小学校区	63	65.1	54.0	60.3	34.9	9.5	9.5	6.3	1.6	7.9	25.4	20.6	6.3	3.2	9.5
南小学校区	69	53.6	44.9	53.6	30.4	4.3	5.8	2.9	4.3	4.3	27.5	13.0	5.8	0.0	18.8
北小学校区	61	70.5	57.4	62.3	42.6	6.6	18.0	9.8	6.6	4.9	36.1	18.0	11.5	0.0	8.2
神守小学校区	73	79.5	75.3	67.1	46.6	6.8	19.2	17.8	6.8	4.1	26.0	26.0	4.1	0.0	5.5
蛭間小学校区	73	69.9	65.8	64.4	45.2	5.5	13.7	16.4	4.1	2.7	34.2	20.5	4.1	0.0	8.2
高台寺小学校区	84	65.5	59.5	59.5	38.1	11.9	8.3	14.3	13.1	9.5	23.8	19.0	8.3	0.0	8.3
神島田小学校区	82	61.0	62.2	57.3	43.9	3.7	15.9	11.0	7.3	6.1	23.2	22.0	13.4	0.0	6.1
わからない	6	50.0	50.0	50.0	50.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7

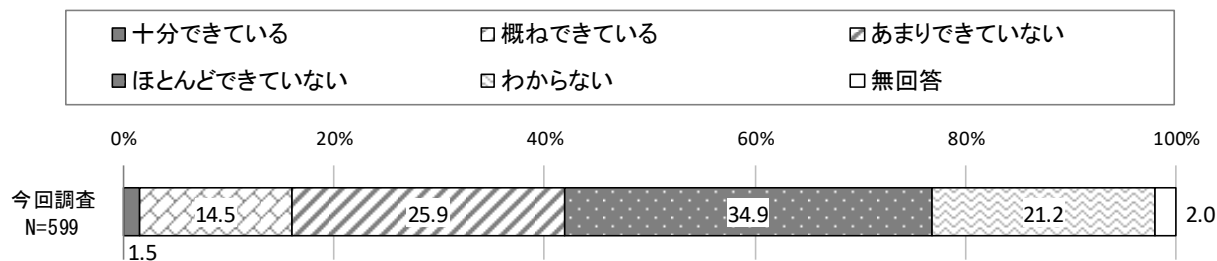
問12 あなたは、自分にとって必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できていますか。

(1つの番号に○)

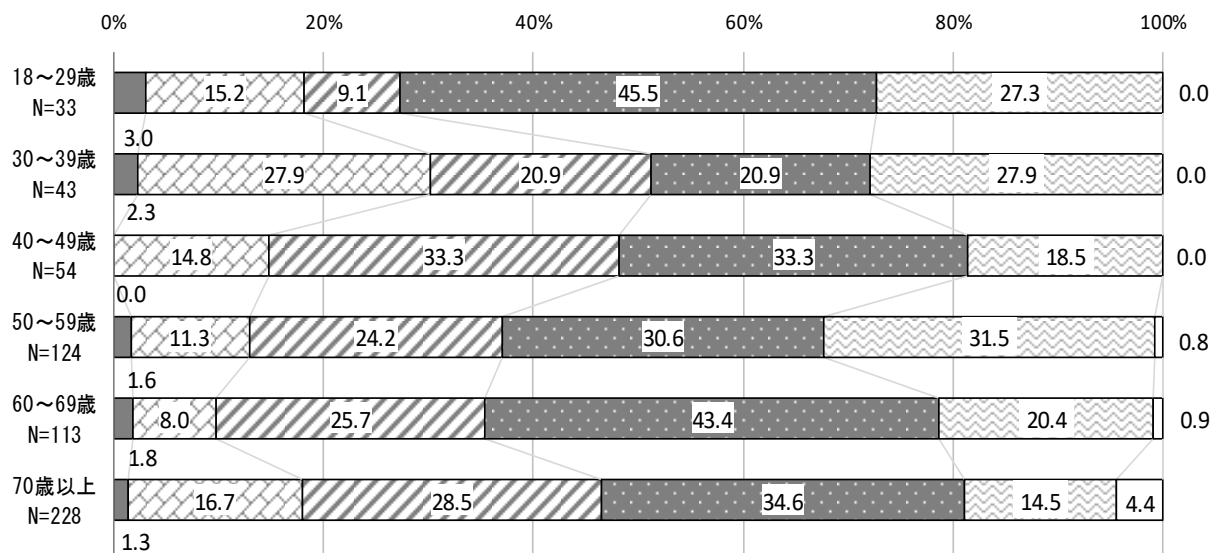
『できていない』(「あまりできていない」と「ほとんどできていない」の計)が60.8%で最も高く、次いで「わからない」が21.2%、『できている』(「十分できている」と「概ねできている」の計)が16.0%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、30～39歳で『できている』(30.2%)の割合が高くなっています。また、40～49歳、60～69歳、70歳以上で『できていない』(66.6%、69.1%、63.1%)の割合が高くなっています。

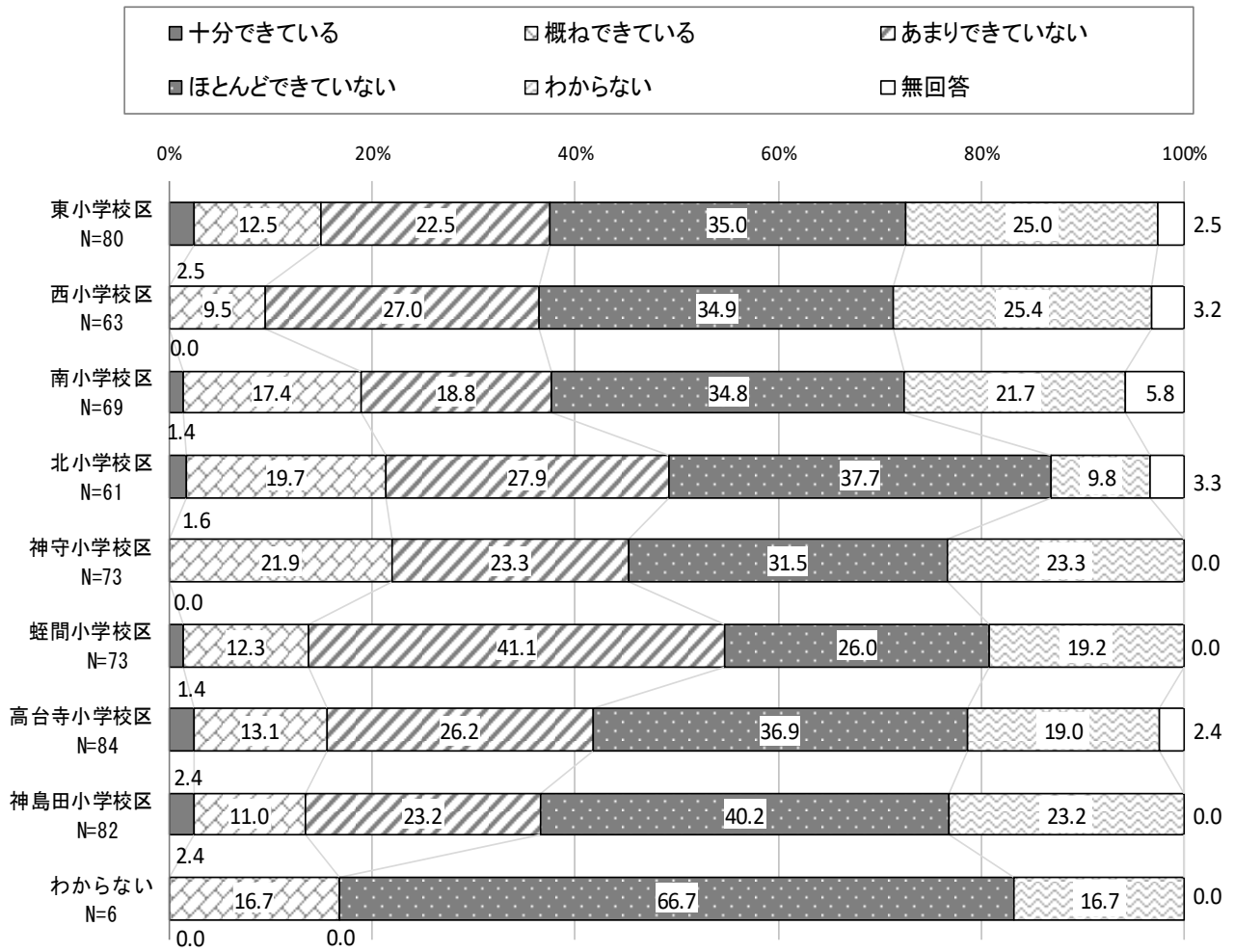
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、北小学校区、神守小学校区で『できている』(21.3%、21.9%)の割合が高くなっています。また、蛭間小学校区で『できていない』(67.1%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】



問13 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

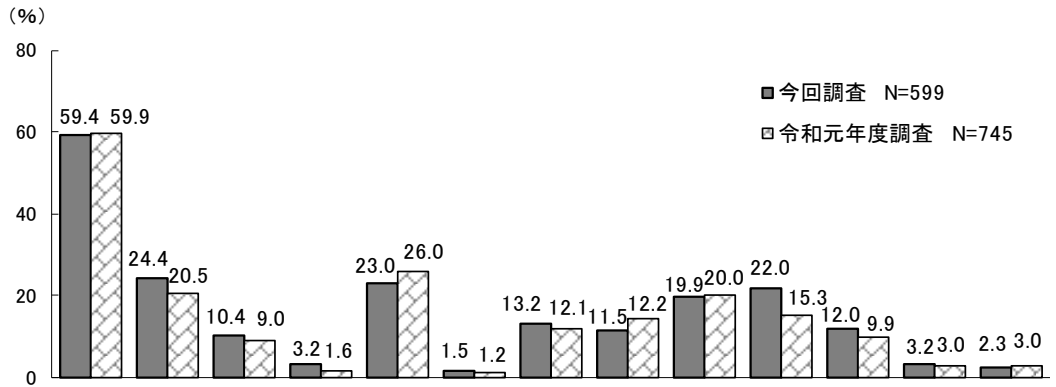
(あてはまるすべての番号に○)

「市の広報」が59.4%で最も高く、次いで「社会福祉協議会の「ふくしだより」」が24.4%、「町内会の回覧板」が23.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「インターネット(ホームページ・SNS等)」が6.7ポイント増加しています。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「市の広報」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他の年齢に比べ、70歳以上で「町内会の回覧板」(33.8%)、「新聞・雑誌」(21.5%)、30～39歳で「インターネット(ホームページ・SNS等)」(51.2%)、18～29歳で「どこで入手すればよいかわからない」(33.3%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「市の広報」(69.9%)、神守小学校区で「町内会の回覧板」(32.9%)、高台寺小学校区で「インターネット(ホームページ・SNS等)」(35.7%)の割合が高くなっています。



	有効回答数(件)	市の広報	「社会福祉協議会だより」※1	市役所(支所等)の窓口	社会福祉協議会の窓口	町内会の回覧板	民生委員・児童委員	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	友人や近所の人	インターネット(ホームページ等)※2	どこで入手すればいいかわからない※3	その他	無回答
全体 (%)	599	59.4	24.4	10.4	3.2	23.0	1.5	13.2	11.5	19.9	22.0	12.0	3.2	2.3
18~29歳	33	21.2	3.0	18.2	0.0	6.1	0.0	6.1	6.1	15.2	24.2	33.3	0.0	6.1
30~39歳	43	41.9	23.3	2.3	0.0	16.3	4.7	2.3	2.3	23.3	51.2	25.6	0.0	0.0
40~49歳	54	53.7	25.9	5.6	1.9	11.1	0.0	7.4	7.4	16.7	33.3	13.0	3.7	0.0
50~59歳	124	62.1	16.1	12.1	2.4	17.7	0.8	8.9	8.9	12.9	28.2	10.5	4.0	0.0
60~69歳	113	60.2	22.1	12.4	4.4	21.2	1.8	10.6	8.8	18.6	23.0	14.2	2.7	2.7
70歳以上	228	68.0	33.3	9.6	3.9	33.8	1.8	21.5	18.0	24.6	9.6	6.1	3.9	3.9
東小学校区	80	56.3	23.8	16.3	1.3	21.3	1.3	12.5	10.0	17.5	25.0	16.3	1.3	1.3
西小学校区	63	57.1	27.0	11.1	1.6	14.3	1.6	9.5	17.5	14.3	19.0	14.3	1.6	1.6
南小学校区	69	59.4	26.1	15.9	4.3	20.3	5.8	11.6	5.8	20.3	21.7	7.2	1.4	1.4
北小学校区	61	60.7	27.9	6.6	8.2	23.0	3.3	16.4	9.8	21.3	21.3	9.8	3.3	1.6
神守小学校区	73	65.8	32.9	6.8	4.1	32.9	1.4	8.2	8.2	26.0	19.2	9.6	5.5	0.0
蛭間小学校区	73	69.9	27.4	9.6	2.7	26.0	0.0	19.2	17.8	20.5	19.2	11.0	1.4	2.7
高台寺小学校区	84	53.6	17.9	8.3	3.6	15.5	0.0	14.3	13.1	13.1	35.7	10.7	2.4	3.6
神島田小学校区	82	56.1	17.1	7.3	0.0	31.7	0.0	13.4	9.8	23.2	11.0	18.3	7.3	3.7
わからない	6	66.7	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0

※1 令和元年度調査の選択肢は「社会福祉協議会の「社会福祉協議会だより」「ふくしだより」

※2 令和元年度調査の選択肢は「インターネット」

※3 令和元年度調査の選択肢は「どこで入手すればいいかわからない」

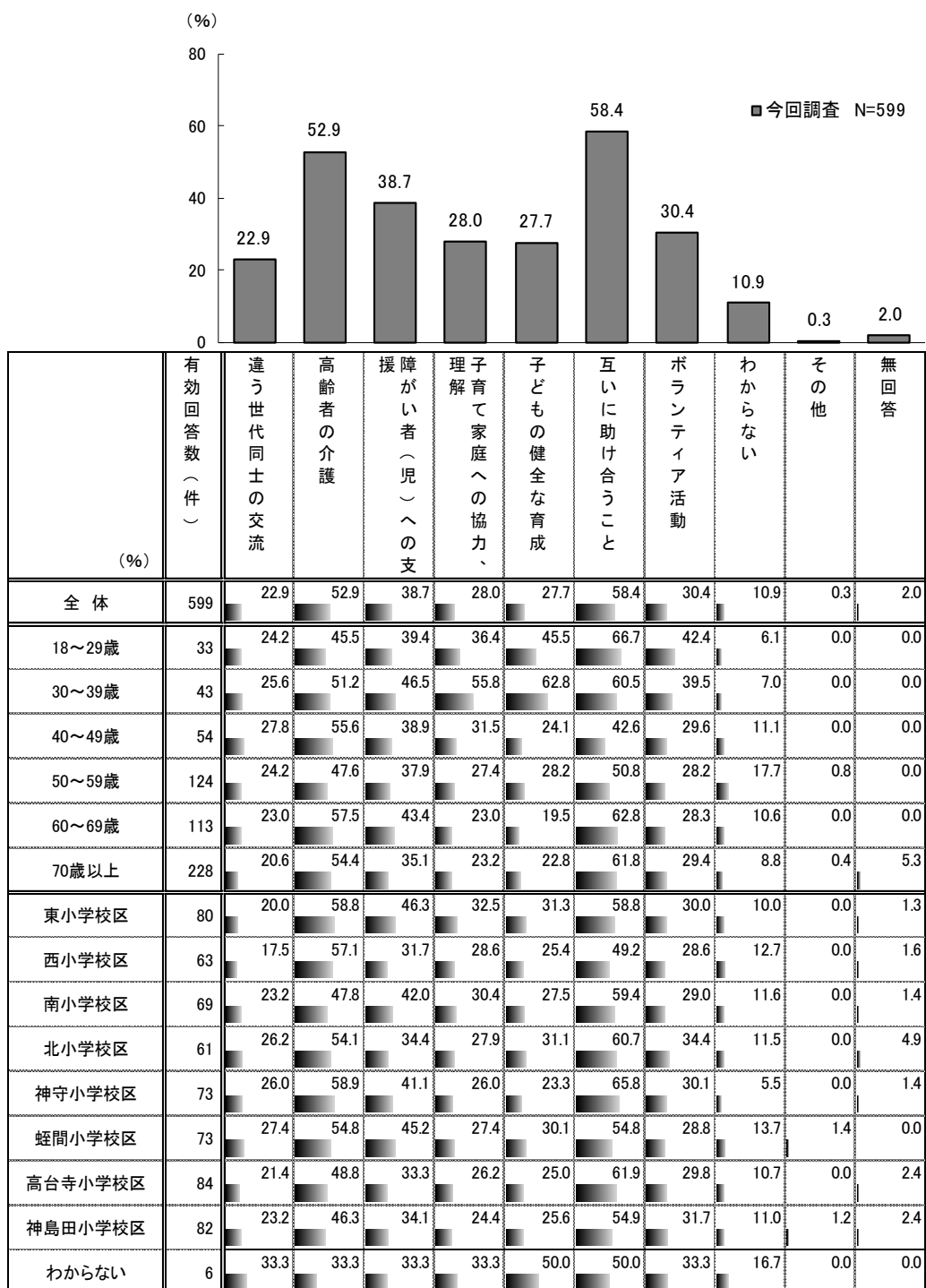
問 14 あなたにとっての「地域福祉」とはどのようなことだと思いますか。

(あてはまるすべての番号に○)

「互いに助け合うこと」が 58.4%で最も高く、次いで「高齢者の介護」が 52.9%、「障がい者(児)への支援」が 38.7%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、30～39歳で「子育て家庭への協力、理解」(55.8%)、「子どもの健全な育成」(62.8%)、18～29歳で「ボランティア活動」(42.4%)の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、北小学校区、神守小学校区、高台寺小学校区で「互いに助け合うこと」(60.7%、65.8%、61.9%)の割合が6割を超えています。



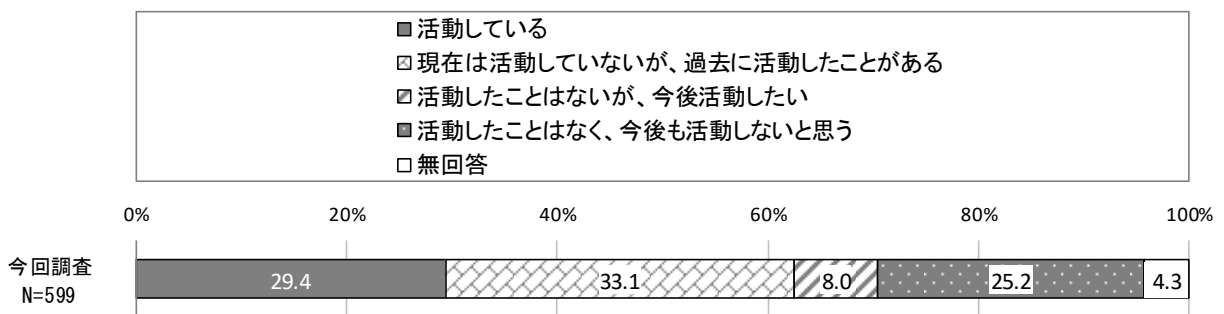
4 町内会などの地域活動、ボランティア活動について

問 15 あなたは、町内会などの地域活動をしていますか。(1つの番号に○)

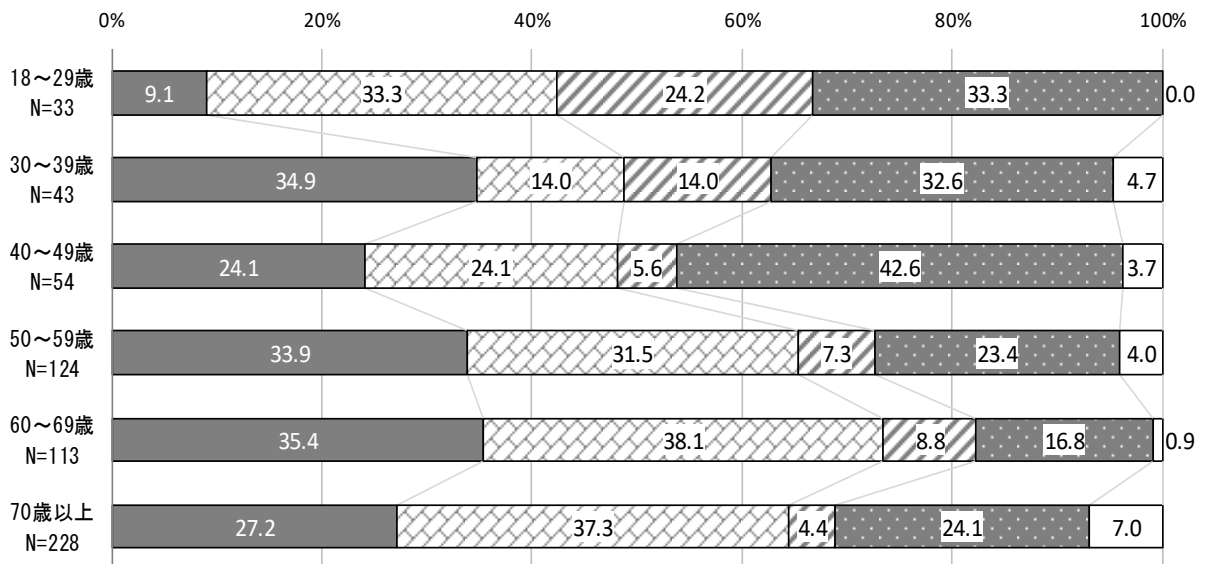
「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」が33.1%で最も高く、次いで「活動している」が29.4%、「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が25.2%、「活動したことはないが、今後活動したい」が8.0%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、18～29歳で「活動したことはないが、今後活動したい」(24.2%)、40～49歳で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」(42.6%)の割合が高くなっています。

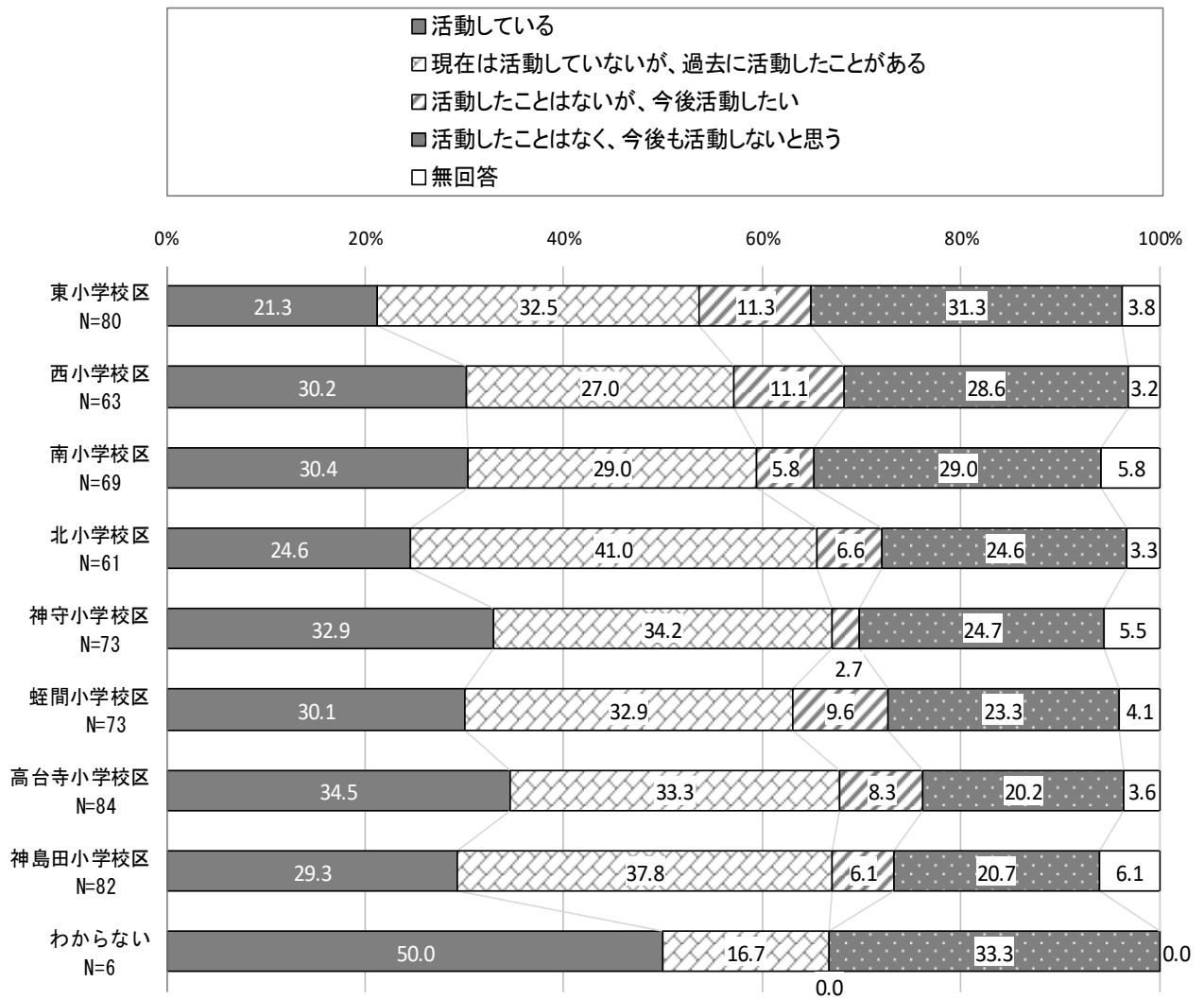
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、北小学校区で「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」(41.0%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】



<問 15 で「1. 活動している」「2. 現在は活動していないが、過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします>

問 15-1 どのような活動をしていますか。(していましたか。)

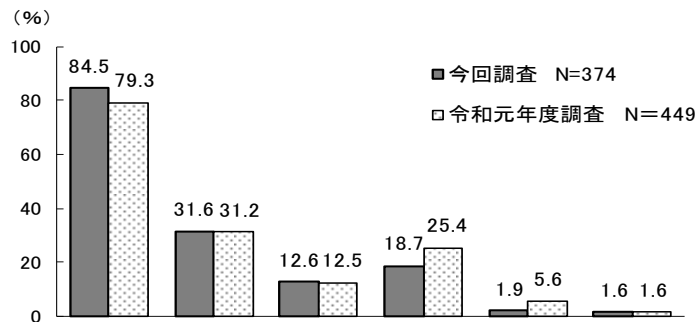
(あてはまるものすべての番号に○)

「町内会の活動」が 84.5%で最も高く、次いで「子ども会の活動」が 31.6%、「地域防災の活動」が 18.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「地域防災の活動」が 6.7 ポイント減少しています。

年齢別でみると、18～29 歳を除くすべての年齢で「町内会の活動」の割合が8割を超えています。また、他の年齢に比べ、18～29 歳で「子ども会の活動」(64.3%)、70 歳以上で「老人クラブの活動」(30.6%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、神守小学校区を除くすべての地区で「町内会の活動」の割合が8割を超えています。また、北小学校区、蛭間小学校区で「子ども会の活動」(45.0%、43.5%)、神守小学校区で「老人クラブの活動」(30.6%)、蛭間小学校区で「地域防災の活動」(32.6%)の割合が高くなっています。



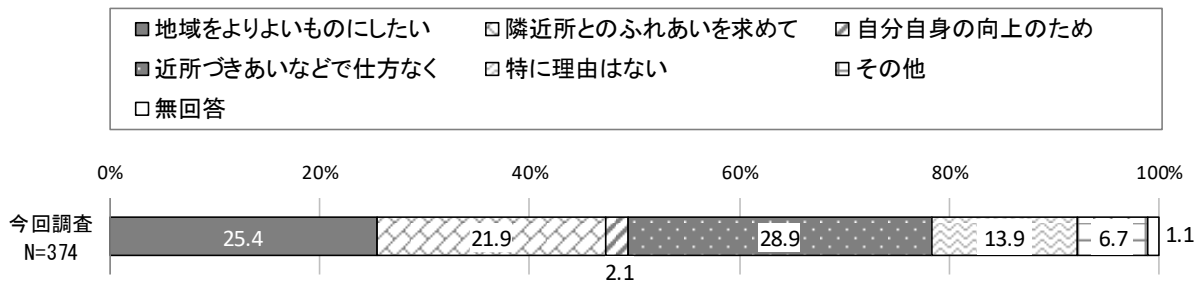
(%)	有効回答数 (件)	町内会の活動	子ども会の活動	老人クラブの活動	地域防災の活動	その他	無回答
全体	374	84.5	31.6	12.6	18.7	1.9	1.6
18～29歳	14	71.4	64.3	0.0	7.1	7.1	0.0
30～39歳	21	90.5	33.3	0.0	14.3	4.8	0.0
40～49歳	26	80.8	61.5	0.0	19.2	0.0	0.0
50～59歳	81	87.7	42.0	1.2	19.8	2.5	1.2
60～69歳	83	89.2	36.1	1.2	19.3	0.0	1.2
70歳以上	147	81.0	14.3	30.6	19.7	2.0	2.7
東小学校区	43	83.7	32.6	2.3	23.3	2.3	2.3
西小学校区	36	91.7	22.2	2.8	27.8	0.0	2.8
南小学校区	41	90.2	17.1	12.2	7.3	0.0	2.4
北小学校区	40	82.5	45.0	7.5	22.5	2.5	0.0
神守小学校区	49	73.5	20.4	30.6	6.1	4.1	0.0
蛭間小学校区	46	84.8	43.5	15.2	32.6	2.2	2.2
高台寺小学校区	57	86.0	36.8	8.8	15.8	0.0	0.0
神島田小学校区	55	85.5	34.5	16.4	20.0	3.6	3.6
わからない	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 15-2 どのような目的で活動していますか。(していましたか。)(1つの番号に○)

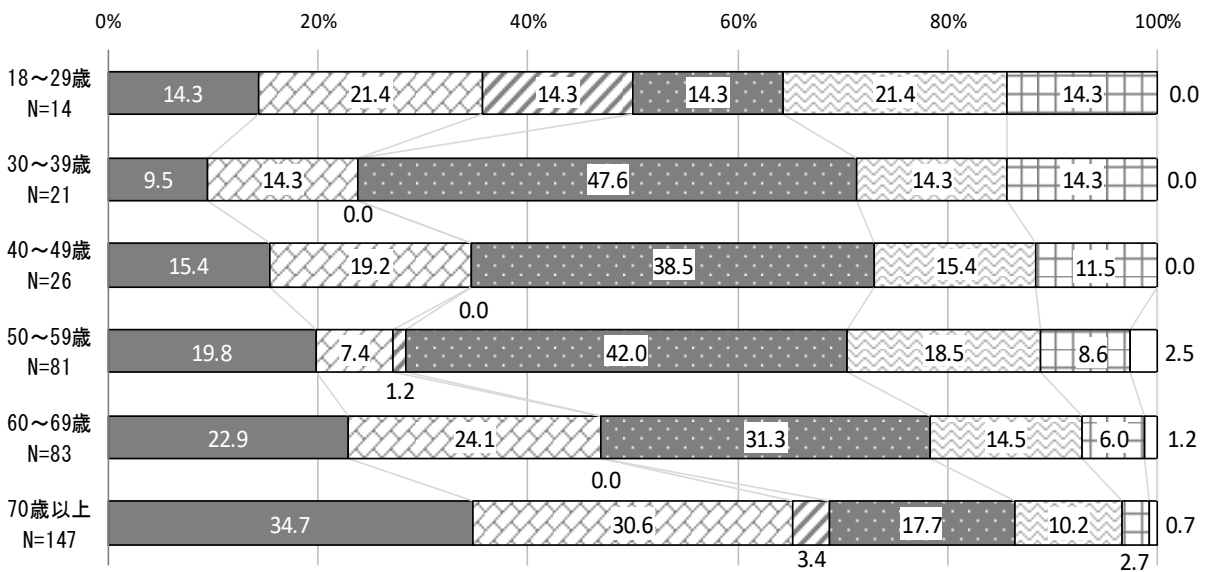
「近所づきあいなどで仕方なく」が 28.9%で最も高く、次いで「地域をよりよいものにしたい」が 25.4%、「隣近所とのふれあいを求めて」が 21.9%となっています。

年齢別で見ると、40代以降の年齢で高くなるにつれ「地域をよりよいものにしたい」の割合が高くなっています。また、他の年齢に比べ、70歳以上で「隣近所とのふれあいを求めて」(30.6%)、18～29歳で「自分自身の向上のため」(14.3%)、50～59歳で「近所づきあいなどで仕方なく」(42.0%)の割合が高くなっています。

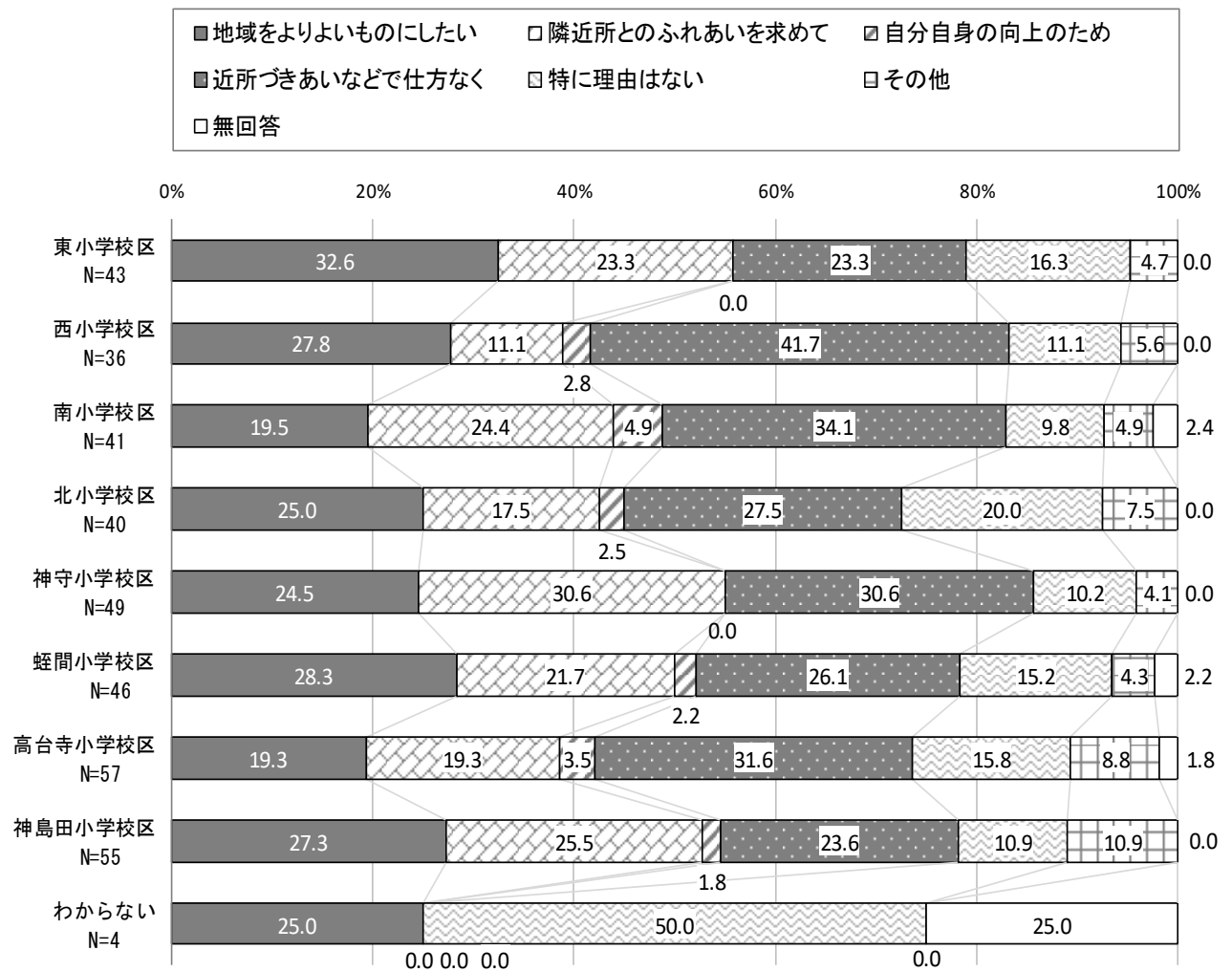
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、神守小学校区で「隣近所とのふれあいを求めて」(30.6%)、西小学校区で「近所づきあいなどで仕方なく」(41.7%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】

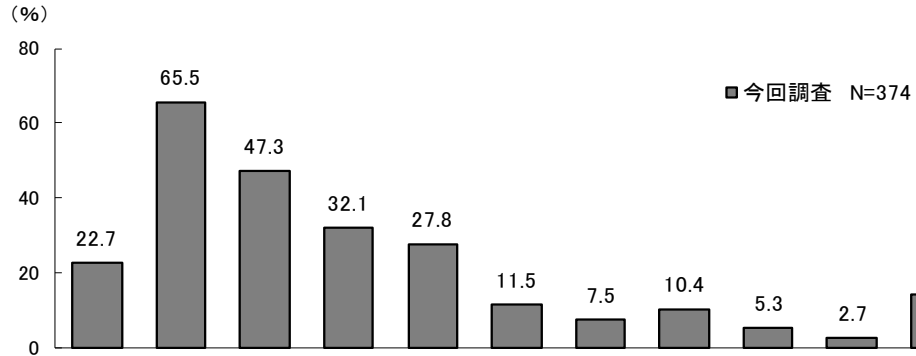


問 15-3 あなたが参加している（していた）地域活動団体には、活動面や運営面でどのような課題があると思いますか。（あてはまるものすべての番号に○）

「担い手（役員やリーダー、その後継者）の不足や高齢化」が 65.5%で最も高く、次いで「活動に参加する会員の減少・固定化」が 47.3%、「役員の事務負担が大きいこと」が 32.1%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、40～49歳で「役員の事務負担が大きいこと」（61.5%）、60～69歳で「組織運営が役員任せで会員の自主性がないこと」（38.6%）の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、北小学校区で「担い手（役員やリーダー、その後継者）の不足や高齢化」（75.0%）、神守小学校区で「活動に参加する会員の減少・固定化」（59.2%）の割合が高くなっています。



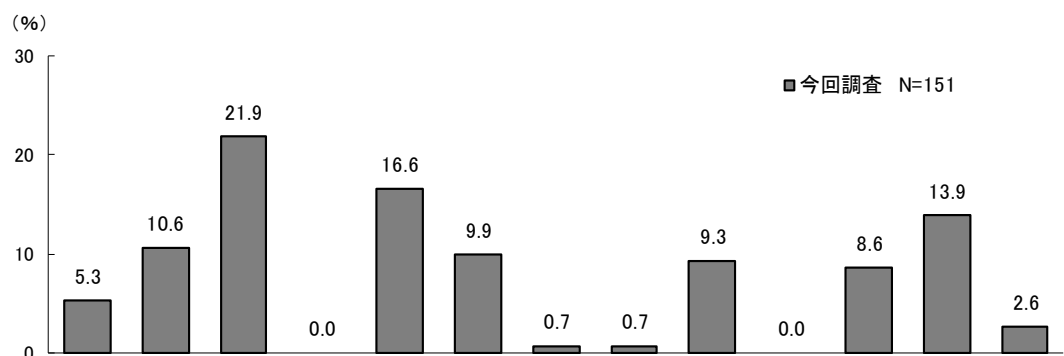
	有効回答数 (件)	活動内容の慣例化、新しい課題へ対応力の不足	担い手(役員やリーダー、その後継者)の不足や高齢化	活動に参加する会員の減少・固定化	役員の事務負担が大きいこと	組織運営が役員任せで会員の自主性がないこと	資金等の不足	組織力(事務スタッフ、運営)	多様な地域活動団体との連携・ネットワークの不足	会員内外への情報の発信・収集・共有の不足	活動拠点となる場所の不足	その他	特にない(わからない)	無回答
全体	374	22.7	65.5	47.3	32.1	27.8	11.5	7.5	10.4	5.3	2.7	14.4	2.1	
18~29歳	14	0.0	57.1	42.9	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	14.3	7.1	14.3	0.0	
30~39歳	21	14.3	52.4	28.6	33.3	23.8	9.5	9.5	14.3	4.8	14.3	19.0	0.0	
40~49歳	26	23.1	46.2	53.8	61.5	19.2	19.2	11.5	11.5	3.8	3.8	11.5	0.0	
50~59歳	81	18.5	69.1	45.7	32.1	23.5	7.4	1.2	8.6	0.0	2.5	17.3	2.5	
60~69歳	83	28.9	62.7	42.2	36.1	38.6	8.4	8.4	12.0	3.6	0.0	13.3	2.4	
70歳以上	147	25.2	71.4	53.1	27.2	27.9	15.0	10.2	10.9	8.8	2.0	13.6	2.7	
東小学校区	43	27.9	58.1	51.2	37.2	27.9	7.0	9.3	11.6	9.3	0.0	16.3	2.3	
西小学校区	36	19.4	69.4	55.6	41.7	33.3	8.3	2.8	5.6	11.1	2.8	16.7	0.0	
南小学校区	41	22.0	63.4	41.5	12.2	22.0	7.3	4.9	9.8	2.4	2.4	12.2	2.4	
北小学校区	40	25.0	75.0	50.0	37.5	32.5	10.0	5.0	7.5	10.0	0.0	7.5	0.0	
神守小学校区	49	22.4	57.1	59.2	28.6	32.7	14.3	14.3	16.3	6.1	2.0	16.3	2.0	
蛭間小学校区	46	26.1	71.7	39.1	34.8	30.4	17.4	8.7	17.4	4.3	4.3	15.2	2.2	
高台寺小学校区	57	15.8	63.2	36.8	33.3	24.6	12.3	5.3	5.3	0.0	1.8	19.3	3.5	
神島田小学校区	55	27.3	72.7	49.1	34.5	21.8	14.5	7.3	10.9	3.6	7.3	9.1	1.8	
わからない	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	

<問 15 で「4. 活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた方にお聞きします>
 問 15-4 今後も活動しないと思う理由は何ですか。(1つの番号に○)

「仕事が忙しい」が 21.9%で最も高く、次いで「体調がすぐれない」が 16.6%、「時間をとられたくない」が 10.6%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「町内会などの団体に入っていない」(21.4%)、40～49 歳で「仕事が忙しい」(52.2%)、70 歳以上で「体調がすぐれない」(40.0%)、60～69 歳で「仕組みや方法がわからない」(26.3%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区で「時間をとられたくない」(23.5%)、高台寺小学校区で「仕事が忙しい」(35.3%)、北小学校区で「体調がすぐれない」(33.3%)、蛭間小学校区で「興味がない」(23.5%)の割合が高くなっています。



	有効回答数 (件)	に町内会などに入っていない (%)	時間をとられたくない (%)	仕事が忙しい (%)	他の人に任せてお (%)	体調がすぐれない (%)	興味がない (%)	実益がない (%)	家族の理解がない (%)	面倒だから (%)	からの窓がわ (%)	申し出の窓がわ (%)	から組みや方法がわ (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体	151	5.3	10.6	21.9	0.0	16.6	9.9	0.7	0.7	9.3	0.0	0.0	8.6	13.9	2.6
18～29歳	11	18.2	27.3	18.2	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30～39歳	14	21.4	21.4	14.3	0.0	7.1	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
40～49歳	23	0.0	0.0	52.2	0.0	4.3	13.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	8.7	8.7	0.0
50～59歳	29	0.0	24.1	37.9	0.0	3.4	6.9	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	6.9	13.8	0.0
60～69歳	19	0.0	5.3	21.1	0.0	0.0	15.8	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	26.3	15.8	5.3
70歳以上	55	5.5	3.6	3.6	0.0	40.0	3.6	0.0	1.8	10.9	0.0	0.0	7.3	18.2	5.5
東小学校区	25	4.0	12.0	28.0	0.0	16.0	4.0	4.0	0.0	12.0	0.0	0.0	4.0	16.0	0.0
西小学校区	18	0.0	5.6	27.8	0.0	22.2	5.6	0.0	5.6	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0
南小学校区	20	10.0	10.0	20.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	10.0	20.0	0.0
北小学校区	15	6.7	6.7	0.0	0.0	33.3	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	20.0	6.7
神守小学校区	18	11.1	11.1	16.7	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.6	11.1	11.1
蛭間小学校区	17	0.0	5.9	17.6	0.0	29.4	23.5	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	11.8	5.9	0.0
高台寺小学校区	17	0.0	11.8	35.3	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	11.8	11.8	0.0
神島田小学校区	17	11.8	23.5	29.4	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	11.8	5.9	0.0
わからない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

すべての方がお答えください。

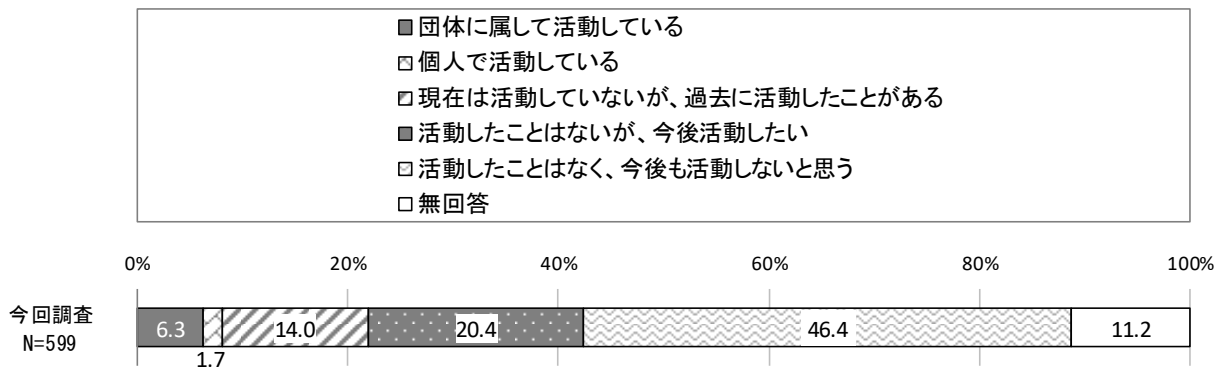
問 16 あなたはボランティア活動をしていますか。(1つの番号に○)

「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」が 46.4%で最も高く、次いで「活動したことはないが、今後活動したい」が 20.4%、「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」が 14.0%、「団体に属して活動している」が 6.3%、「個人で活動している」が 1.7%となっています。

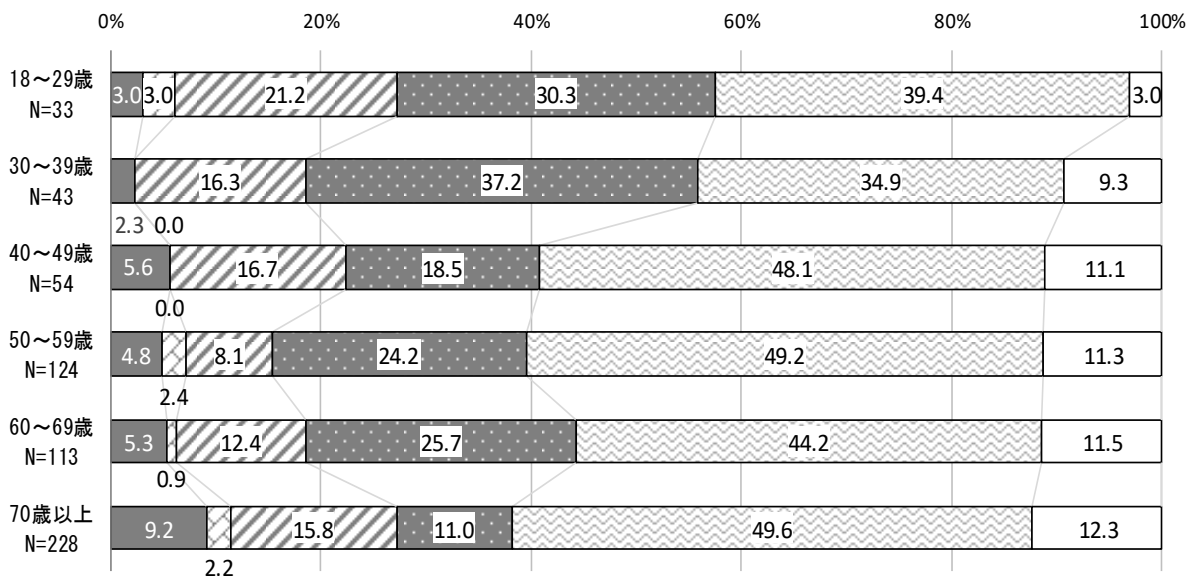
年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～29 歳で「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」(21.2%)、18～39 歳で「活動したことはないが、今後活動したい」(30.3%、37.2%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「現在は活動していないが、過去に活動したことがある」(23.3%)、西小学校区、神島田小学校区で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」(55.6%、50.0%)の割合が高くなっています。

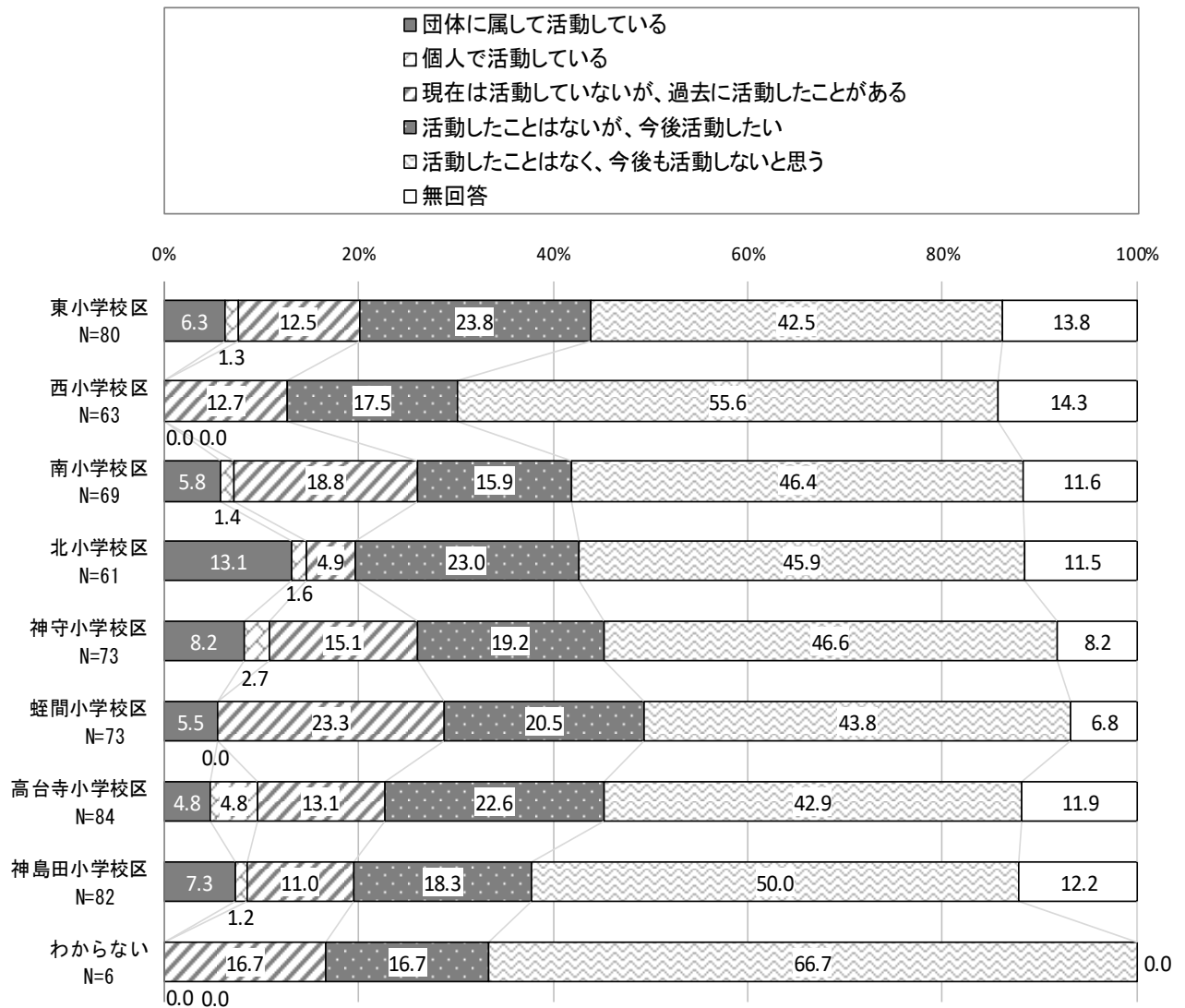
居住年数別でみると、他の年数に比べ、2年以下で「活動したことはないが、今後活動したい」(46.2%)、10～19 年で「活動したことはなく、今後も活動しないと思う」(51.4%)の割合が高くなっています。



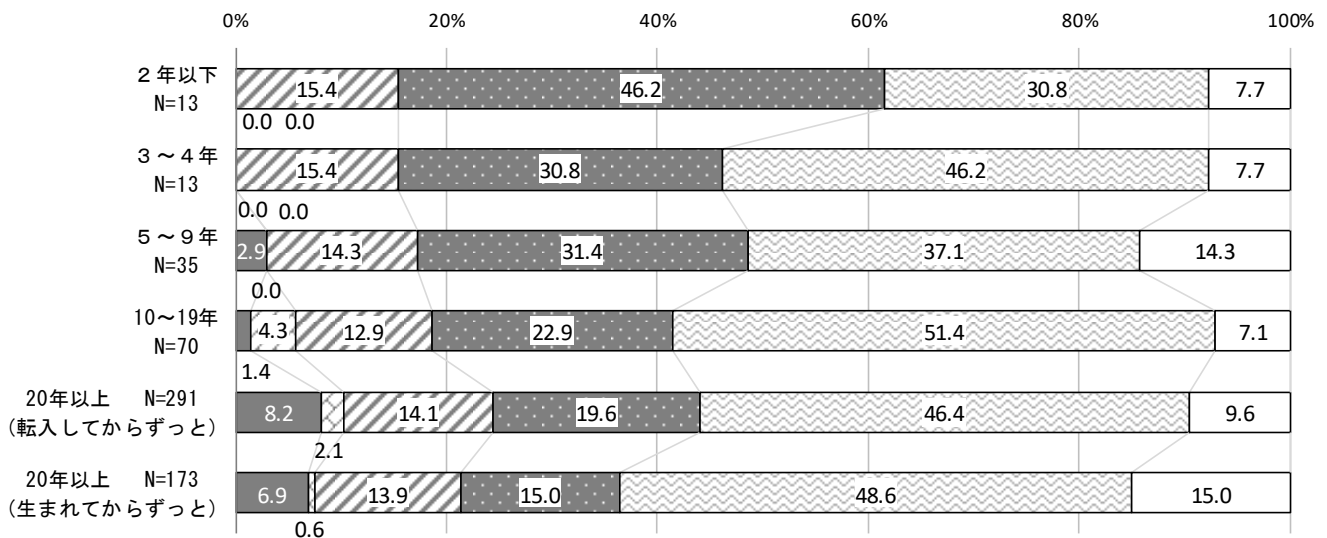
【年齢別】



【居住地区別】



【居住年数別】



<問 16 で「1. 団体に属して活動している」「2. 個人で活動している」「3. 現在は活動していないが、過去に活動したことがある」と答えた方にお聞きします>

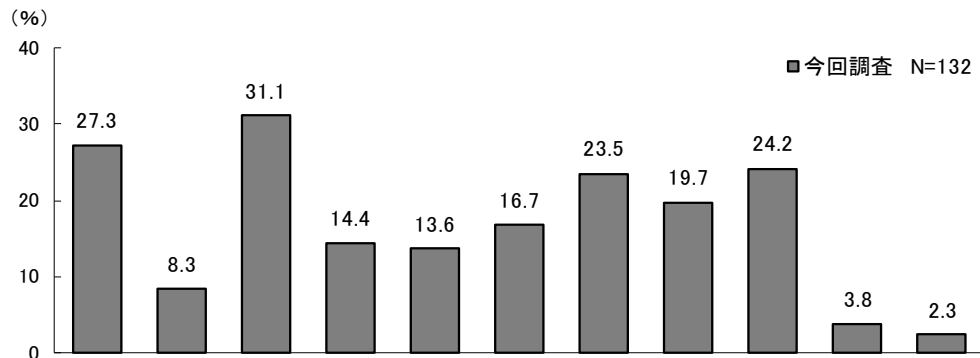
問 16-1 どのようなボランティア活動をしていますか。(していましたか。)

(あてはまるすべての番号に○)

「高齢者に関わる活動」が 31.1%で最も高く、次いで「子育てや児童に関わる活動」が 27.3%、「防犯、防災に関わる活動」が 24.2%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、60～69 歳、70 歳以上で「高齢者に関わる活動」(47.6%、41.9%)、40～49 歳で「スポーツ・文化・レクリエーション活動」(33.3%)、60～69 歳で「まちづくりに関わる活動」(33.3%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区で「高齢者に関わる活動」(43.8%)、高台寺小学校区で「障がい者(児)に関わる活動」(26.3%)、南小学校区で「健康づくり・医療に関わる活動」(22.2%)、東小学校区で「自然や環境保護に関わる活動」(31.3%)、北小学校区で「スポーツ・文化・レクリエーション活動」(41.7%)、「まちづくりに関わる活動」(50.0%)、「防犯、防災に関わる活動」(41.7%)の割合が高くなっています。



	有効回答数（件）	子育てや児童に関わる活動	青少年の教育・育成に関わる活動	高齢者に関わる活動	障がい者（児）に関わる活動	健康づくり・医療に関わる活動	自然や環境保護に関わる活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	まちづくりに関わる活動	防犯、防災に関わる活動	その他	無回答
全体	132	27.3	8.3	31.1	14.4	13.6	16.7	23.5	19.7	24.2	3.8	2.3
18～29歳	9	44.4	22.2	22.2	33.3	33.3	44.4	22.2	33.3	22.2	0.0	0.0
30～39歳	8	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	25.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0
40～49歳	12	25.0	16.7	0.0	8.3	8.3	0.0	33.3	8.3	16.7	8.3	0.0
50～59歳	19	21.1	0.0	10.5	10.5	5.3	10.5	31.6	21.1	26.3	0.0	0.0
60～69歳	21	33.3	0.0	47.6	9.5	19.0	19.0	23.8	33.3	23.8	4.8	0.0
70歳以上	62	22.6	4.8	41.9	14.5	11.3	14.5	21.0	12.9	25.8	3.2	4.8
東小学校区	16	31.3	6.3	31.3	0.0	6.3	31.3	18.8	25.0	31.3	6.3	0.0
西小学校区	8	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0
南小学校区	18	22.2	27.8	22.2	16.7	22.2	22.2	16.7	5.6	16.7	0.0	0.0
北小学校区	12	33.3	8.3	25.0	16.7	8.3	0.0	41.7	50.0	41.7	0.0	0.0
神守小学校区	19	31.6	0.0	31.6	15.8	21.1	15.8	36.8	21.1	26.3	10.5	5.3
蛭間小学校区	21	19.0	4.8	38.1	14.3	14.3	4.8	23.8	19.0	19.0	0.0	9.5
高台寺小学校区	19	36.8	0.0	26.3	26.3	10.5	26.3	10.5	21.1	21.1	10.5	0.0
神島田小学校区	16	18.8	0.0	43.8	12.5	12.5	6.3	25.0	0.0	18.8	0.0	0.0
わからない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<問 16 で「4. 活動したことはないが、今後活動したい」と答えた方にもお聞きします>

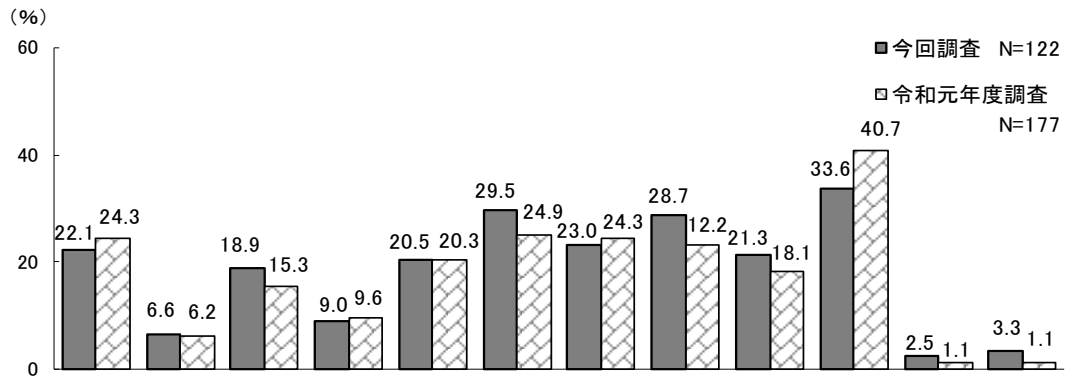
問 16-2 今後、どのようなボランティア活動に参加したいと思いますか。

(あてはまるすべての番号に○)

「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」が 33.6%で最も高く、次いで「自然や環境保護に関わる活動」が 29.5%、「まちづくりに関わる活動」が 28.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」が 7.1 ポイント減少しています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、18～49 歳の年齢で「子育てや児童に関わる活動」(40.0%、43.8%、40.0%)、18～29 歳、40～49 歳で「青少年の教育・育成に関わる活動」(ともに 20.0%)、70 歳以上で「高齢者に関わる活動」(28.0%)、30～39 歳で「障がい者(児)に関わる活動」(31.3%)、「健康づくり・医療に関わる活動」(31.3%)、70 歳以上で「防犯・防災に関わる活動」(32.0%)、「特に決めていないが、何か社会貢献がしたい」(44.0%)の割合が高くなっています。



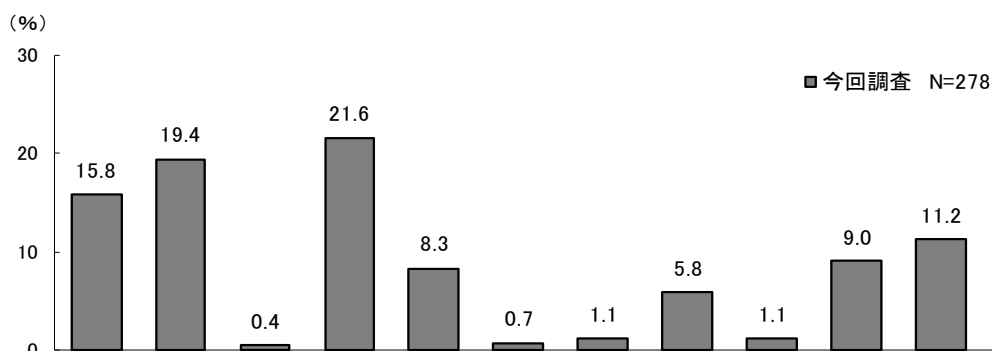
	有効回答数 (件)	子育てや児童に関する活動	青少年の教育・育成に関する活動	高齢者に関する活動	障がい者(児)に関する活動	健康づくり・医療に関する活動	自然や環境保護に関する活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	活動まちづくりに関する活動	防犯・防災に関する活動	特に決まていないが、何か社会貢献がしたい	その他	無回答
全体	122	22.1	6.6	18.9	9.0	20.5	29.5	23.0	28.7	21.3	33.6	2.5	3.3
18～29歳	10	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	30.0	0.0	30.0	10.0	10.0
30～39歳	16	43.8	18.8	18.8	31.3	31.3	31.3	25.0	31.3	18.8	25.0	12.5	0.0
40～49歳	10	40.0	20.0	10.0	0.0	20.0	30.0	30.0	10.0	30.0	10.0	0.0	0.0
50～59歳	30	23.3	3.3	20.0	13.3	23.3	30.0	23.3	36.7	20.0	40.0	0.0	0.0
60～69歳	29	10.3	0.0	13.8	3.4	20.7	34.5	24.1	34.5	20.7	31.0	0.0	0.0
70歳以上	25	8.0	0.0	28.0	4.0	20.0	28.0	20.0	20.0	32.0	44.0	0.0	8.0
東小学校区	19	15.8	5.3	5.3	5.3	15.8	15.8	36.8	36.8	26.3	36.8	0.0	5.3
西小学校区	11	18.2	9.1	27.3	0.0	18.2	27.3	18.2	36.4	45.5	27.3	9.1	0.0
南小学校区	11	36.4	0.0	9.1	0.0	0.0	45.5	0.0	18.2	0.0	27.3	9.1	0.0
北小学校区	14	7.1	0.0	28.6	0.0	14.3	21.4	28.6	35.7	28.6	42.9	0.0	0.0
神守小学校区	14	14.3	0.0	7.1	14.3	14.3	28.6	7.1	28.6	21.4	50.0	0.0	7.1
蛭間小学校区	15	46.7	20.0	6.7	26.7	40.0	33.3	33.3	40.0	20.0	6.7	0.0	0.0
高台寺小学校区	19	31.6	10.5	26.3	5.3	36.8	26.3	21.1	15.8	15.8	36.8	5.3	0.0
神島田小学校区	15	13.3	6.7	46.7	20.0	20.0	46.7	26.7	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0
わからない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<問 16 で「5. 活動したことはなく、今後も活動しないと思う」と答えた方にお聞きします>
 問 16-3 活動しない理由は何ですか。(1つの番号に○)

「体調がすぐれない」が 21.6%で最も高く、次いで「仕事が忙しい」が 19.4%、「時間をとられたくない」が 15.8%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「時間をとられたくない」(26.7%)、40～59 歳の年齢で「仕事が忙しい」(34.6%、37.7%)、70 歳以上で「体調がすぐれない」(35.4%)、18～39 歳の年齢で「興味がない」(38.5%、20.0%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神島田小学校区で「仕事が忙しい」(29.3%)、北小学校区で「体調がすぐれない」(32.1%)の割合が高くなっています。



	有効回答数(件)	時間をとられたくない	仕事が忙しい	他の人に任せておけばよい	体調がすぐれない	興味がない	実益がない	家族の理解がない	面倒だから	申し出の窓口がわからない	申し込みや方法がわからない	その他	無回答
全体	278	15.8	19.4	0.4	21.6	8.3	0.7	1.1	5.8	1.1	9.0	11.2	5.8
18～29歳	13	15.4	23.1	0.0	0.0	38.5	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0
30～39歳	15	26.7	20.0	0.0	13.3	20.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	13.3	0.0
40～49歳	26	11.5	34.6	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7	3.8	11.5	7.7	0.0
50～59歳	61	24.6	37.7	0.0	6.6	11.5	1.6	0.0	4.9	0.0	6.6	6.6	0.0
60～69歳	50	22.0	24.0	0.0	20.0	2.0	0.0	2.0	4.0	2.0	16.0	6.0	2.0
70歳以上	113	8.0	3.5	0.9	35.4	4.4	0.9	1.8	6.2	0.0	8.8	16.8	13.3
東小学校区	34	23.5	14.7	0.0	14.7	5.9	2.9	2.9	11.8	5.9	0.0	11.8	5.9
西小学校区	35	20.0	22.9	0.0	22.9	2.9	0.0	2.9	8.6	0.0	8.6	8.6	2.9
南小学校区	32	6.3	18.8	0.0	18.8	15.6	3.1	0.0	0.0	3.1	3.1	21.9	9.4
北小学校区	28	17.9	10.7	3.6	32.1	3.6	0.0	0.0	7.1	0.0	10.7	3.6	10.7
神守小学校区	34	23.5	14.7	0.0	23.5	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0	17.6	8.8	5.9
蛭間小学校区	32	9.4	15.6	0.0	28.1	18.8	0.0	0.0	3.1	0.0	6.3	12.5	6.3
高台寺小学校区	36	13.9	27.8	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	2.8	0.0	13.9	5.6	2.8
神島田小学校区	41	14.6	29.3	0.0	14.6	4.9	0.0	2.4	7.3	0.0	9.8	14.6	2.4
わからない	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0

すべての方がお答えください。

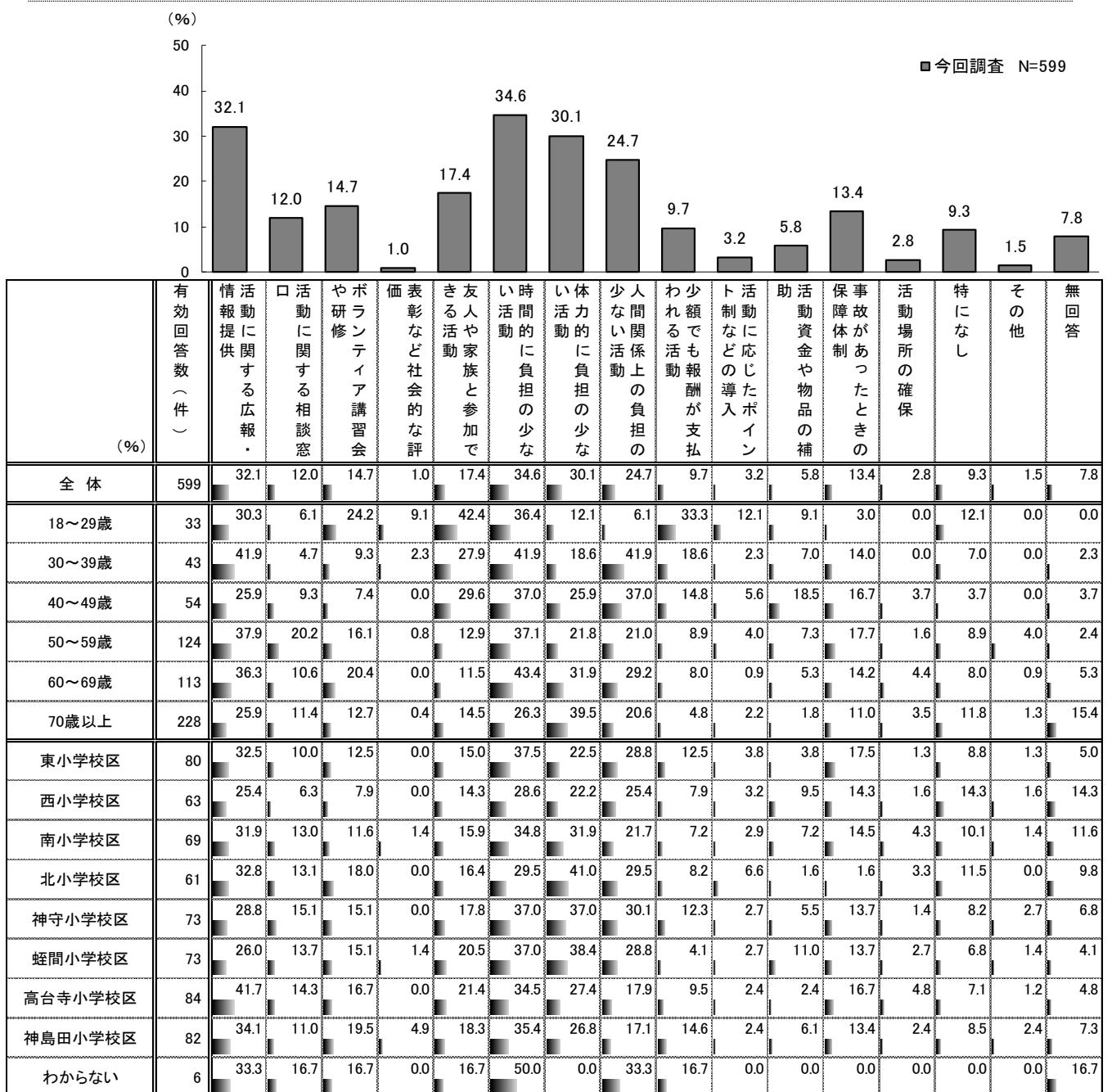
問 17 あなたがボランティア活動へ積極的に参加する上で必要なことは何ですか。

(3つまで番号に○)

「時間的に負担の少ない活動」が 34.6%で最も高く、次いで「活動に関する広報・情報提供」が 32.1%、「体力的に負担の少ない活動」が 30.1%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「活動に関する広報・情報提供」(41.9%)、18～29 歳で「ボランティア講習会や研修」(24.2%)、18～49 歳の年齢で「友人や家族と参加できる活動」(42.4%、27.9%、29.6%)、30～39 歳で「人間関係上の負担の少ない活動」(41.9%)、18～29 歳で「少額でも報酬が支払われる活動」(33.3%)の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、北小学校区で「体力的に負担の少ない活動」(41.0%)の割合が高くなっています。



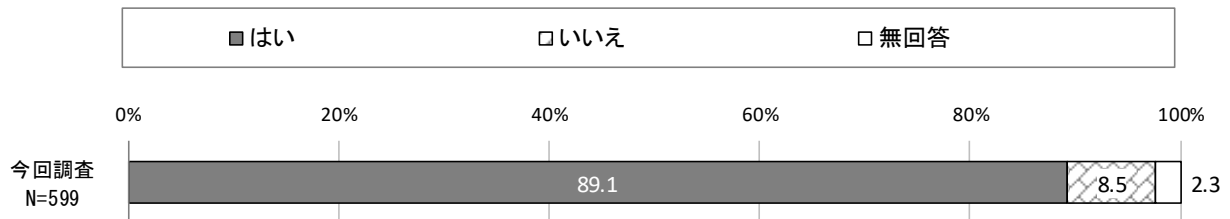
5 防災についての取組や災害時における助け合い等について

問 18 あなたの防災に対する日頃からの取り組みや、災害など緊急時の対応について、お聞かせください。（各項目の番号に1つだけ○）

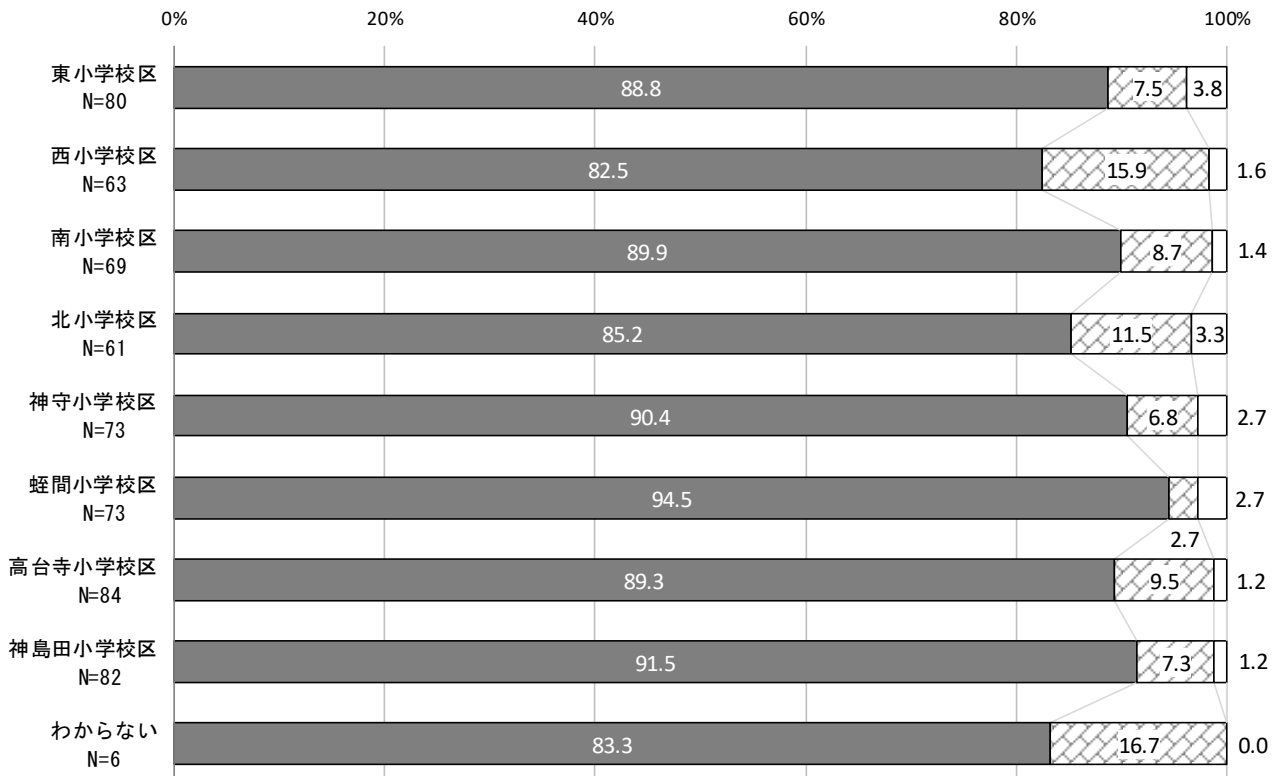
①災害時の避難場所について知っていますか

「はい」が89.1%、「いいえ」が8.5%となっています。

居住地区別では、他の地区に比べ、神守小学校区、蛭間小学校区、神島田小学校区で「はい」(90.4%、94.5%、91.5%)の割合が高くなっています。また、西小学校区、北小学校区で「いいえ」(15.9%、11.5%)の割合が1割以上で高くなっています。



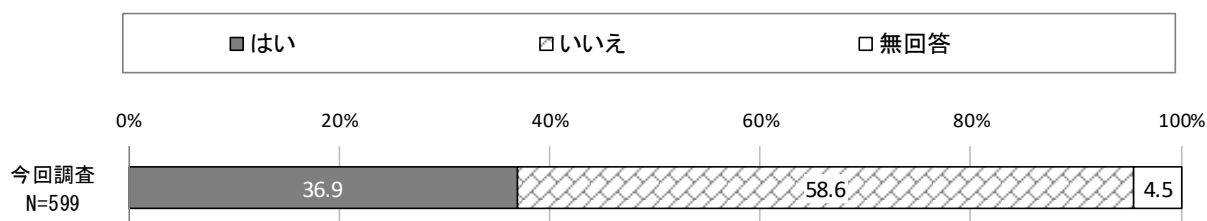
【居住地区別】



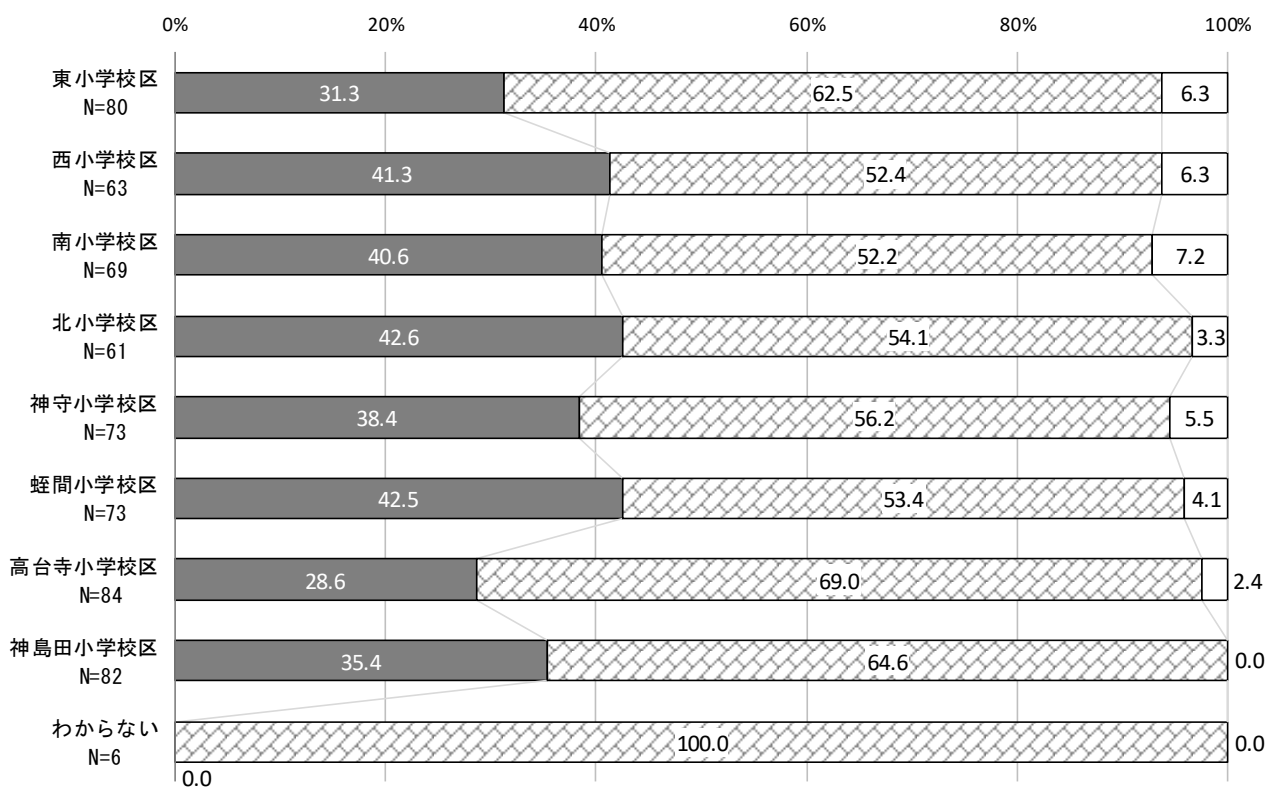
②隣近所で、自力で避難が困難だと思われる人(ひとり暮らし高齢者や障がいのある人など)を知っていますか

「はい」が36.9%、「いいえ」が58.6%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、南小学校区、北小学校区、蛭間小学校区で「はい」(41.3%、40.6%、42.6%、42.5%)の割合が高くなっています。また、東小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区で「いいえ」(62.5%、69.0%、64.6%)の割合が高くなっています。



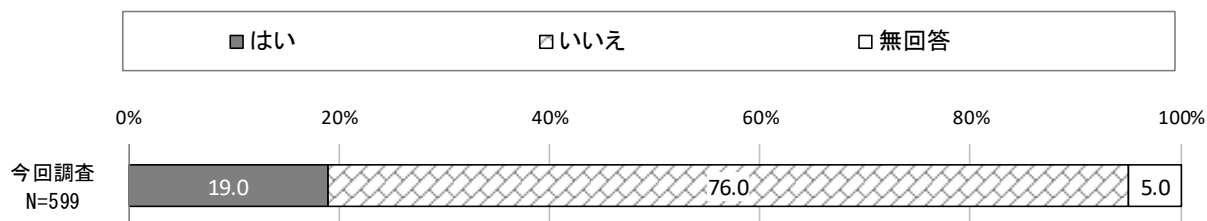
【居住地区別】



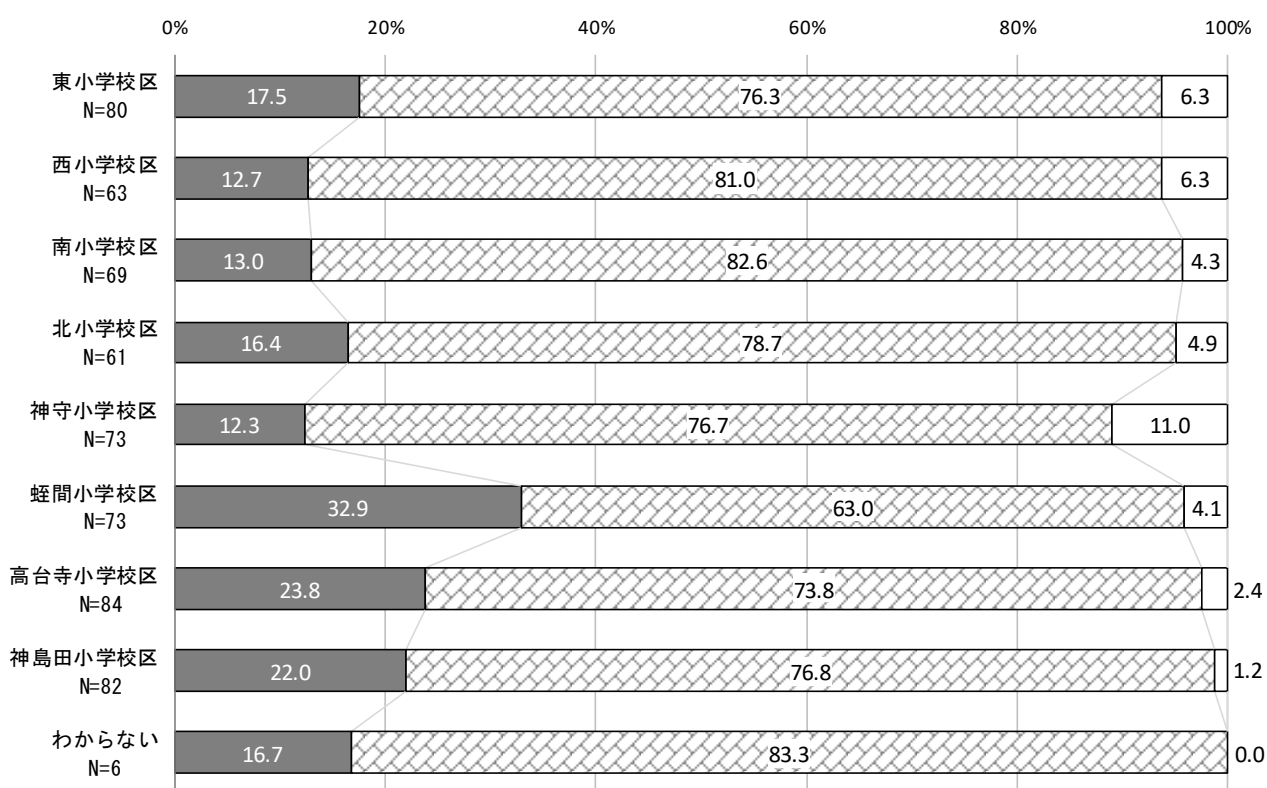
③日頃から地域の防災訓練に参加していますか

「はい」が19.0%、「いいえ」が76.0%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「はい」(32.9%)の割合が高くなっています。また、西小学校区、南小学校区で「いいえ」(81.0%、82.6%)の割合が高くなっています。



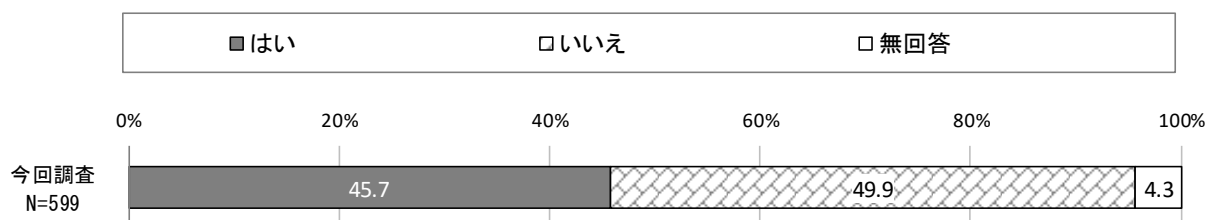
【居住地区別】



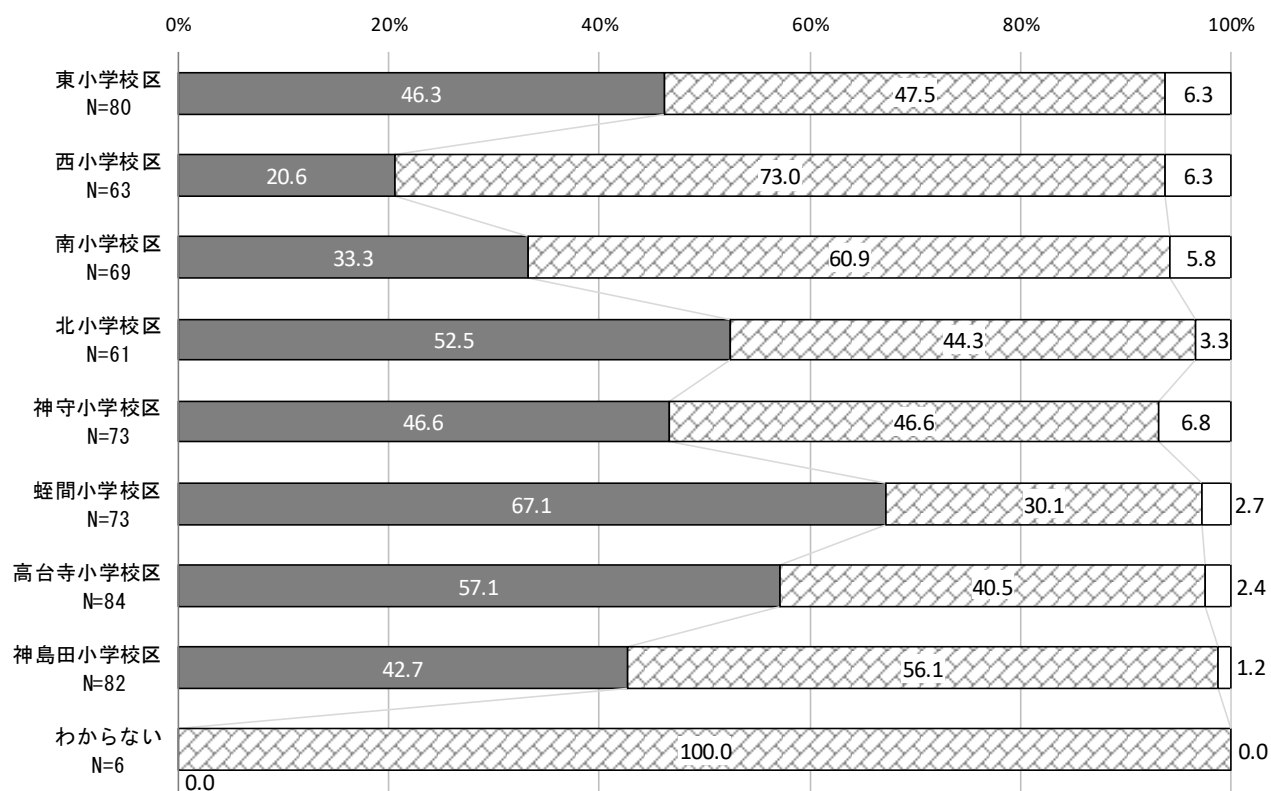
④地域に自主防災組織があることを知っていますか

「はい」が45.7%、「いいえ」が49.9%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「はい」(67.1%)の割合が高くなっています。また、西小学校区で「いいえ」(73.0%)の割合が高くなっています。



【居住地区別】

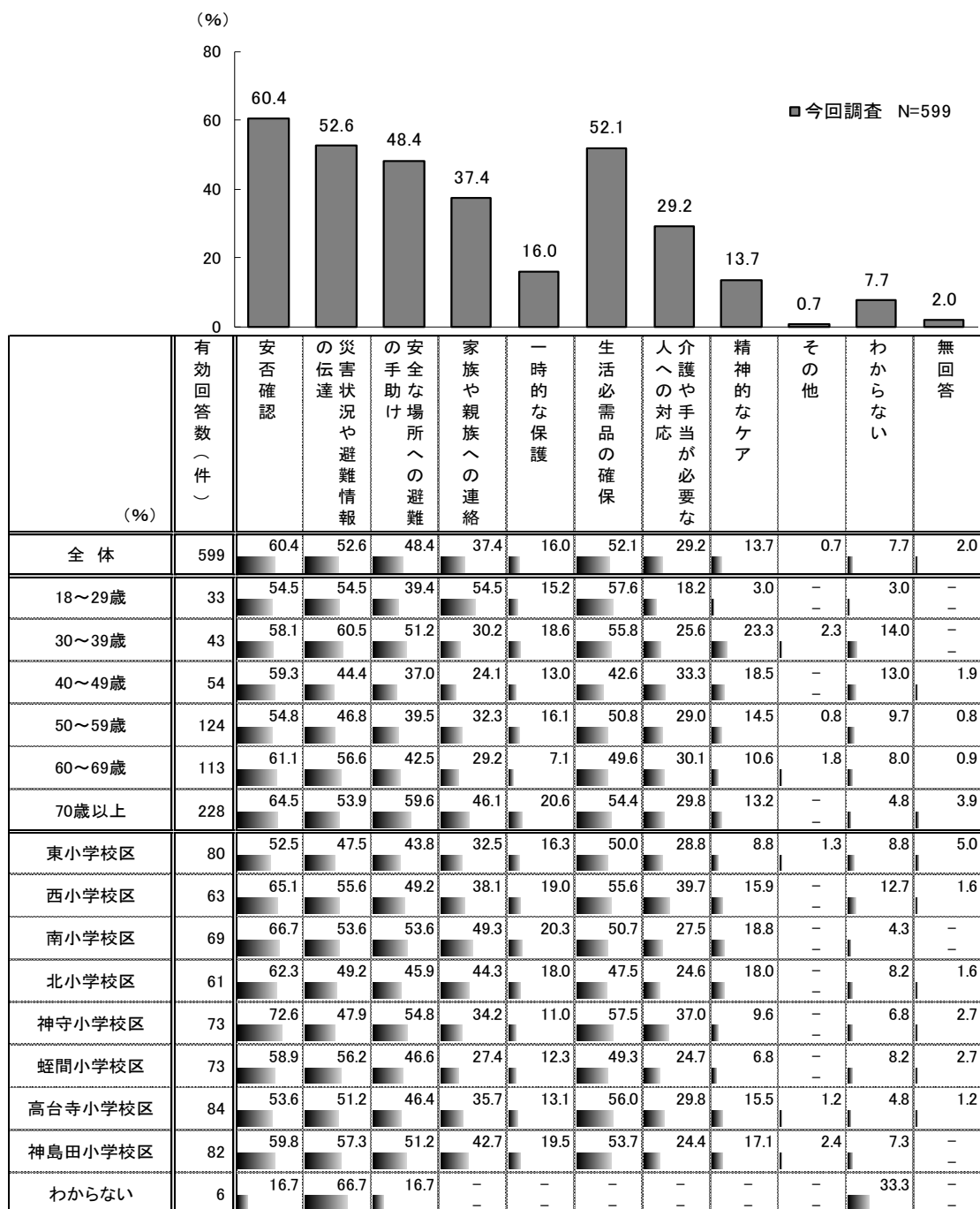


問 19 大地震などの災害が起こったときに、あなたは隣近所の人にどのような支援をしてもらいたいですか。(あてはまるすべての番号に○)

「安否確認」が60.4%で最も高く、次いで「災害状況や避難情報の伝達」が52.6%、「生活必需品の確保」が52.1%となっています。

年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれ「安否確認」の割合が高い傾向がみられます。また、70歳以上で「安全な場所への避難の手助け」(59.6%)、18～29歳で「家族や親族への連絡」(54.5%)、30～39歳で「精神的なケア」(23.3%)の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、神守小学校区で「安否確認」(72.6%)、南小学校区で「家族や親族への連絡」(49.3%)、西小学校区で「介護や手当が必要な人への対応」(39.7%)の割合が高くなっています。

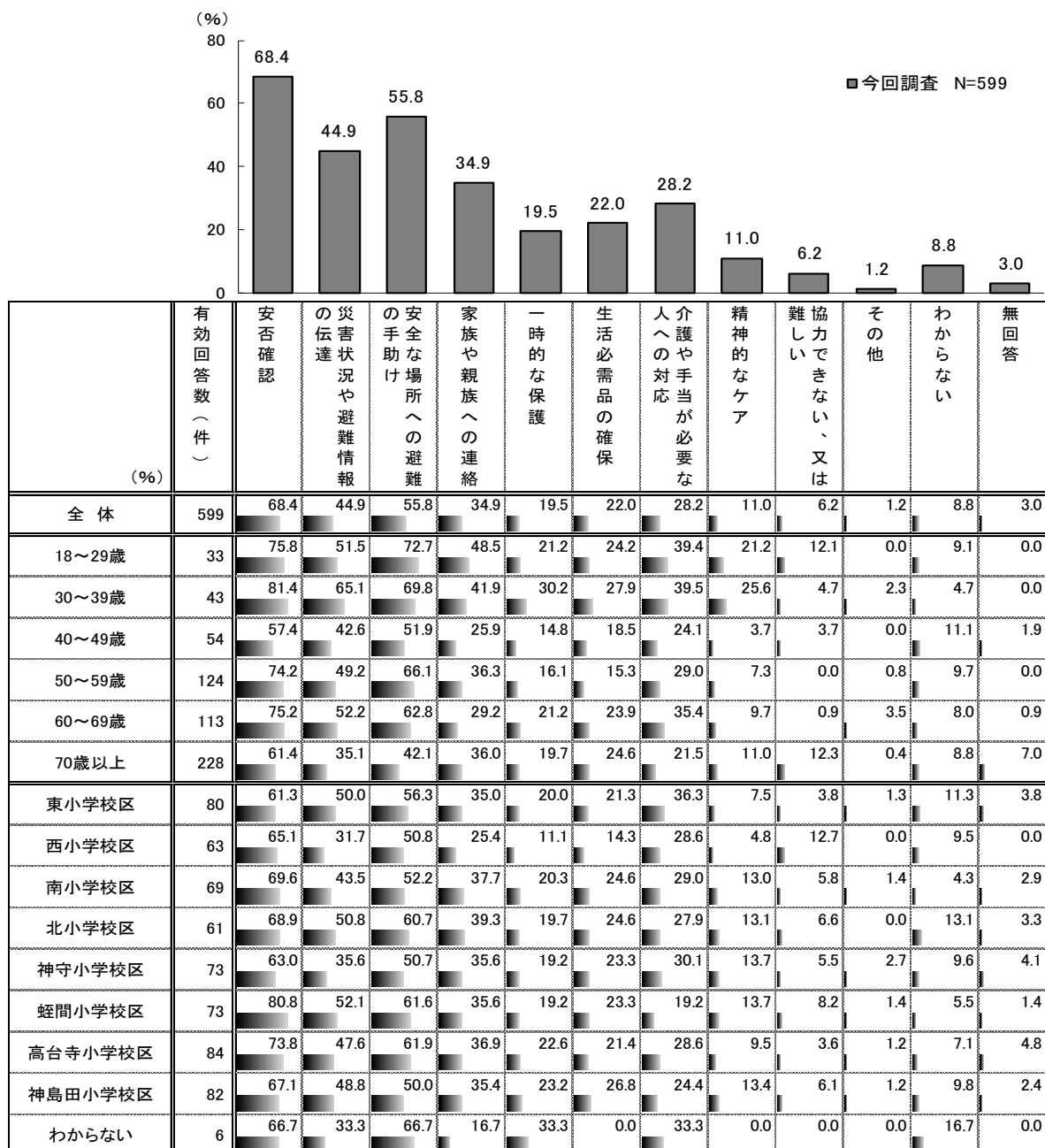


問 20 大地震などの災害が起こったときに、あなたは家族以外の方のためにどのような助け合いや協力ができますか。(あてはまるすべての番号に○)

「安否確認」が 68.4%で最も高く、次いで「安全な場所への避難の手助け」が 55.8%、「災害状況や避難情報の伝達」が 44.9%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「安否確認」(81.4%)、「災害状況や避難情報の伝達」(65.1%)、18～29 歳で「安全な場所への避難の手助け」(72.7%)、「家族や親族への連絡」(48.5%)、30～39 歳で「一時的な保護」(30.2%)、18～39 歳の年齢で「介護や手当が必要な人への対応」(39.4%、39.5%)、「精神的なケア」(21.2%、25.6%)、18～29 歳、70 歳以上で「協力できない、又は難しい」(12.1%、12.3%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「安否確認」(80.8%)、西小学校区で「協力できない、又は難しい」(12.7%)の割合が高くなっています。



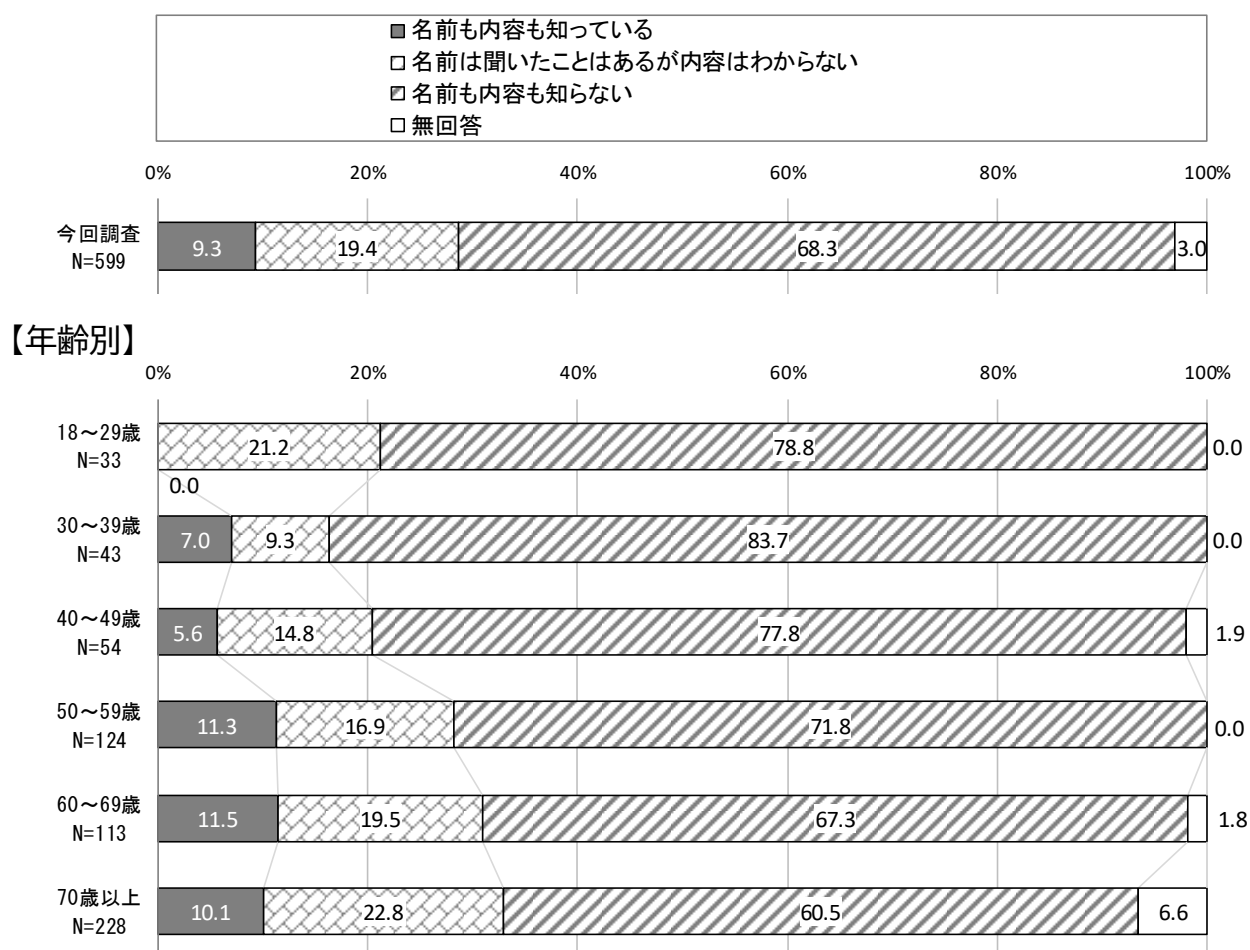
問 21 あなたは、避難行動要支援者名簿(見守り台帳)への登録制度をご存知ですか。

(1つの番号に○)

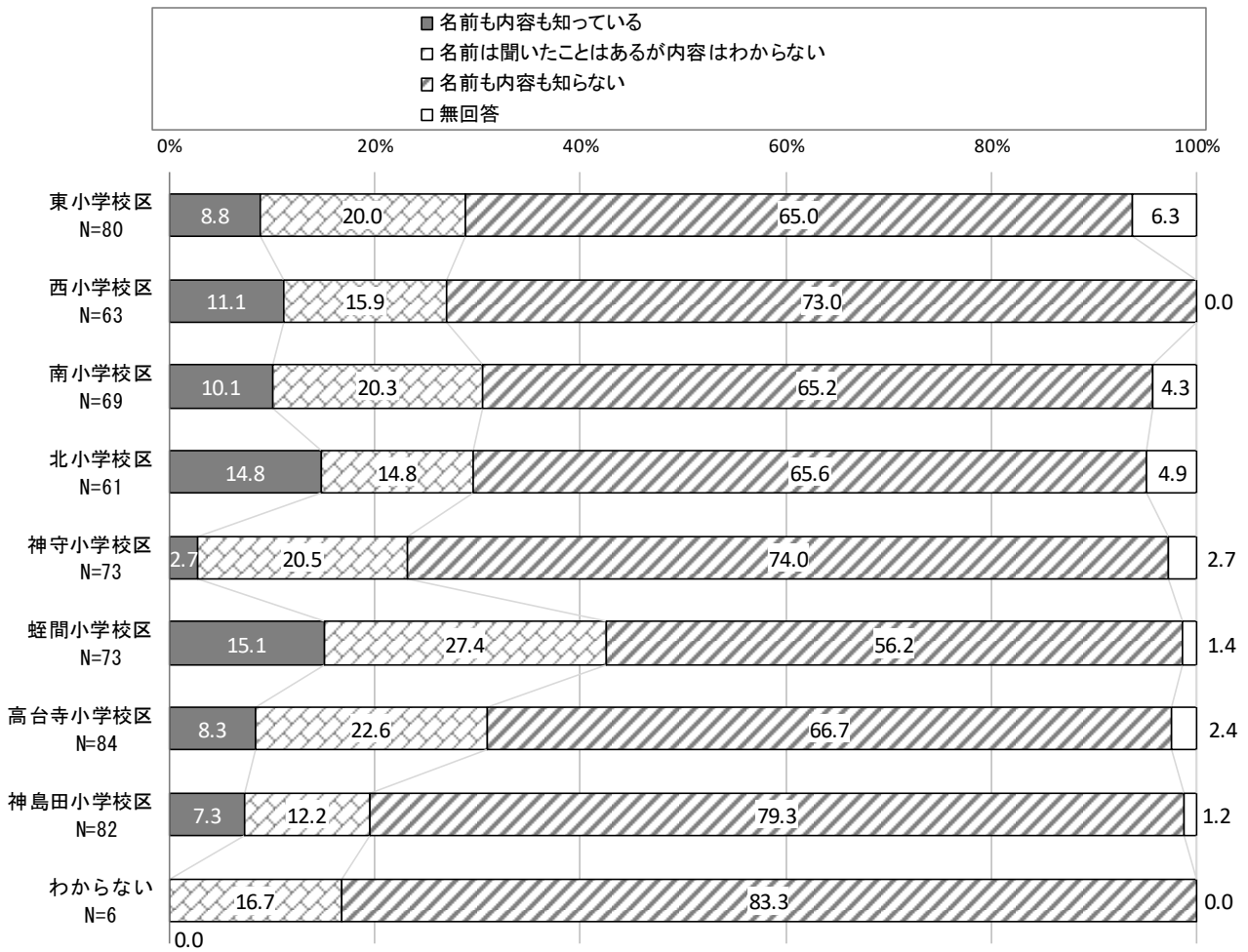
「名前も内容も知らない」が 68.3%で最も高く、次いで「名前は聞いたことはあるが内容はわからない」が 19.4%、「名前も内容も知っている」が 9.3%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「名前も内容も知らない」(83.7%)の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、西小学校区、神守小学校区、神島田小学校区で「名前も内容も知らない」(73.0%、74.0%、79.3%)の割合が高くなっています。



【居住地区別】

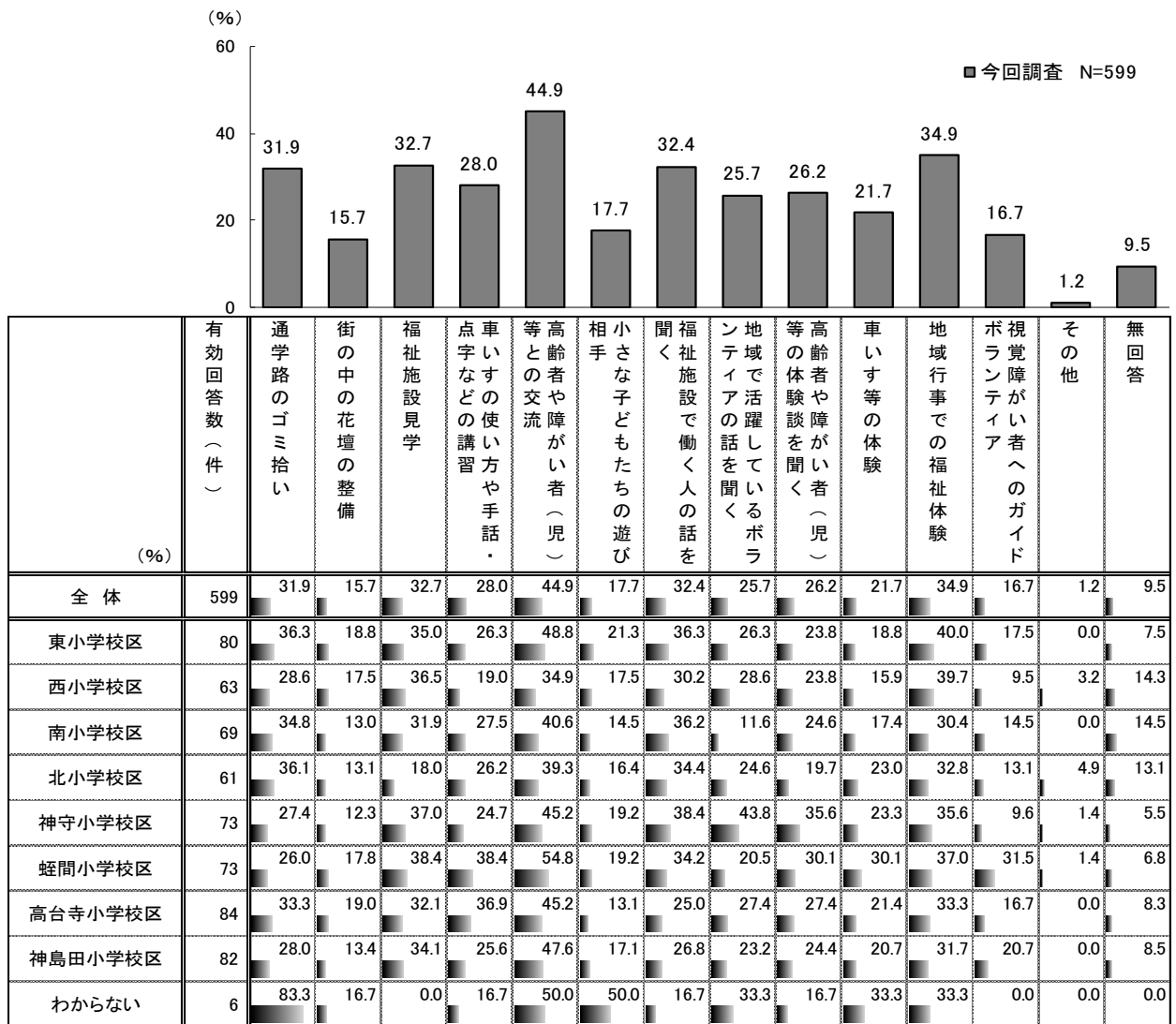


6 福祉教育について

問 22 福祉教育を行う上でどのような方法が有効だと思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

「高齢者や障がい者(児)等との交流」が 44.9%で最も高く、次いで「地域行事での福祉体験」が 34.9%、「福祉施設見学」が 32.7%となっています。

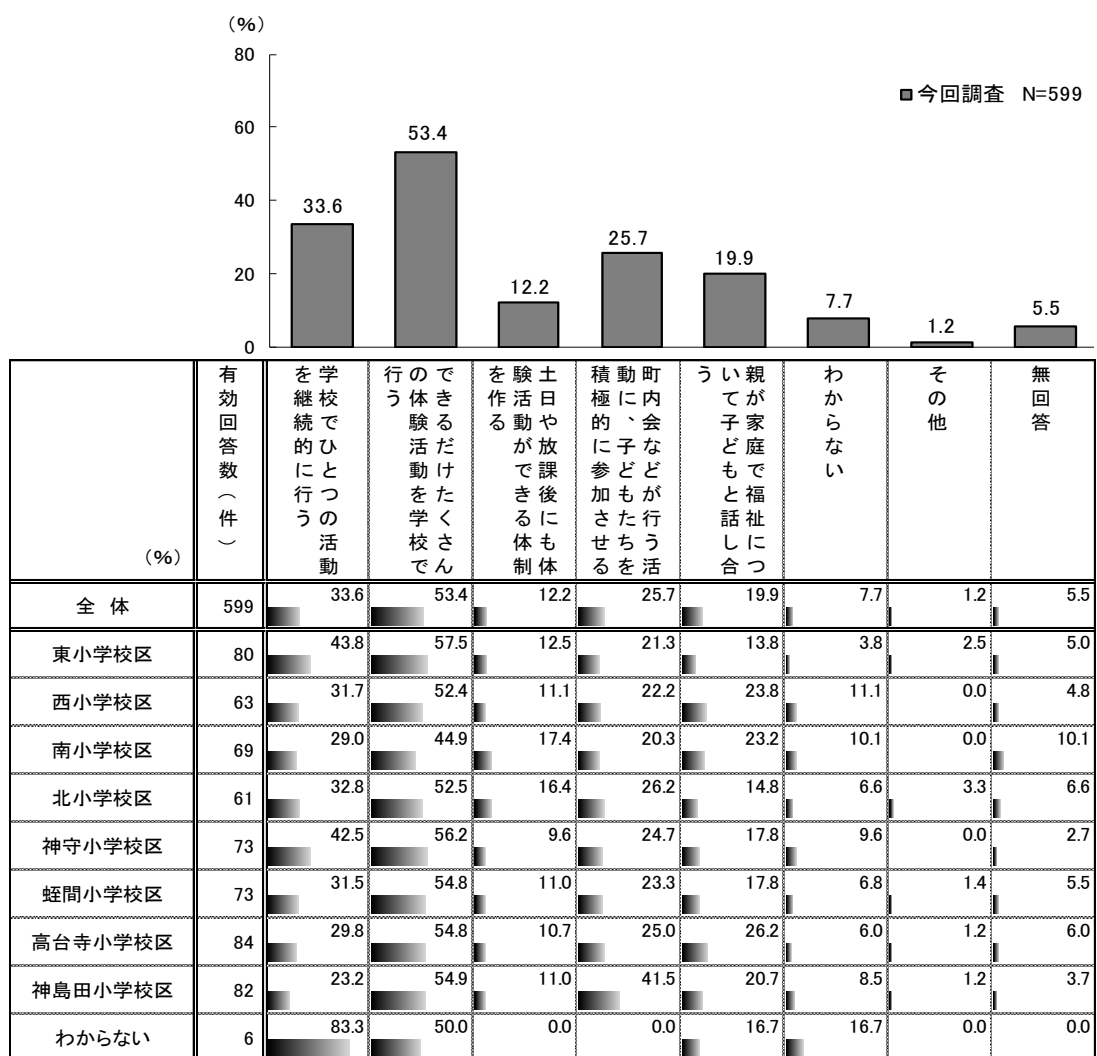
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「車いすの使い方や手話・点字などの講習」(38.4%)、「高齢者や障がい者(児)等との交流」(54.8%)、神守小学校区で「地域で活躍しているボランティアの話を聞く」(43.8%)、蛭間小学校区で「視覚障がい者へのガイドボランティア」(31.5%)の割合が高くなっています。



問 23 子どもたちの福祉の心を育てるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(2つまで番号に○)

「できるだけたくさん体験活動を学校で行う」が53.4%で最も高く、次いで「学校でひとつの活動を継続的に行う」が33.6%、「町内会などが行う活動に、子どもたちを積極的に参加させる」が25.7%となっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、東小学校区、神守小学校区で「学校でひとつの活動を継続的に行う」(43.8%、42.5%)、神島田小学校区で「町内会などが行う活動に、子どもたちを積極的に参加させる」(41.5%)の割合が高くなっています。



7 地域の課題について

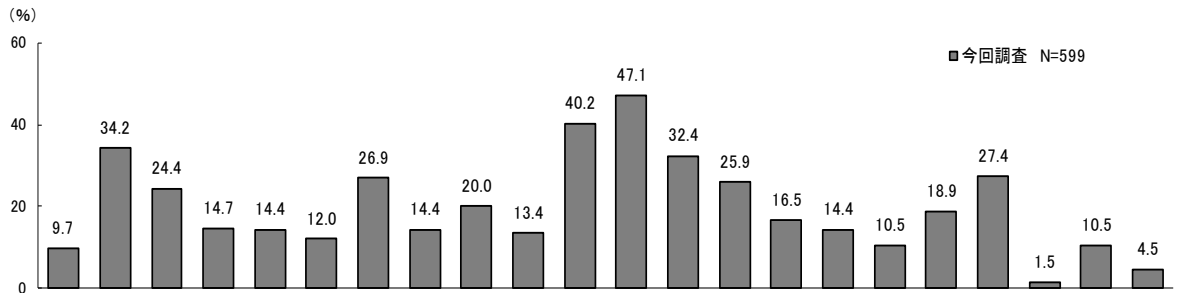
問 24 あなたは地域の中での課題は、どのようなことがあると思いますか。

(あてはまるすべての番号に○)

「老老介護」が 47.1%で最も高く、次いで「ひとり暮らし高齢者の生活支援」が 40.2%、「子どもの安全・安心の確保」が 34.2%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～39歳の年齢で「乳幼児期の子育て」(21.2%、30.2%)、18～49歳の年齢で「子どもの安全・安心の確保」(45.5%、48.8%、42.6%)、30～39歳で「共働き家庭の子どもの生活」(53.5%)、18～29歳で「ひとり親家庭」(27.3%)、18～49歳の年齢で「いじめ・不登校・子どもの非行」(39.4%、34.9%、33.3%)、18～29歳で「ヤングケアラー」(30.3%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、北小学校区、神守小学校区で「ひとり暮らし高齢者の生活支援」(52.5%、50.7%)、神守小学校区、蛭間小学校区で「老老介護」(56.2%、53.4%)の割合が高くなっています。



	有効回答数 (件)	乳幼児期の子育て	子どもの安全・安心の確保	共働き家庭の子どもの生活	ひとり親家庭	青少年の健全育成	ひきこもりへの対応	いじめ・不登校・子どもの非行	ヤングケアラー	介護のための離職	直面すること	介護と子育てに同時に生活支援	ひとり暮らし高齢者の生活支援	老老介護	高齢者の見守り体制の確保	高齢者の社会参加や生きがいづくり	障がい者(児)への生活支援	参加しやすい(児)の社会参加	障がい者等への虐待、障がい子どもや高齢者、障がい者等への虐待	地域の健康づくり・介護予防	地域の支え合いの意識の希薄化	その他	わからない	無回答
全体	599	9.7	34.2	24.4	14.7	14.4	12.0	26.9	14.4	20.0	13.4	40.2	47.1	32.4	25.9	16.5	14.4	10.5	18.9	27.4	1.5	10.5	4.5	
18～29歳	33	21.2	45.5	33.3	27.3	18.2	18.2	39.4	30.3	15.2	15.2	42.4	33.3	24.2	24.2	18.2	12.1	12.1	15.2	24.2	3.0	18.2	0.0	
30～39歳	43	30.2	48.8	53.5	16.3	14.0	11.6	34.9	20.9	14.0	25.6	32.6	37.2	9.3	18.6	25.6	20.9	20.9	16.3	18.6	7.0	9.3	0.0	
40～49歳	54	9.3	42.6	24.1	14.8	13.0	18.5	33.3	22.2	24.1	27.8	38.9	42.6	27.8	24.1	20.4	14.8	13.0	7.4	24.1	0.0	13.0	0.0	
50～59歳	124	11.3	32.3	20.2	13.7	12.1	8.9	19.4	14.5	27.4	14.5	37.9	49.2	29.0	19.4	17.7	15.3	16.9	16.9	27.4	1.6	13.7	0.0	
60～69歳	113	6.2	30.1	16.8	14.2	10.6	8.8	24.8	11.5	23.9	7.1	42.5	49.6	32.7	25.7	15.0	13.3	4.4	18.6	29.2	1.8	10.6	3.5	
70歳以上	228	4.8	31.6	23.2	13.2	17.1	12.7	26.8	9.6	14.9	9.6	41.7	49.6	40.8	31.1	13.6	13.2	7.5	23.2	29.4	0.4	7.5	10.1	
東小学校区	80	11.3	40.0	25.0	18.8	20.0	13.8	27.5	10.0	26.3	15.0	37.5	41.3	28.8	25.0	15.0	16.3	15.0	17.5	35.0	2.5	13.8	2.5	
西小学校区	63	9.5	41.3	23.8	12.7	9.5	11.1	27.0	14.3	19.0	15.9	38.1	44.4	36.5	20.6	15.9	9.5	11.1	15.9	19.0	0.0	15.9	3.2	
南小学校区	69	11.6	36.2	24.6	15.9	10.1	5.8	21.7	11.6	13.0	13.0	31.9	49.3	27.5	21.7	15.9	11.6	13.0	21.7	23.2	1.4	14.5	5.8	
北小学校区	61	11.5	36.1	27.9	18.0	8.2	14.8	21.3	16.4	19.7	8.2	52.5	44.3	37.7	31.1	14.8	13.1	11.5	23.0	32.8	1.6	6.6	9.8	
神守小学校区	73	8.2	31.5	27.4	15.1	17.8	16.4	32.9	8.2	21.9	11.0	50.7	56.2	39.7	23.3	23.3	19.2	8.2	19.2	26.0	2.7	9.6	4.1	
蛭間小学校区	73	5.5	27.4	21.9	5.5	19.2	12.3	27.4	17.8	24.7	17.8	42.5	53.4	35.6	23.3	13.7	11.0	5.5	20.5	31.5	0.0	6.8	4.1	
高台寺小学校区	84	9.5	31.0	21.4	13.1	13.1	10.7	20.2	19.0	20.2	14.3	35.7	40.5	27.4	32.1	16.7	21.4	7.1	15.5	21.4	0.0	7.1	6.0	
神島田小学校区	82	9.8	34.1	22.0	15.9	13.4	11.0	34.1	14.6	17.1	12.2	35.4	50.0	28.0	29.3	15.9	11.0	11.0	15.9	30.5	3.7	9.8	1.2	
わからない	6	16.7	50.0	16.7	33.3	33.3	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	

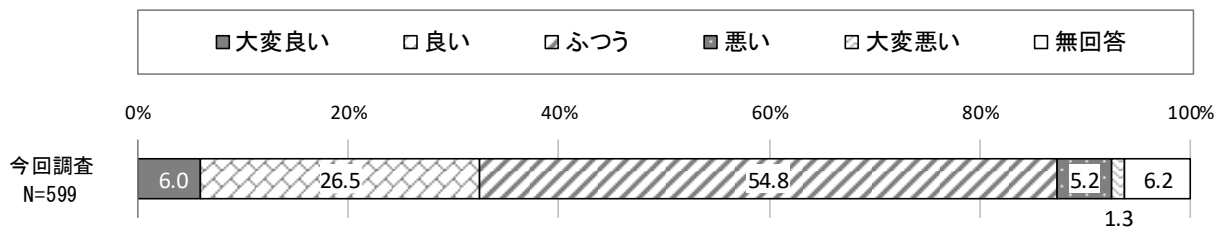
問 25 あなたはお住まいの小学校区の生活環境をどのようにお考えですか。

(以下の各項目について、あてはまる番号に○)

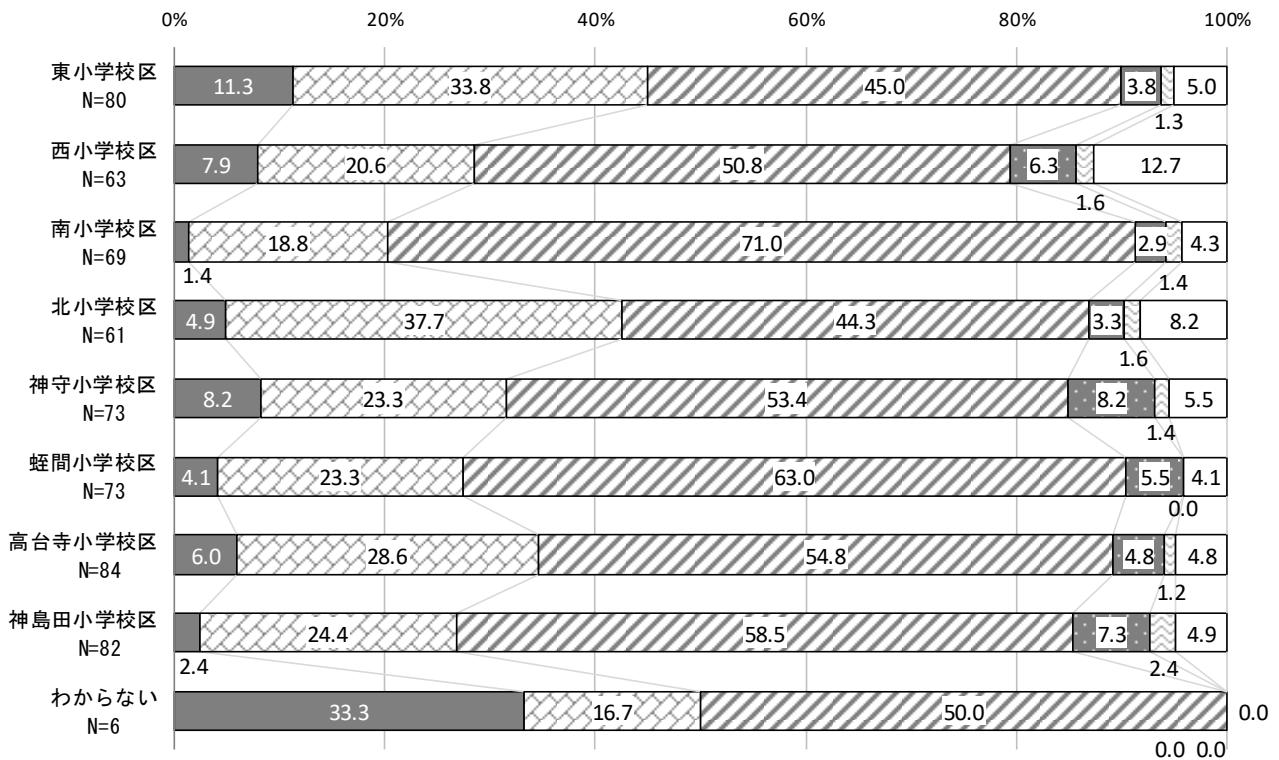
①防犯(犯罪の少なさ)

「ふつう」が54.8%で最も高く、次いで『良い』(「大変良い」と「良い」の計)が32.5%、『悪い』(「悪い」と「大変悪い」の計)が6.5%となっています。

居住地区別でみると、東小学校区、北小学校区で『良い』(45.1%、42.6%)の割合が高くなっています。

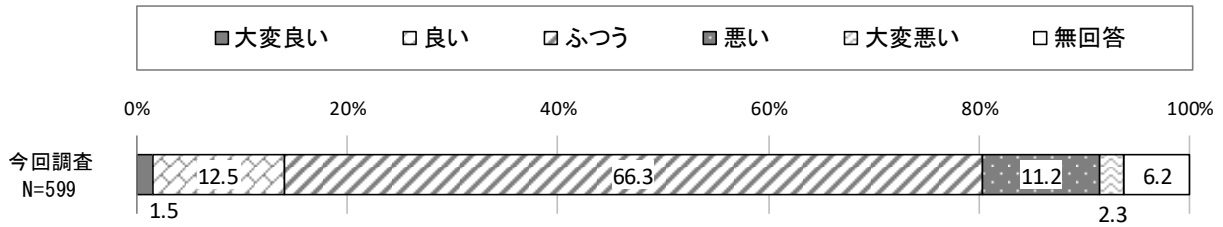


【居住地区別】

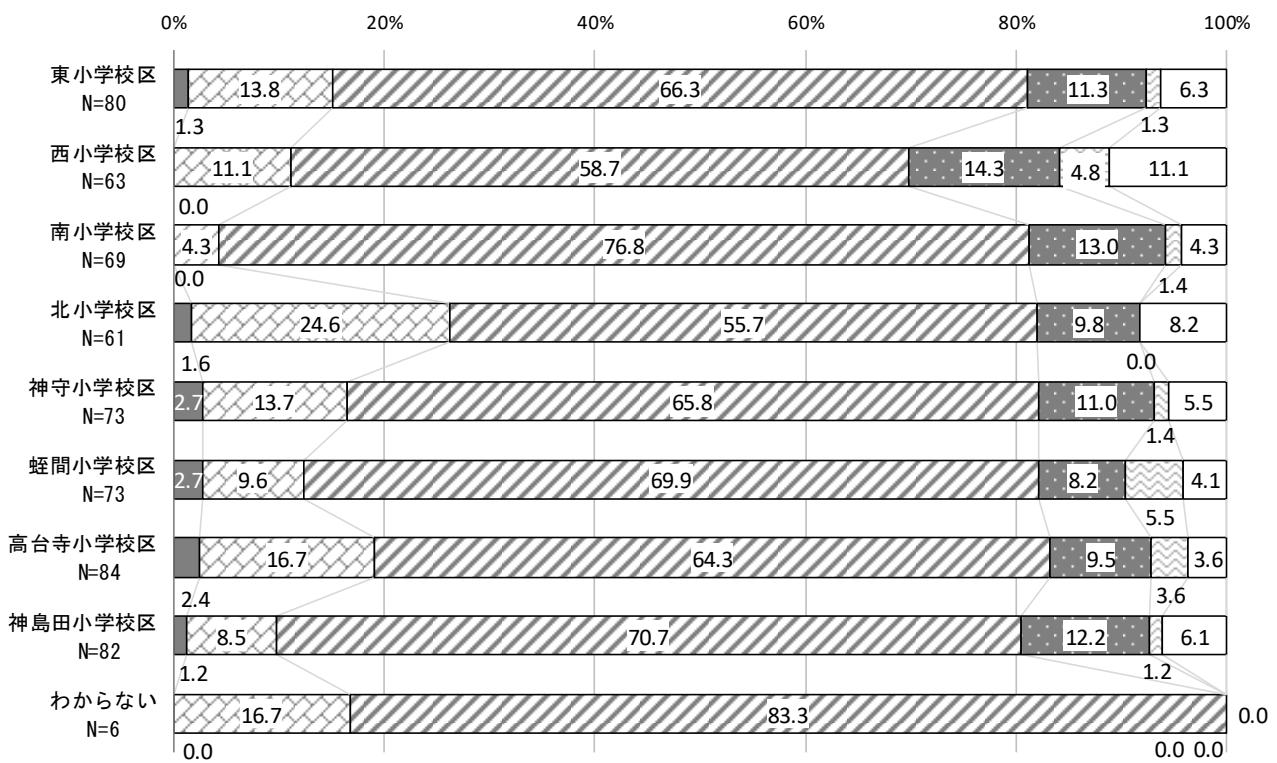


②防災(災害時の体制整備)

「ふつう」が66.3%で最も高く、次いで『良い』が14.0%、『悪い』が13.5%となっています。
 居住地区別でみると、北小学校区で『良い』(26.2%)の割合が高くなっています。



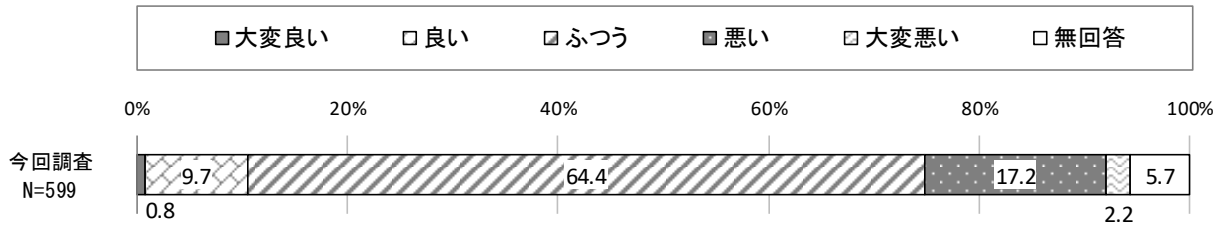
【居住地区別】



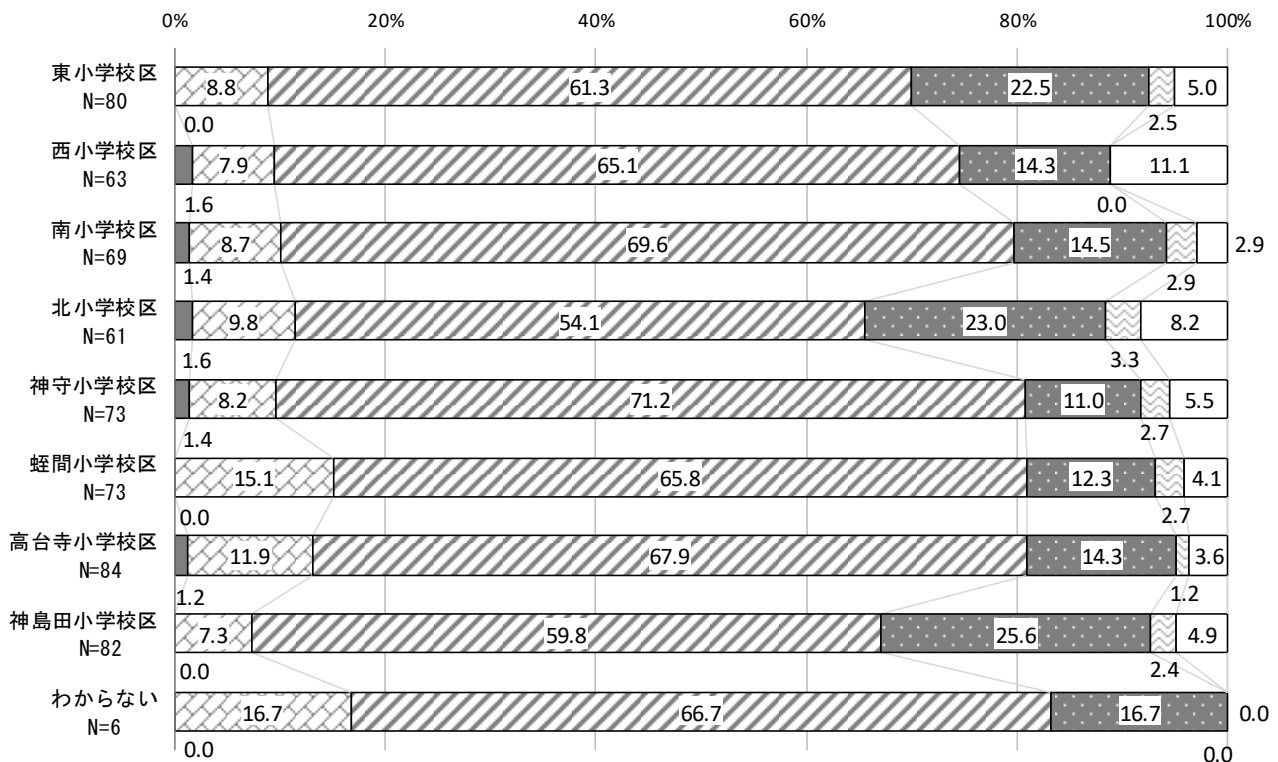
③住民同士のふれあいや交流

「ふつう」が64.4%で最も高く、次いで『悪い』が19.4%、『良い』が10.5%となっています。

居住地区別でみると、南小学校区、北小学校区、蛭間小学校区、高台寺小学校区で『良い』(10.1%、11.4%、15.1%、13.1%)の割合が高くなっています。また、東小学校区、北小学校区、神島田小学校区で『悪い』(25.0%、26.3%、28.0%)の割合が高くなっています。



【居住地区別】

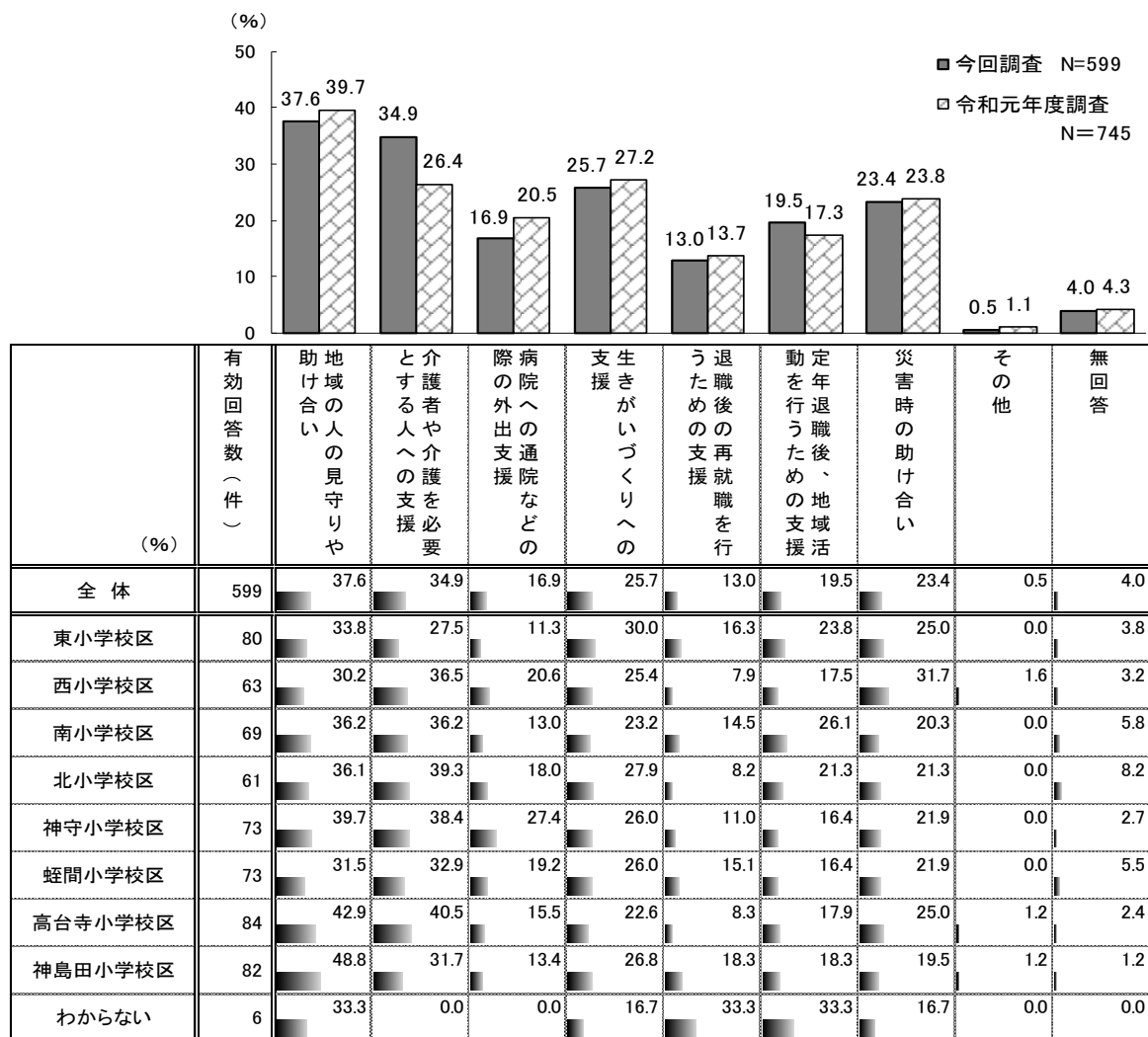


問 26 高齢者が社会参加しやすいようにするために、地域として取り組んだほうがよいと思うことは以下のうちどれですか。(2つまで番号に○)

「地域の人の見守りや助け合い」が 37.6%で最も高く、次いで「介護者や介護を必要とする人への支援」が 34.9%、「生きがいがづくりへの支援」が 25.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「介護者や介護を必要とする人への支援」で 8.5 ポイント増加しています。

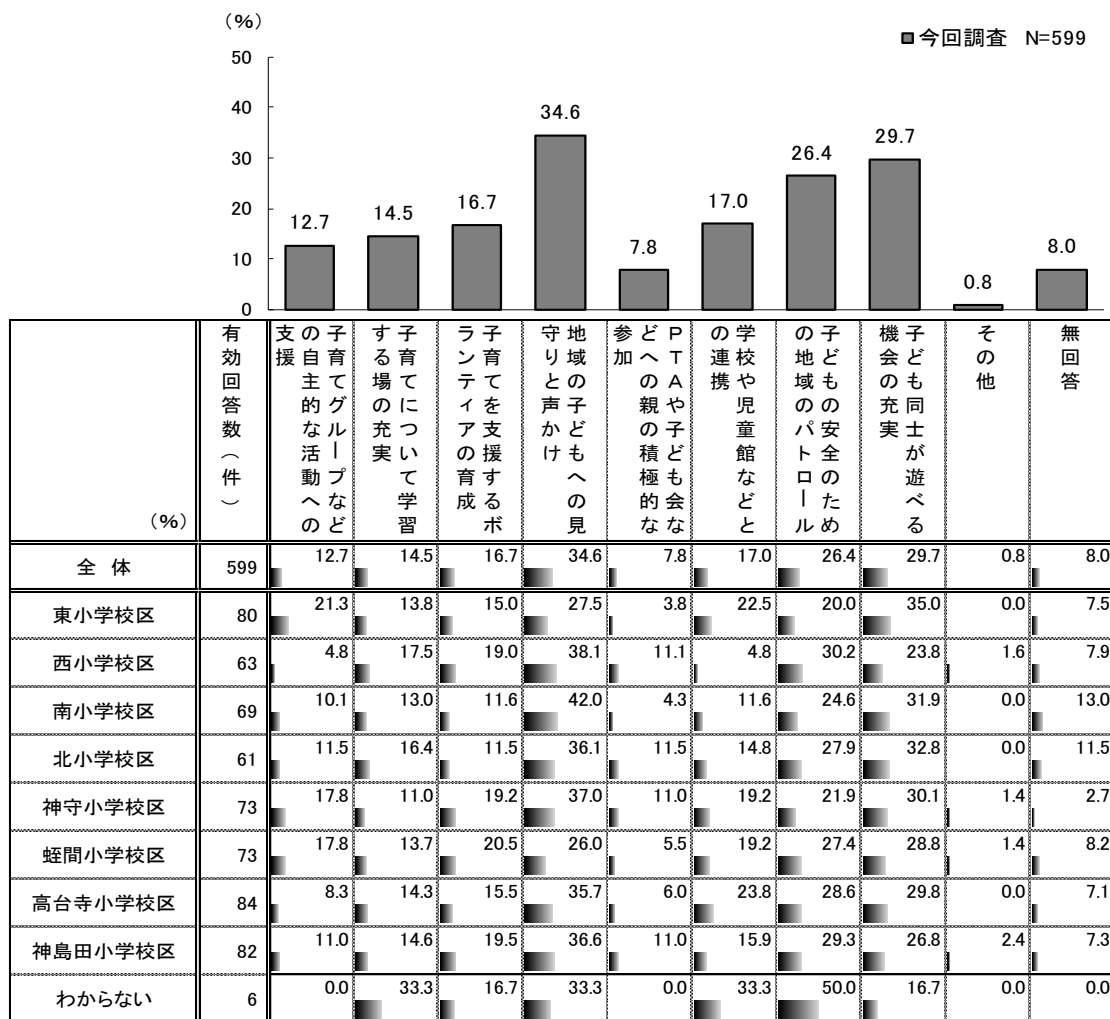
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、神島田小学校区で「地域の人の見守りや助け合い」(48.8%)、神守小学校区で「病院への通院などの際の外出支援」(27.4%)の割合が高くなっています。



問 27 子育てについて考えたとき、地域として取り組んだほうがよいと思うことは以下のうちどれですか。(2つまで番号に○)

「地域の子どもへの見守りと声かけ」が34.6%で最も高く、次いで「子ども同士が遊べる機会の充実」が29.7%、「子どもの安全のための地域のパトロール」が26.4%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区で「子育てグループなどの自主的な活動への支援」(21.3%)、南小学校区で「地域の子どもへの見守りと声かけ」(42.0%)の割合が高くなっています。

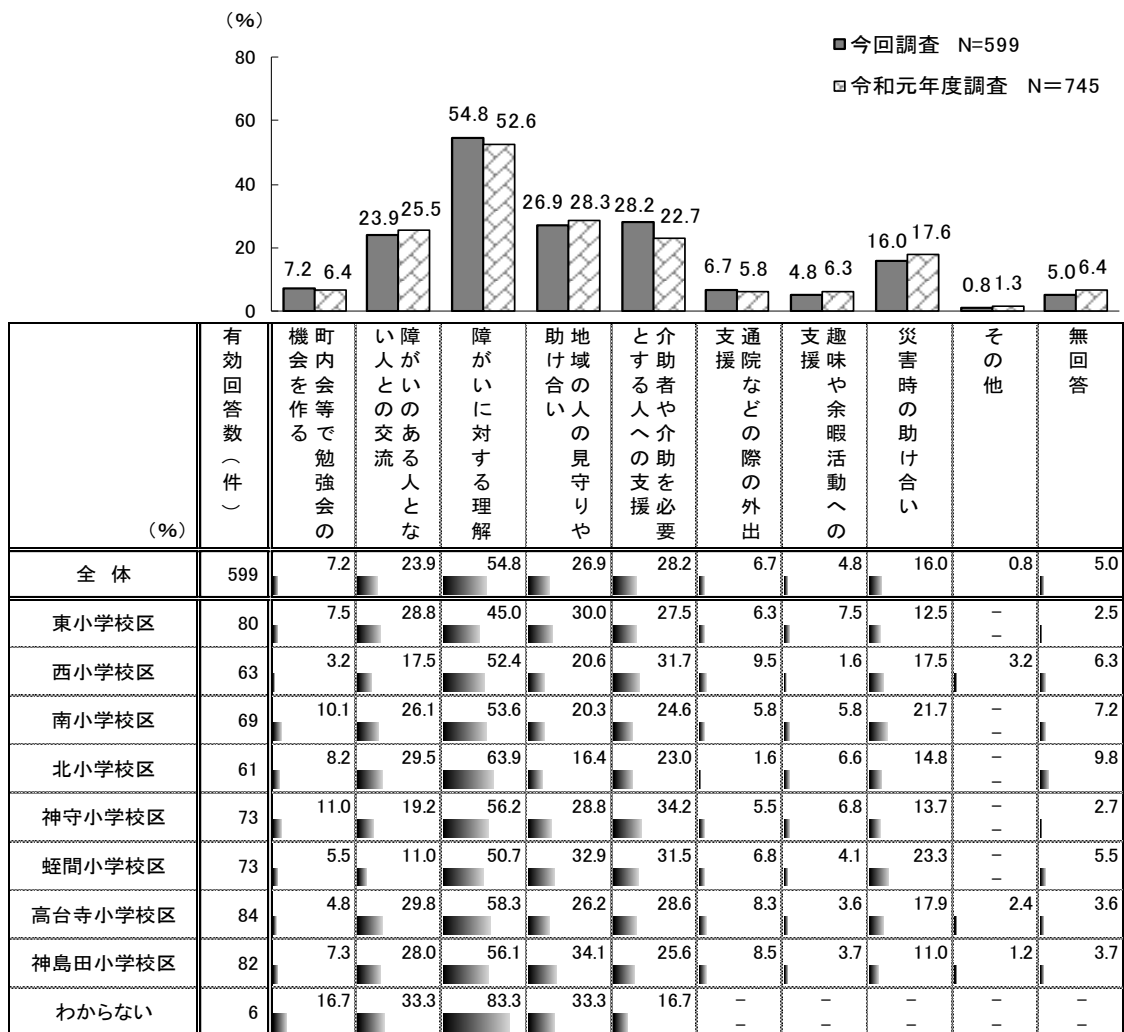


問 28 障がい者（児）が社会参加しやすくするために、地域として取り組んだほうがよいと思うことは以下のうちどれですか。（2つまで番号に○）

「障がいに対する理解」が 54.8%で最も高く、次いで「介助者や介助を必要とする人への支援」が 28.2%、「地域の人の見守りや助け合い」が 26.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「介助者や介助を必要とする人への支援」で 5.5 ポイント増加しています。

居住地区別でみると、北小学校区で「障がいに対する理解」(63.9%)の割合が高くなっています。

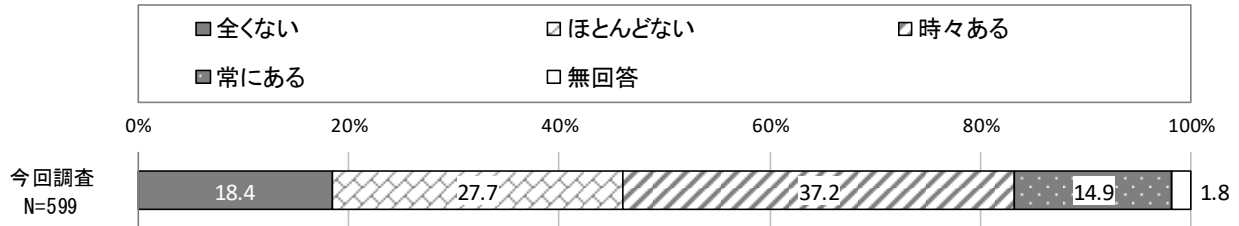


問 29 あなたは、自分は人と付き合いがないと感じることがありますか。(1つの番号に○)

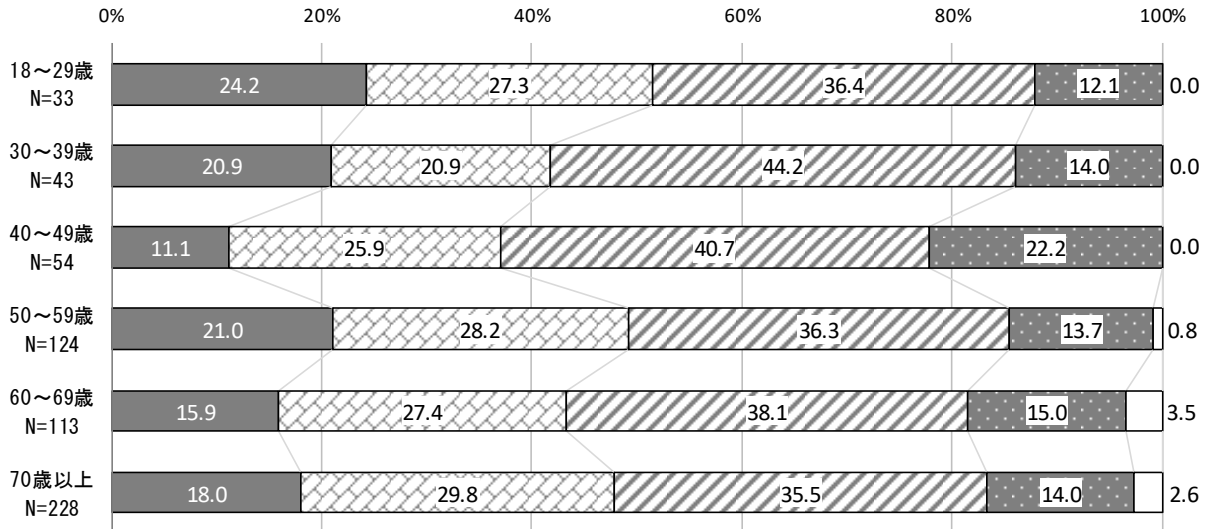
『ない』(「全くない」と「ほとんどない」の計)が 46.1%、『ある』(「時々ある」と「常にある」の計)が 52.1%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、18～29 歳で『ない』(51.5%)の割合が高くなっています。また、40～49 歳で『ある』(62.9%)の割合が高くなっています。

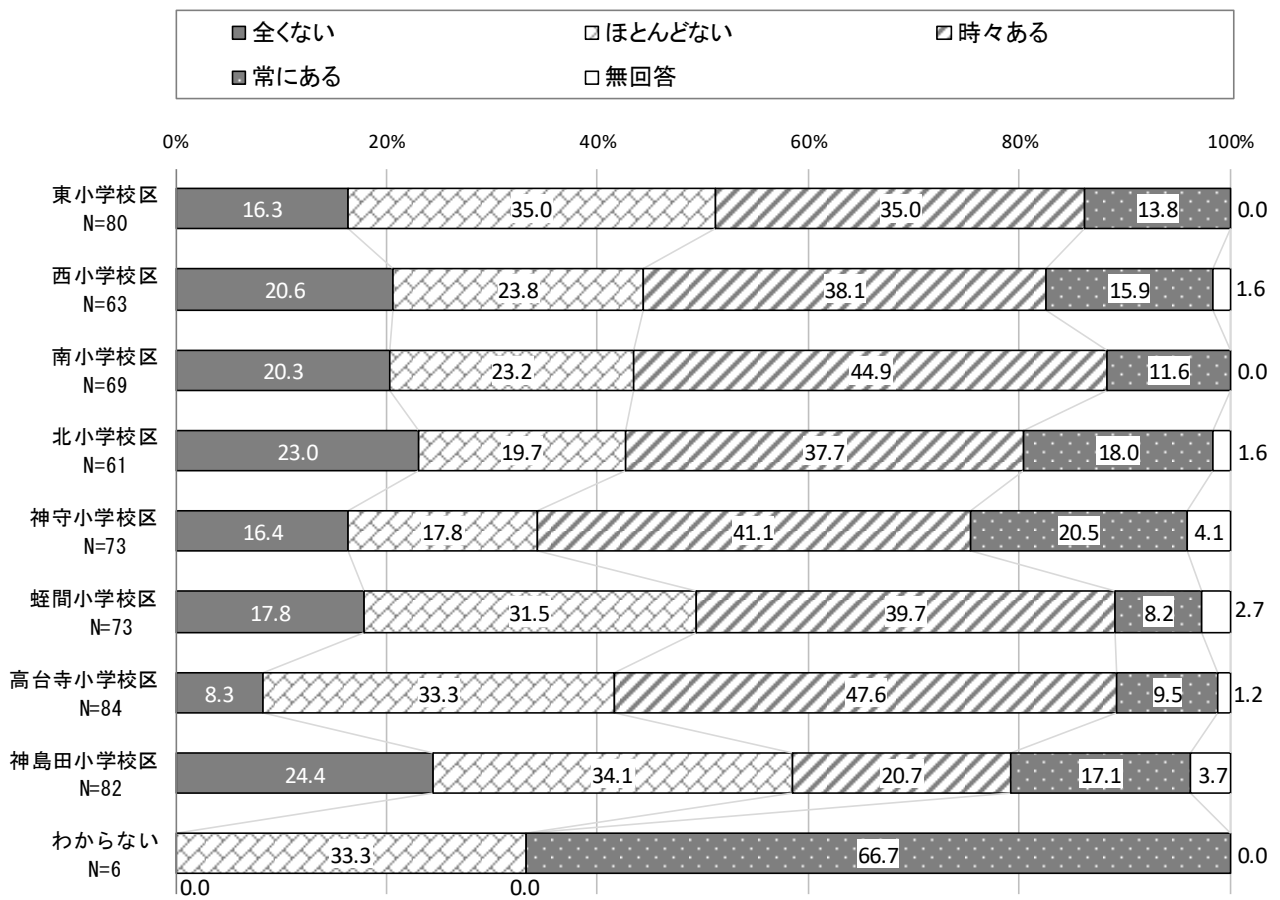
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、東小学校区、神島田小学校区で『ない』(51.3%、58.5%)の割合が高くなっています。また、神守小学校区で『ある』(61.6%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



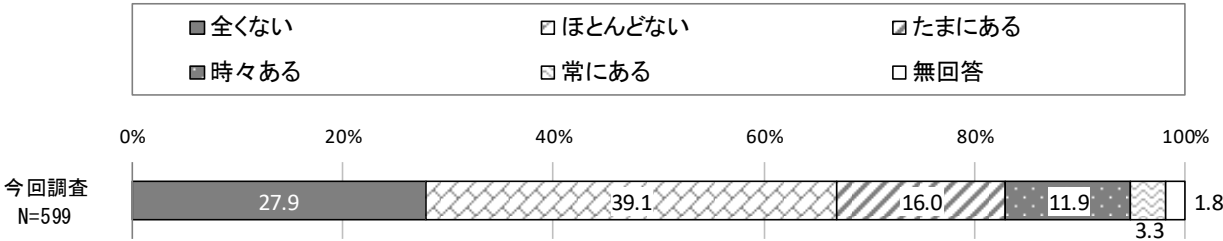
【居住地区別】



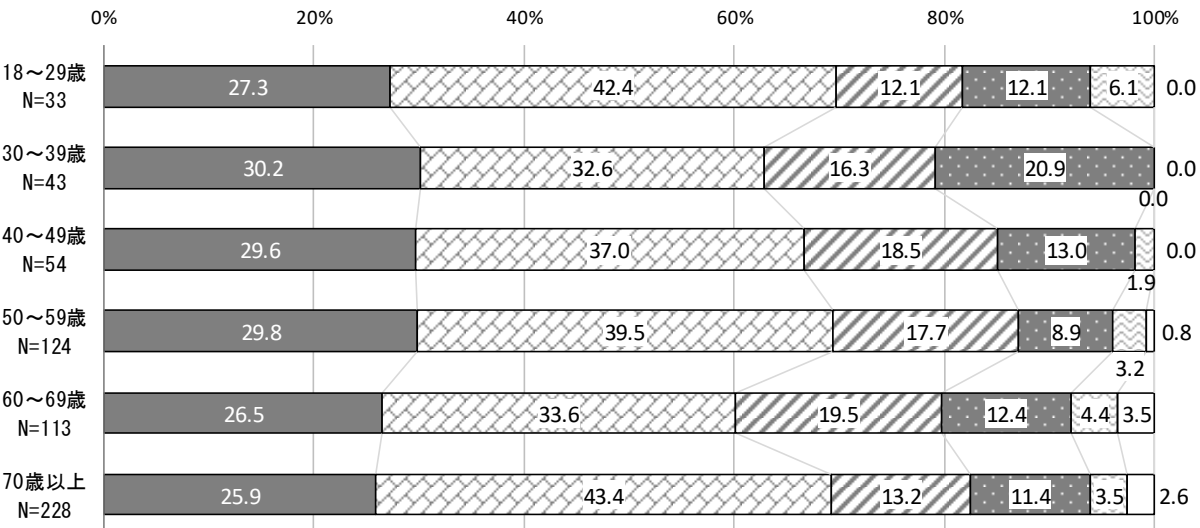
問 30 あなたは、孤独であると感じることがありますか。(1つの番号に○)

『ない』(「全くない」と「ほとんどない」の計)が 67.0%、『ある』(「たまにある」と「時々ある」と「常にある」の計)が 31.2%となっています。

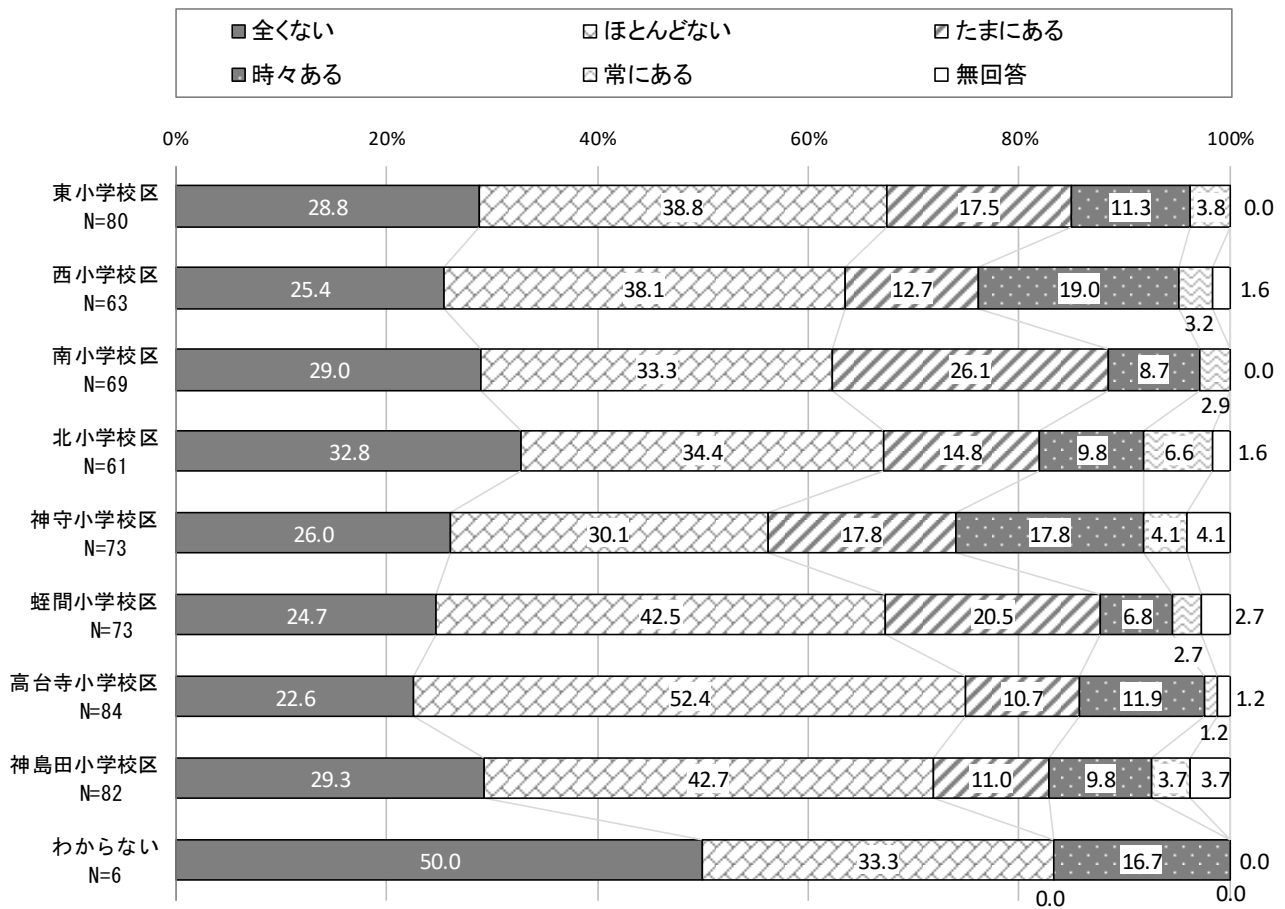
年齢別で見ると、他の地区に比べ、30～39歳で「時々ある」(20.9%)の割合が高くなっています。
 居住地区別で見ると、他の地区に比べ、高台寺小学校区で『ない』(75.0%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】



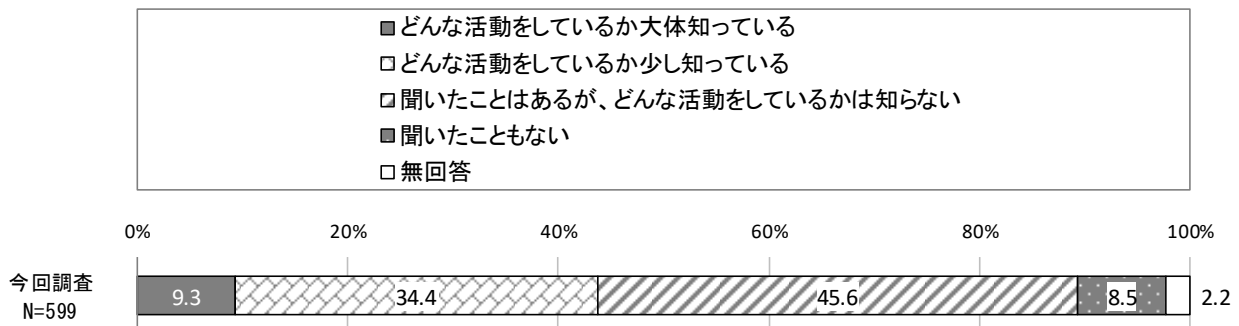
8 民生委員・児童委員や社会福祉協議会について

問 31 民生委員・児童委員をご存知ですか。(1つの番号に○)

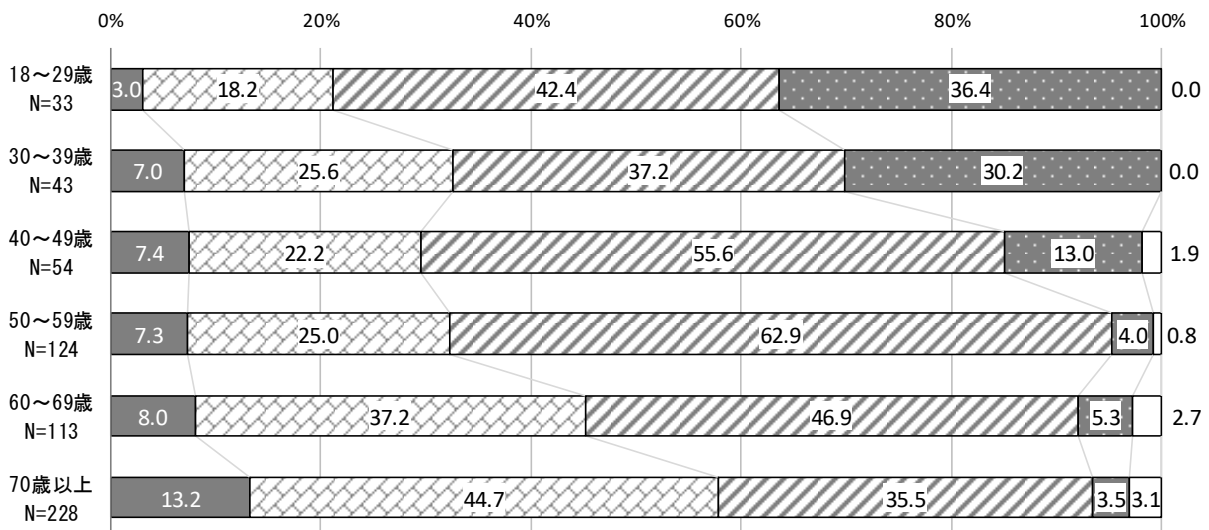
「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が45.6%で最も高く、次いで「どんな活動をしているか少し知っている」が34.4%、「どんな活動をしているか大体知っている」が9.3%、「聞いたこともない」が8.5%となっています。

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「どんな活動をしているか大体知っている」「どんな活動をしているか少し知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他の年齢に比べ、70歳以上で「どんな活動をしているか少し知っている」(44.7%)、40～59歳の年齢で「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」(55.6%、62.9%)、18～39歳の年齢で「聞いたこともない」(36.4%、30.2%)の割合が高くなっています。

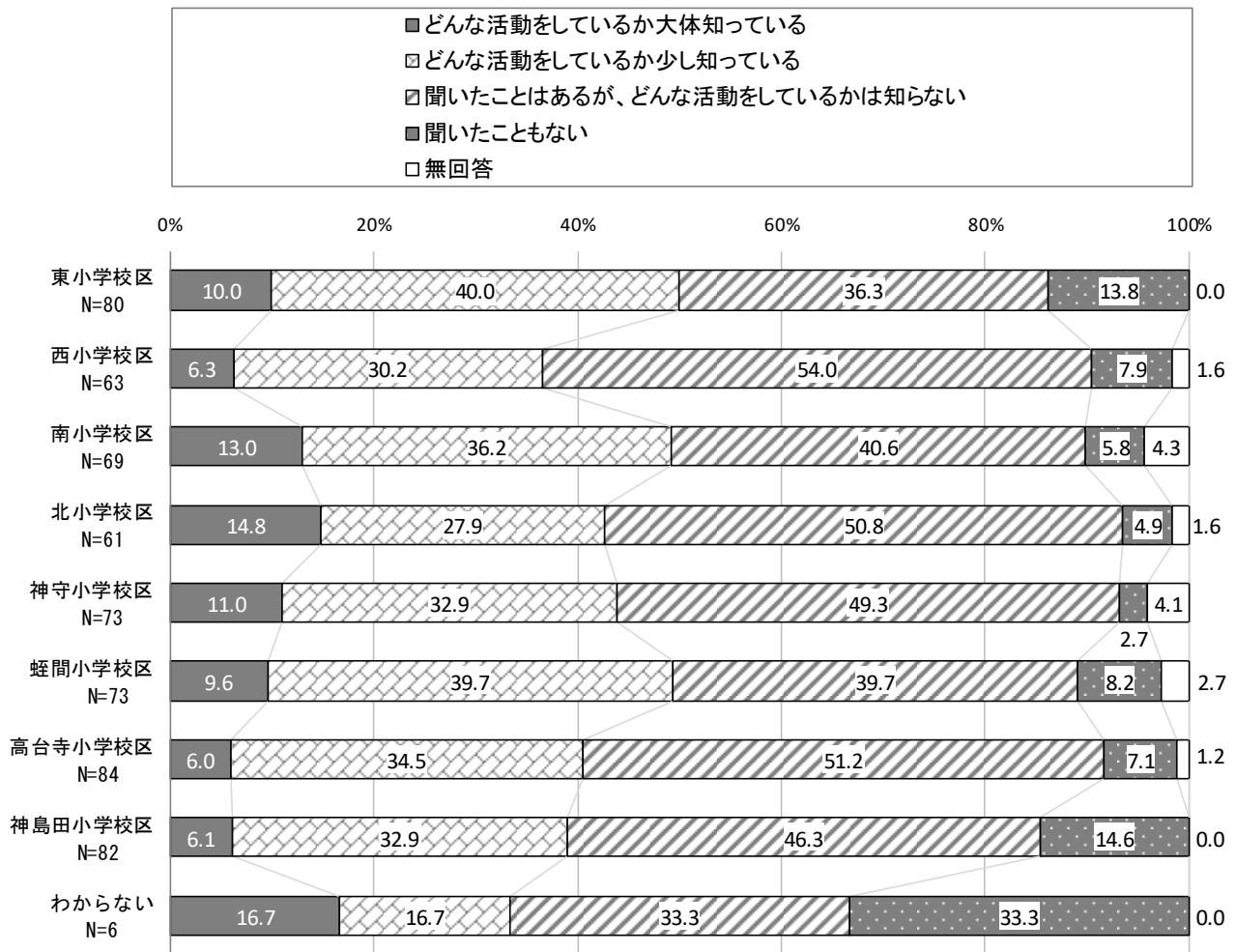
居住地区別でみると、西小学校区、北小学校区、高台寺小学校区で「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」(54.0%、50.8%、51.2%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】

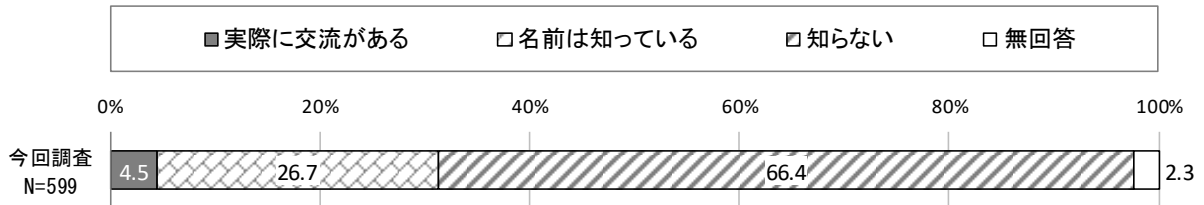


問 32 お住まいの地域の民生委員・児童委員をご存じですか。(1つの番号に○)

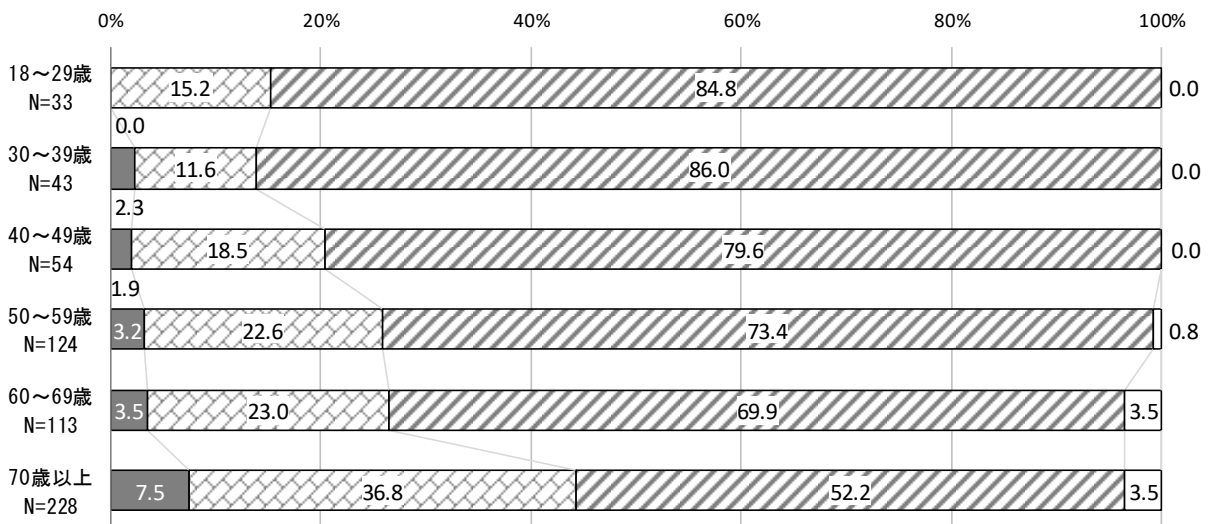
「知らない」が 66.4%で最も高く、次いで「名前は知っている」が 26.7%、「実際に交流がある」が 4.5%となっています。

年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれ「名前は知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他の年齢に比べ、18～39歳の年齢で「知らない」(84.8%、86.0%)の割合が高くなっています。

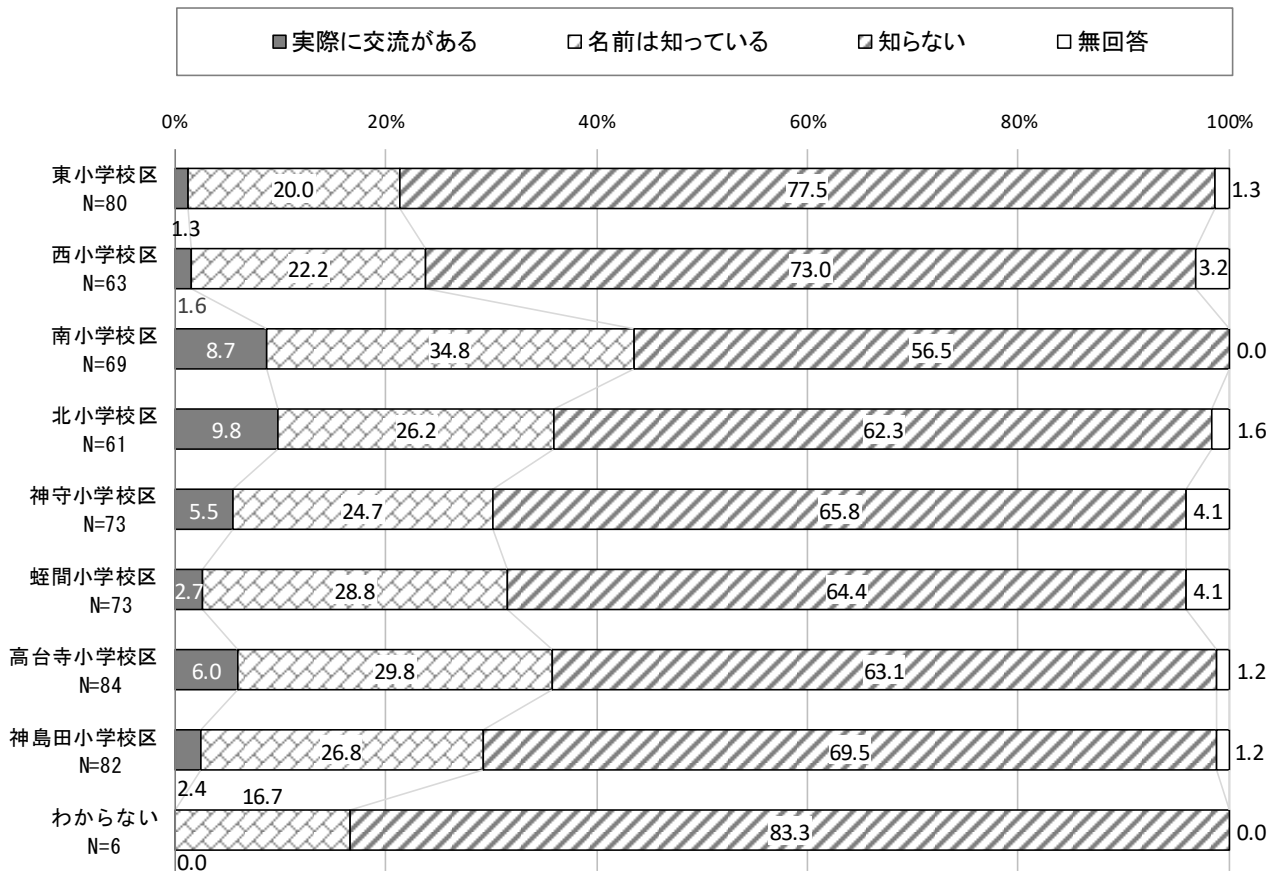
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、南小学校区で「名前は知っている」(34.8%)、東小学校区、西小学校区で「知らない」(77.5%、73.0%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】

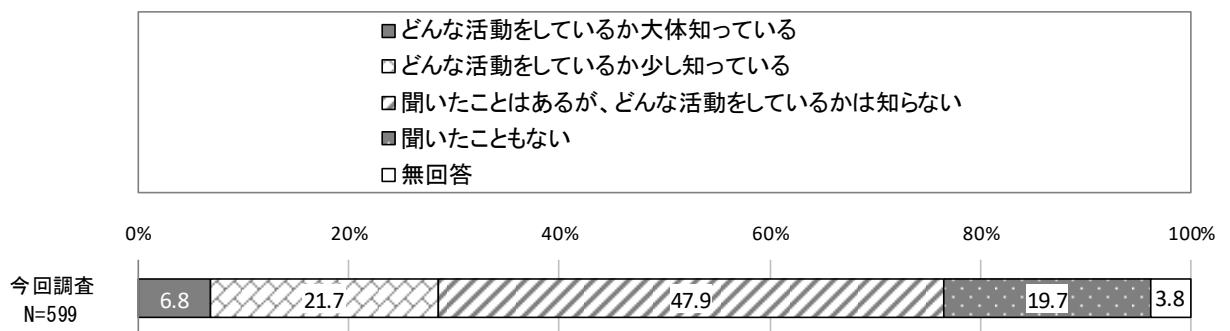


問 33 津島市社会福祉協議会をご存知ですか。(1つの番号に○)

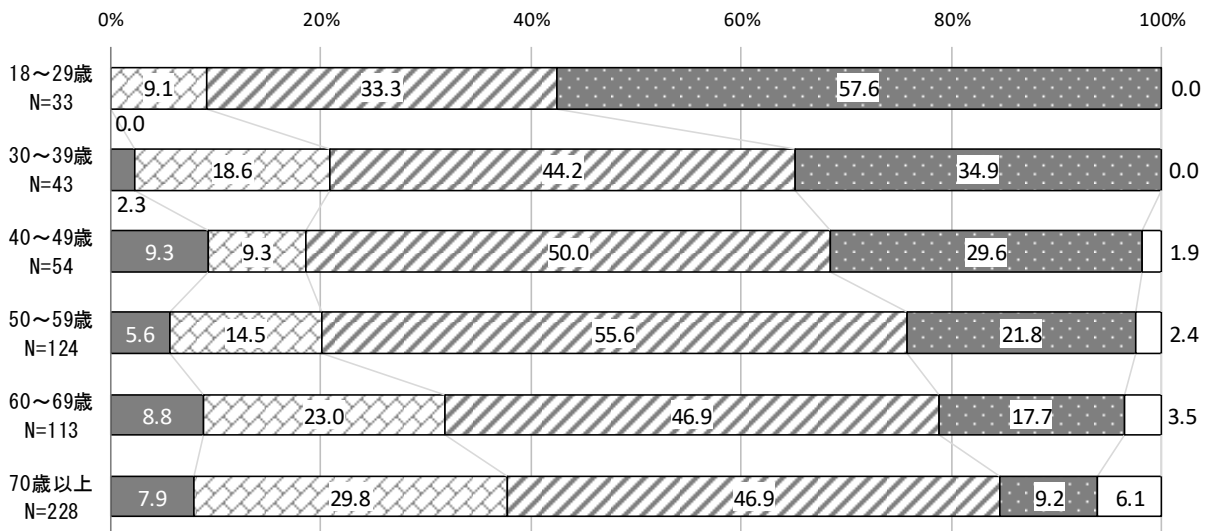
「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が 47.9%で最も高く、次いで「どんな活動をしているか少し知っている」が 21.7%、「聞いたこともない」が 19.7%、「どんな活動をしているか大体知っている」が 6.8%となっています。

年齢別でみると、40～59歳の年齢で「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」(50.0%、55.6%)の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれ「聞いたこともない」の割合が低くなる傾向がみられます。

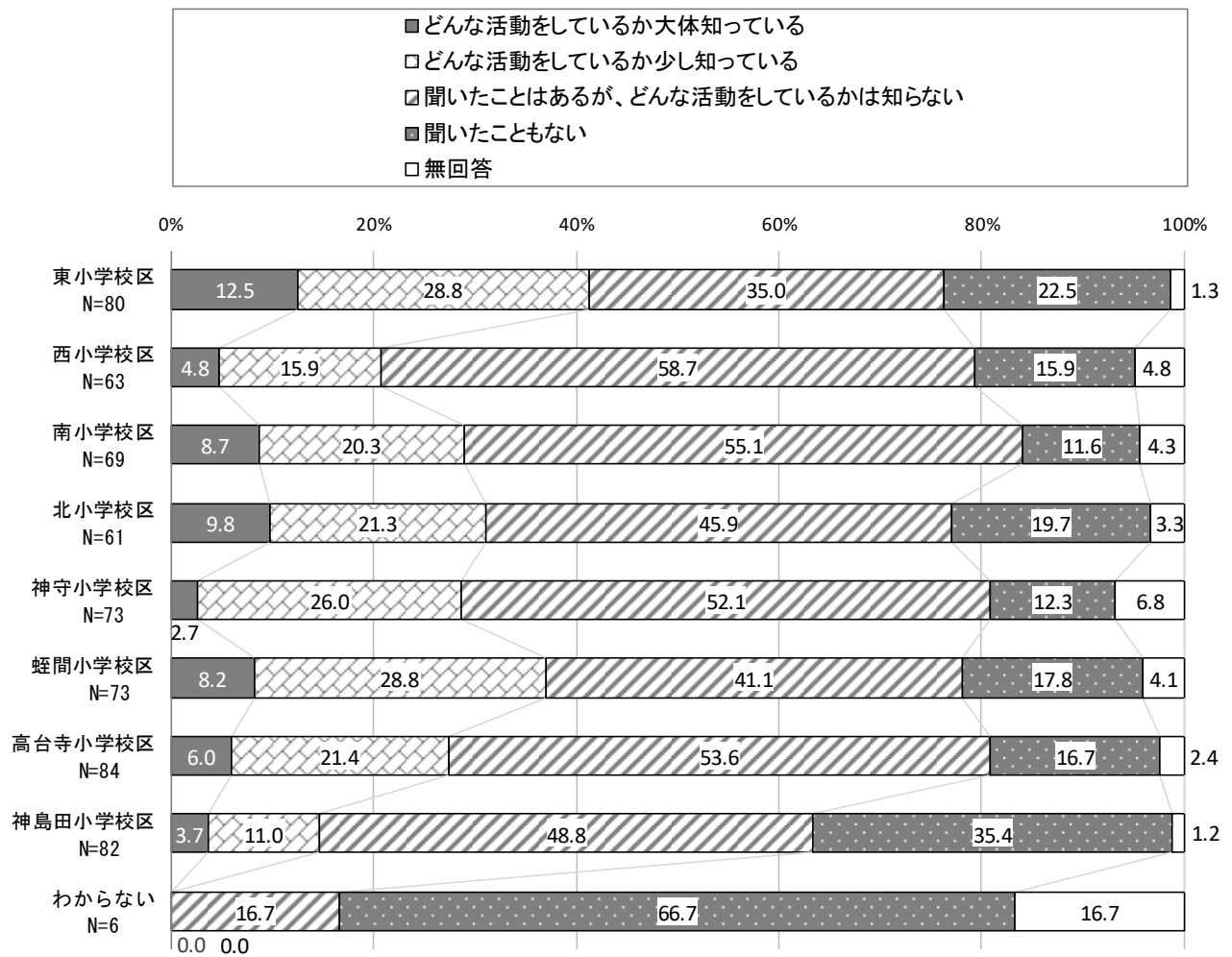
居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、南小学校区、神守小学校区、高台寺小学校区で「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」(58.7%、55.1%、52.1%、53.6%)、神島田小学校区で「聞いたこともない」(35.4%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】

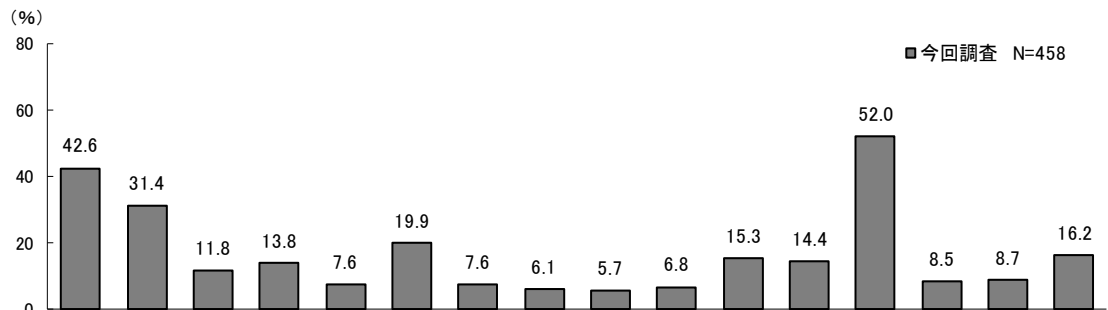


<問33で「1. どんない活動をしているか大体知っている」「2. どんない活動をしているか少し知っている」「3. 聞いたことはあるが、どんない活動をしているかは知らない」と答えた方にお聞きします>

問33-1 現在、津島市社会福祉協議会では以下の事業を実施していますが、あなたが知っている事業は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

「共同募金活動(赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金)」が52.0%で最も高く、次いで「介護保険サービス関係(居宅介護支援事業等)」が42.6%、「障がい者相談支援事業」が31.4%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、北小学校区で「津島市基幹相談支援センター」(21.3%)、「立春のつどい」(12.8%)、西小学校区で「わくわく体験ツアー」(10.0%)、神島田小学校区で「共同募金活動(赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金)」(67.3%)の割合が高くなっています。



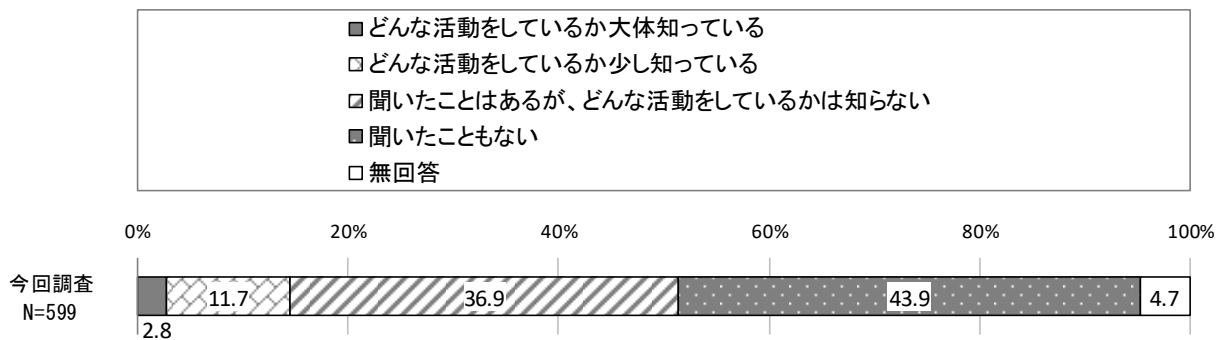
有効回答数(件)	事業名															
	介護保険サービス関係(居宅介護支援事業等)	障がい者相談支援事業	津島市基幹相談支援センター	生活困窮者の自立に関する相談窓口	生活福祉資金の貸付	福祉車両貸出事業	もみじ組の旅	立春のつどい	わくわく体験ツアー	ふれあい子どもお楽しみ会	福祉相談事業(弁護士、司法書士、福祉総合相談)	ボランティアに関する相談窓口	共同募金活動(赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金)	ふくししくん広場	ひとり親家庭等応援事業	無回答
458	42.6	31.4	11.8	13.8	7.6	19.9	7.6	6.1	5.7	6.8	15.3	14.4	52.0	8.5	8.7	16.2
東小学校区	61	42.6	27.9	14.8	16.4	8.2	14.8	3.3	6.6	8.2	27.9	18.0	52.5	9.8	6.6	18.0
西小学校区	50	36.0	26.0	10.0	10.0	8.0	20.0	4.0	2.0	10.0	10.0	14.0	60.0	8.0	4	22.0
南小学校区	58	43.1	31.0	13.8	17.2	6.9	22.4	12.1	6.9	3.4	15.5	13.8	39.7	6.9	3.4	19.0
北小学校区	47	42.6	25.5	21.3	14.9	10.6	19.1	8.5	12.8	6.4	19.1	17.0	57.4	8.5	17	14.9
神守小学校区	59	47.5	35.6	6.8	16.9	8.5	22.0	6.8	6.8	1.7	13.6	6.8	42.4	6.8	10.2	13.6
蛭間小学校区	57	47.4	40.4	12.3	15.8	10.5	19.3	8.8	7.0	3.5	12.3	21.1	49.1	5.3	8.8	17.5
高台寺小学校区	68	39.7	39.7	11.8	8.8	4.4	22.1	2.9	0.0	2.9	11.8	11.8	54.4	14.7	7.4	14.7
神島田小学校区	52	38.5	19.2	5.8	7.7	5.8	19.2	17.3	9.6	5.8	11.5	11.5	67.3	7.7	13.5	9.6
わからない	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	100.0

問 34 あなたの小学校区の地区社会福祉協議会やその活動をご存知ですか。(1つの番号に○)

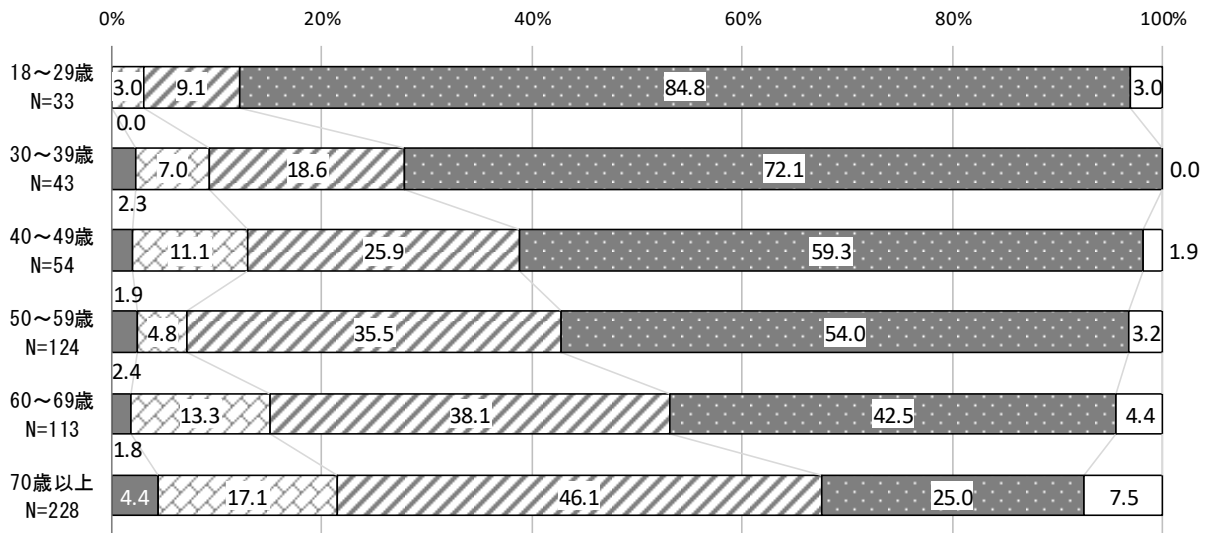
「聞いたこともない」が 43.9%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」が 36.9%、「どんな活動をしているか少し知っている」が 11.7%、「どんな活動をしているか大体知っている」が 2.8%となっています。

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」の割合が高くなる一方、年齢が高くなるにつれ「聞いたこともない」の割合が低くなる傾向がみられます。

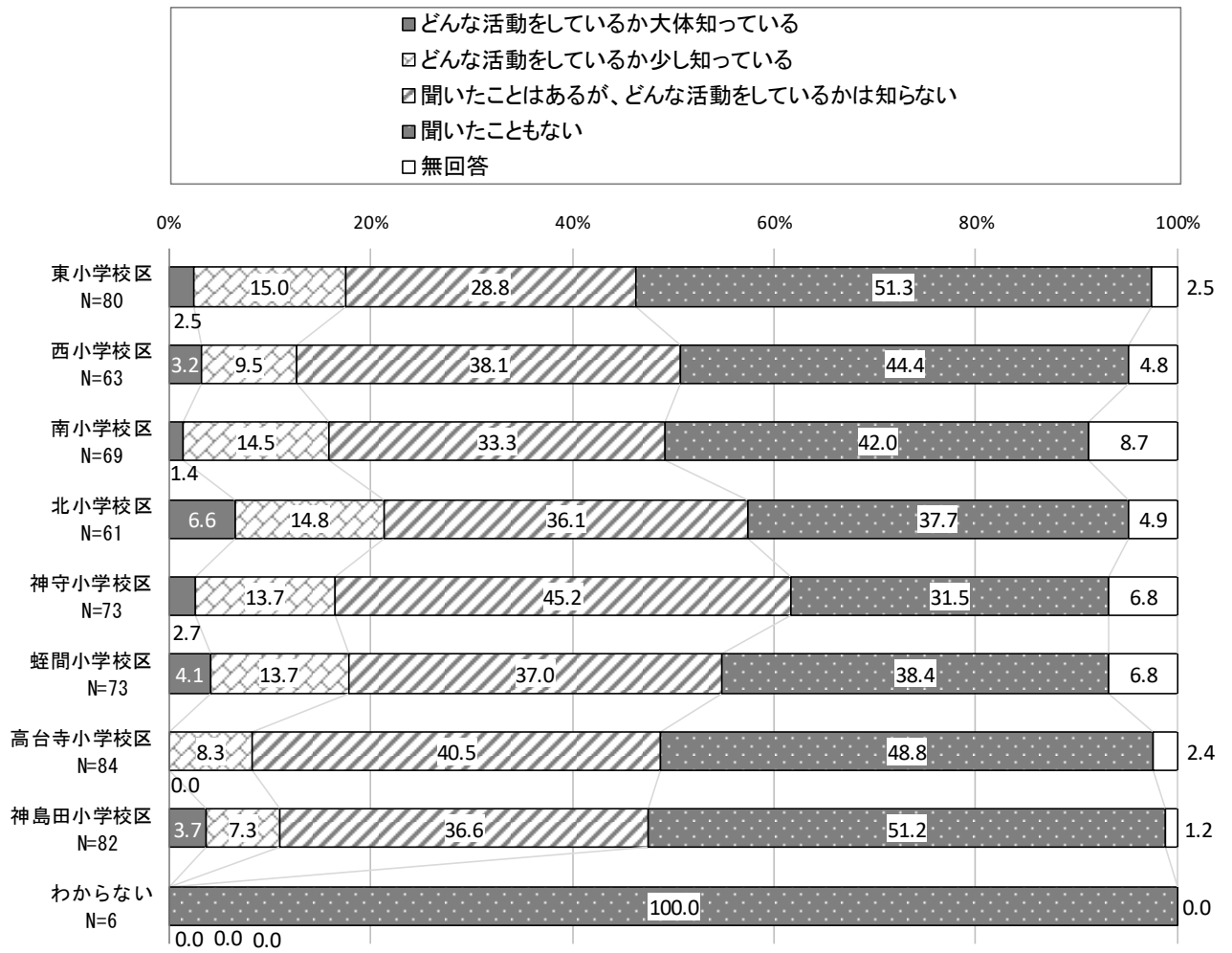
居住地区別でみると、神守小学校区、高台寺小学校区で「聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない」(45.2%、40.5%)、東小学校区、神島田小学校区で「聞いたこともない」(51.3%、51.2%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】

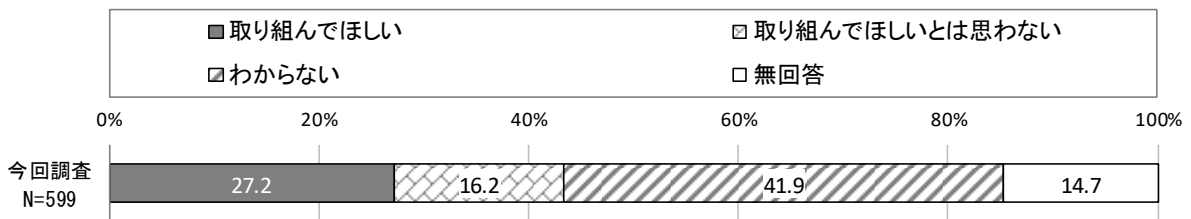


問 35 地区社会福祉協議会で取り組んでほしい活動はありますか。また、必要と思われる活動がありましたら「⑥その他」にご記入ください。(各項目の番号に1つだけ○)

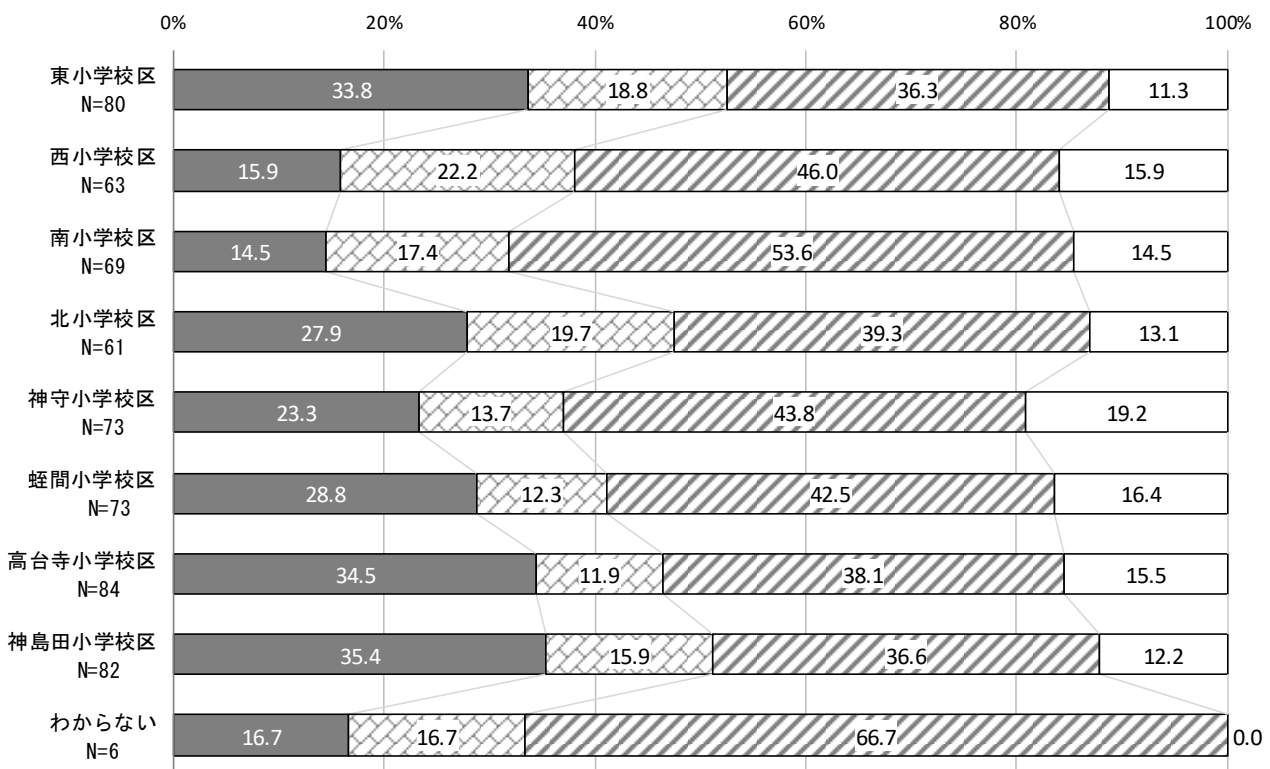
①三世代交流事業(子ども・親・祖父母が交流するスポーツ活動・文化活動等)

「わからない」が 41.9%で最も高く、次いで「取り組んでほしい」が 27.2%、「取り組んでほしいとは思わない」が 16.2%となっています。

居住地区でみると、他の地区に比べ、東小学校区、高台寺小学校区、神島田小学校区で「取り組んでほしい」(33.8%、34.5%、35.4%)、西小学校区で「取り組んでほしいとは思わない」(22.2%)、南小学校区で「わからない」(53.6%)の割合が高くなっています。



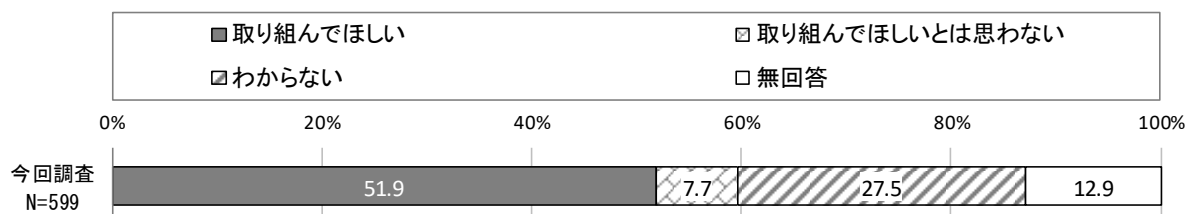
【居住地区別】



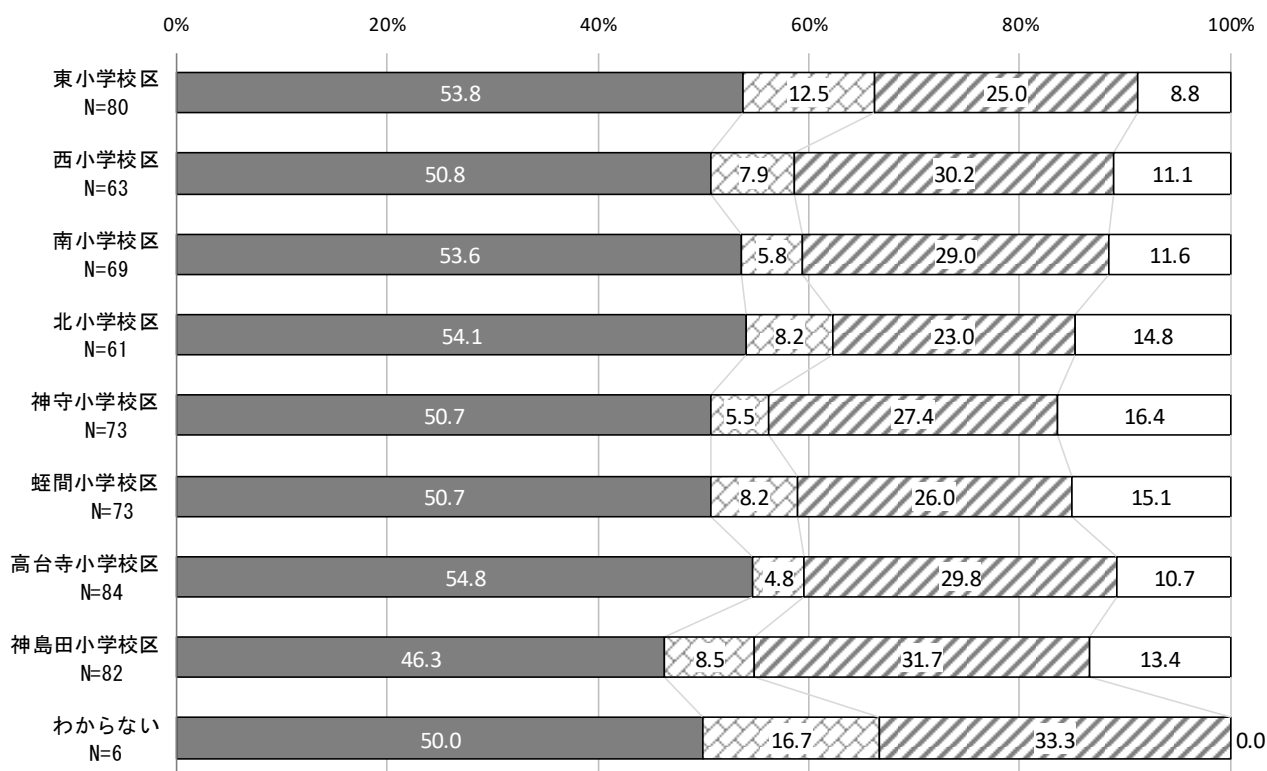
②買い物・ゴミ出しなどの生活支援サービス

「取り組んでほしい」が 51.9%で最も高く、次いで「わからない」が 27.5%、「取り組んでほしいとは思わない」が 7.7%となっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、西小学校区、神島田小学校区で「わからない」(30.2%、31.7%)の割合が高くなっています。



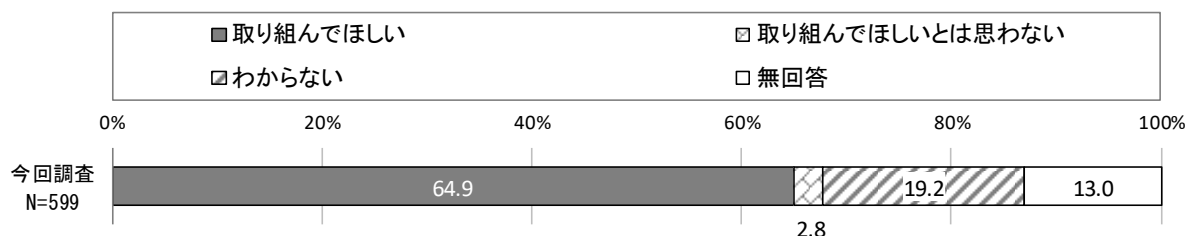
【居住地区別】



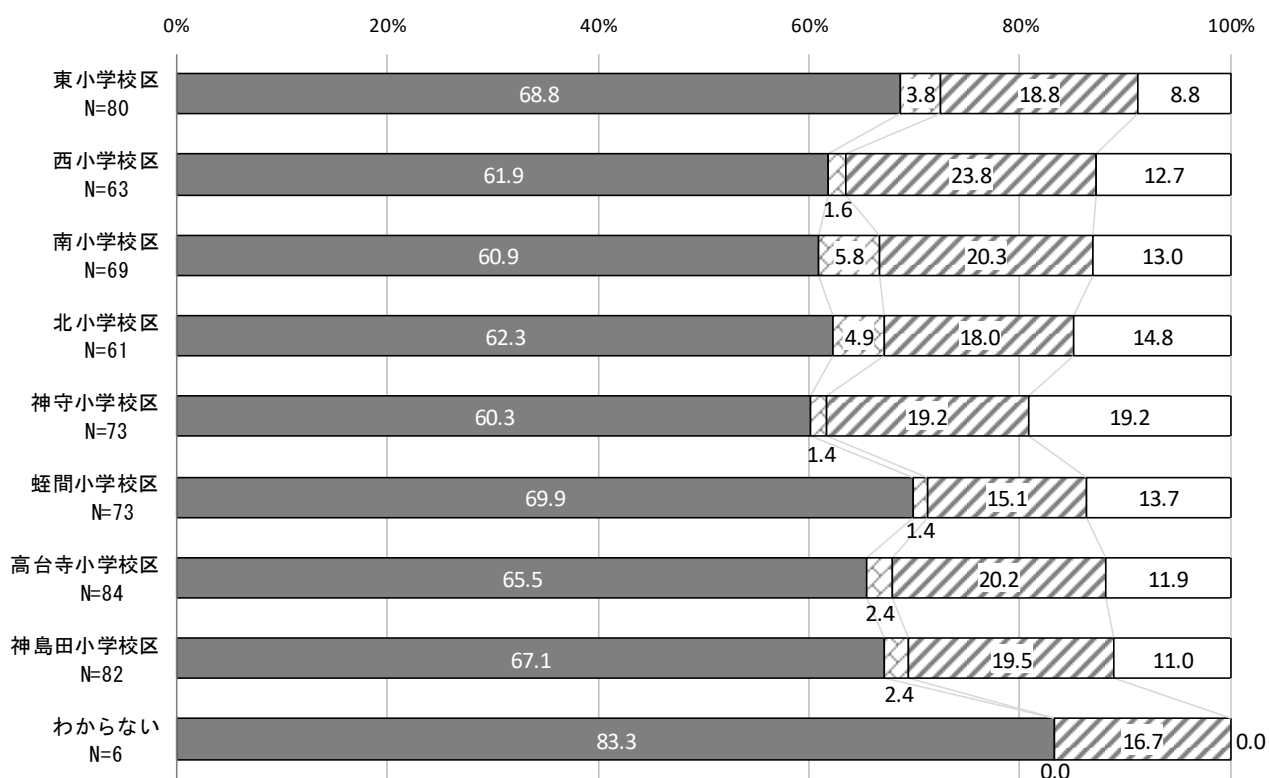
③児童生徒の通学見守り活動

「取り組んでほしい」が 64.9%で最も高く、次いで「わからない」が 19.2%、「取り組んでほしいとは思わない」が 2.8%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区、南小学校区、高台寺小学校区で「わからない」(23.8%、20.3%、20.2%)の割合が高くなっています。



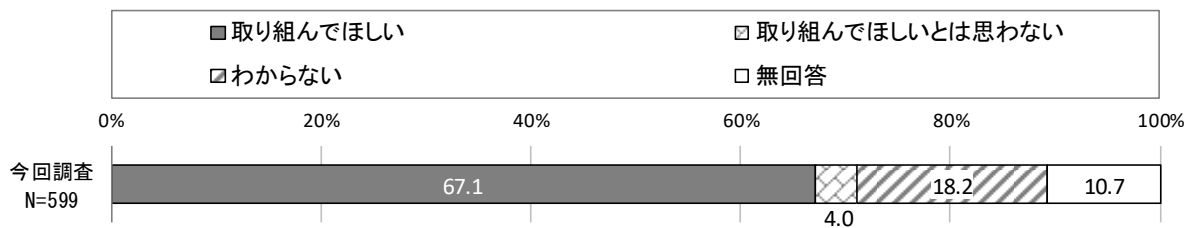
【居住地区別】



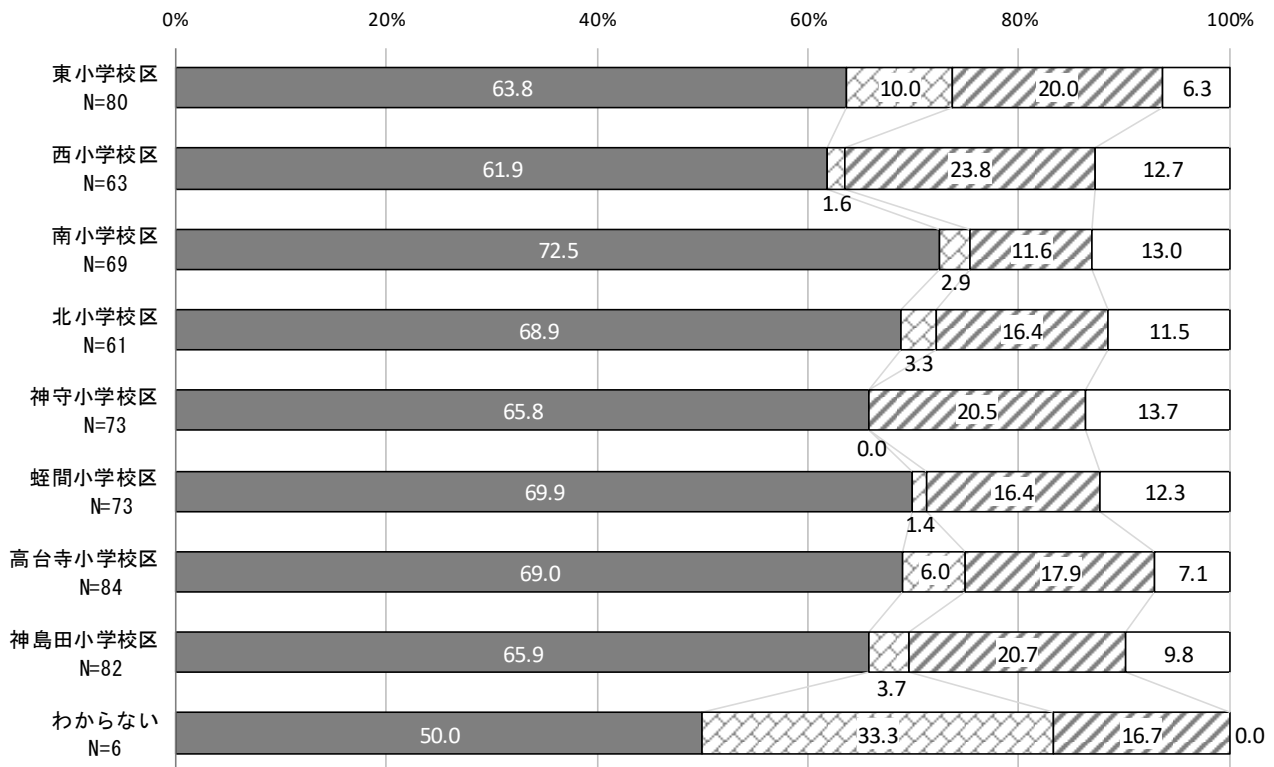
④高齢者の見守り活動や声かけ

「取り組んでほしい」が 67.1%で最も高く、次いで「わからない」が 18.2%、「取り組んでほしいとは思わない」が 4.0%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、南小学校区で「取り組んでほしい」(72.5%)、東小学校区、西小学校区、神守小学校区、神島田小学校区で「わからない」(20.0%、23.8%、20.5%、20.7%)の割合が高くなっています。



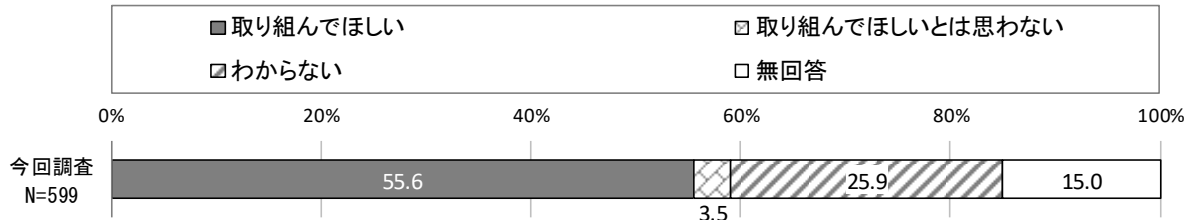
【居住地区別】



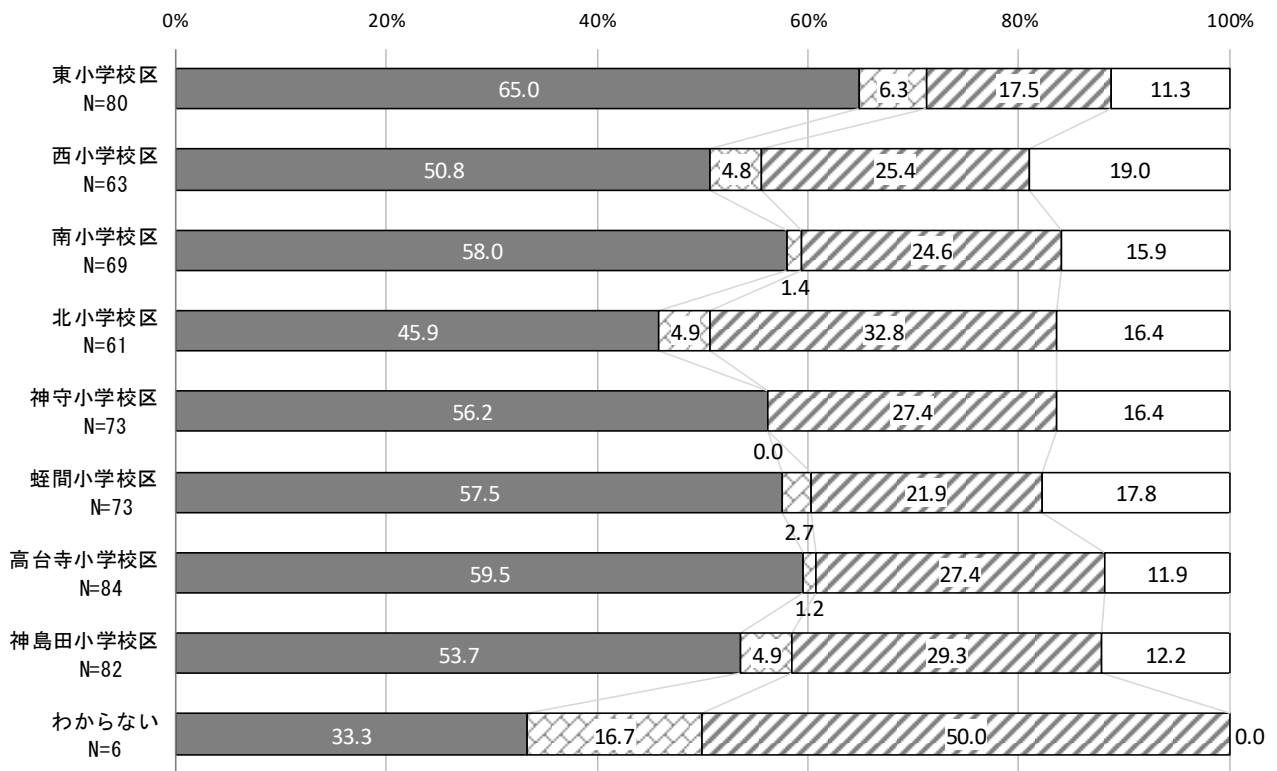
⑤防災意識の向上事業(研修、訓練の実施)

「取り組んでほしい」が 55.6%で最も高く、次いで「わからない」が 25.9%、「取り組んでほしいとは思わない」が 3.5%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区で「取り組んでほしい」(65.0%)、北小学校区で「わからない」(32.8%)の割合が高くなっています。



【居住地区別】



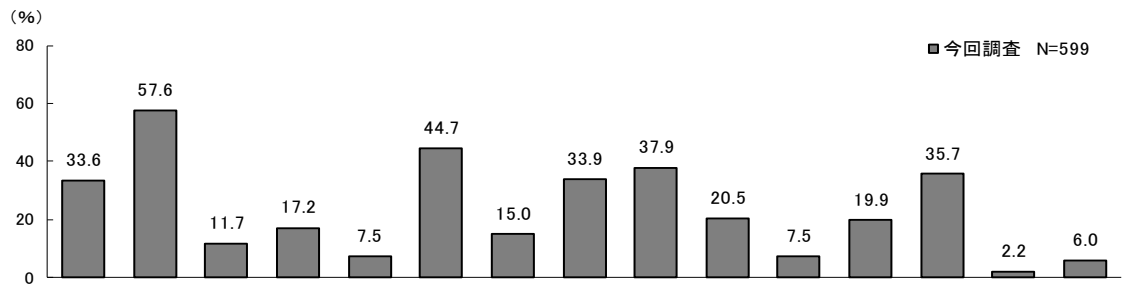
9 市の福祉施策・国の制度等について

問 36 市として力を入れて取り組むべきことは何だと思えますか。(5つまで番号に○)

「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」が 57.6%で最も高く、次いで「必要な福祉サービスの情報提供の充実」が 44.7%、「認知症の予防や認知症高齢者に対する医療・保健・福祉・介護の連携した支援」が 37.9%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり」(72.1%)、40～49 歳で「必要な福祉サービスの情報提供の充実」(57.4%)、18～29 歳で「生活困窮者、社会的孤立状態にある人への支援の充実」(33.3%)、18～39 歳の年齢で「子どもや高齢者、障がい者等への虐待防止と早期発見」(33.3%、32.6%)、30～39 歳で「公共施設等のバリアフリーや公共交通・移動支援の充実」(55.8%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、西小学校区で「住民の健康や福祉等様々な相談体制の充実」(27.0%)の割合が高くなっています。

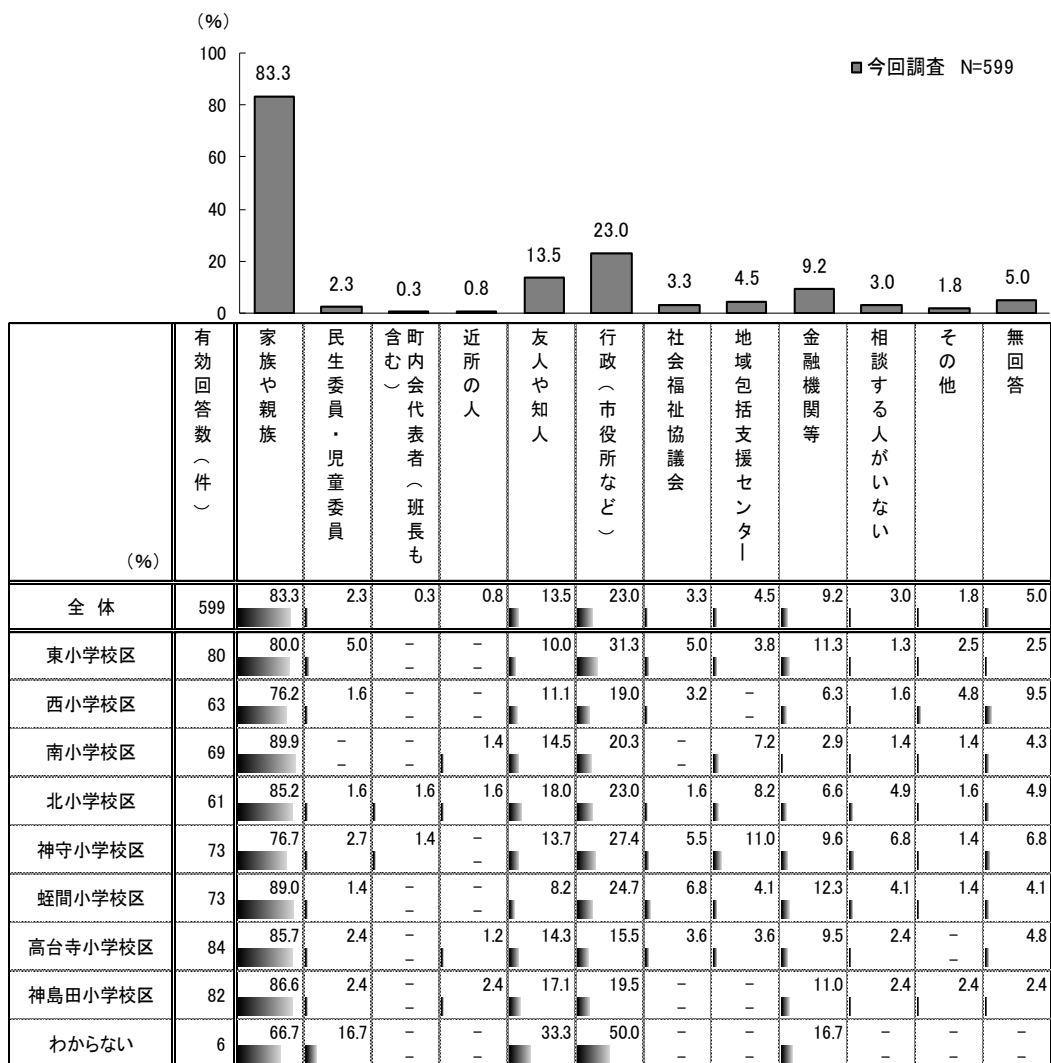


	有効回答数(件)	地域における見守りや支え合いの充実	防災・防犯等の活動による安全安心なまちづくり	地域活動・ボランティア活動の活性化	地域福祉の啓発	住民自身が地域の困りごとや課題を話し合う場づくり	必要な福祉サービスの情報提供の充実	住民の健康や福祉等様々な相談体制の充実	高齢者や障がい者(児)等の保健福祉サービスの充実	認知症の予防や認知症高齢者に対する医療・保健・福祉・介護の連携した支援	生活困窮者、社会的孤立状態にある人への支援の充実	権利擁護(成年後見制度の利用に関する支援等)	高齢者や障がい者(児)の権利擁護(成年後見制度の利用に関する支援等)	子どもや高齢者、障がい者等への虐待防止と早期発見	公共施設等のバリアフリーや公共交通・移動支援の充実	その他	無回答
全体	599	33.6	57.6	11.7	17.2	7.5	44.7	15.0	33.9	37.9	20.5	7.5	19.9	35.7	2.2	6.0	
18～29歳	33	33.3	45.5	6.1	9.1	6.1	36.4	15.2	39.4	30.3	33.3	9.1	33.3	27.3	6.1	-	
30～39歳	43	39.5	72.1	9.3	16.3	4.7	37.2	9.3	20.9	32.6	18.6	7.0	32.6	55.8	7.0	-	
40～49歳	54	38.9	59.3	9.3	3.7	1.9	57.4	20.4	29.6	42.6	29.6	9.3	20.4	33.3	3.7	1.9	
50～59歳	124	29.0	52.4	16.1	12.1	9.7	46.8	16.9	32.3	36.3	22.6	7.3	27.4	39.5	2.4	2.4	
60～69歳	113	30.1	61.1	12.4	16.8	10.6	46.9	16.8	38.1	34.5	21.2	8.8	13.3	32.7	1.8	4.4	
70歳以上	228	35.5	57.5	11.0	25.0	7.0	42.5	12.7	35.5	41.7	15.4	6.6	14.5	33.3	0.4	11.4	
東小学校区	80	38.8	65.0	7.5	16.3	7.5	42.5	7.5	30.0	35.0	23.8	8.8	18.8	36.3	2.5	2.5	
西小学校区	63	34.9	65.1	9.5	14.3	1.6	49.2	27.0	34.9	46.0	14.3	3.2	12.7	34.9	-	6.3	
南小学校区	69	30.4	52.2	13.0	14.5	5.8	39.1	14.5	34.8	33.3	20.3	7.2	23.2	40.6	4.3	5.8	
北小学校区	61	27.9	45.9	14.8	11.5	3.3	41.0	14.8	42.6	37.7	21.3	11.5	23.0	42.6	-	9.8	
神守小学校区	73	37.0	58.9	12.3	26.0	11.0	49.3	15.1	31.5	45.2	17.8	6.8	20.5	28.8	-	8.2	
蛭間小学校区	73	34.2	58.9	15.1	23.3	11.0	46.6	15.1	37.0	46.6	24.7	9.6	15.1	35.6	1.4	1.4	
高台寺小学校区	84	32.1	54.8	10.7	15.5	7.1	51.2	15.5	35.7	35.7	17.9	8.3	17.9	33.3	2.4	8.3	
神島田小学校区	82	31.7	58.5	13.4	18.3	12.2	40.2	14.6	28.0	30.5	23.2	6.1	26.8	37.8	3.7	4.9	
わからない	6	50.0	66.7	-	-	-	33.3	-	-	16.7	33.3	-	16.7	16.7	33.3	-	

問 37 経済的に困ったとき、どこに相談しますか。(3つまで番号に○)

「家族や親族」が 83.3%で最も高く、次いで「行政(市役所など)」が 23.0%、「友人や知人」が 13.5%となっています。

居住地区別で見ると、すべての地区で「家族や親族」の割合が最も高くなっています。

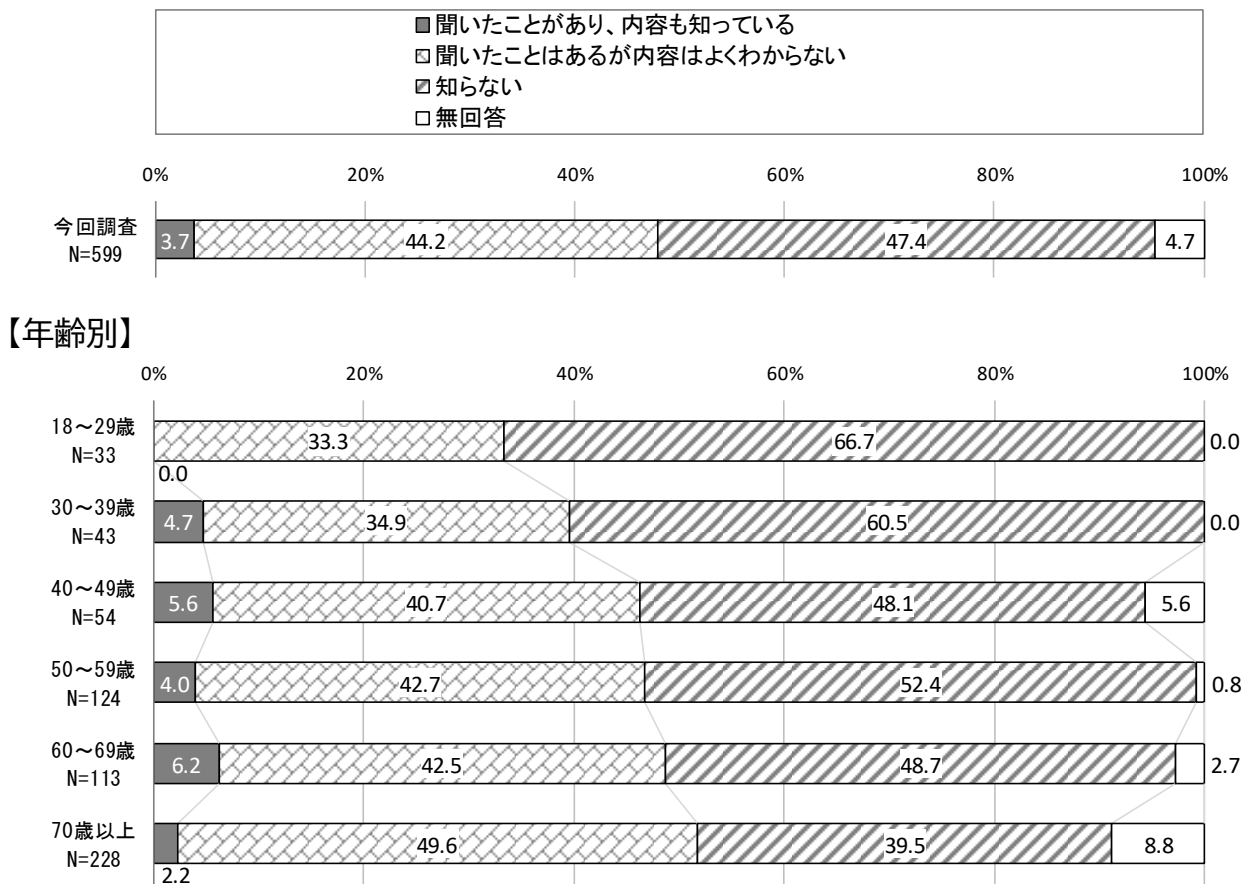


問 38 生活困窮者自立支援法（制度）について、ご存知ですか。（1つの番号に○）

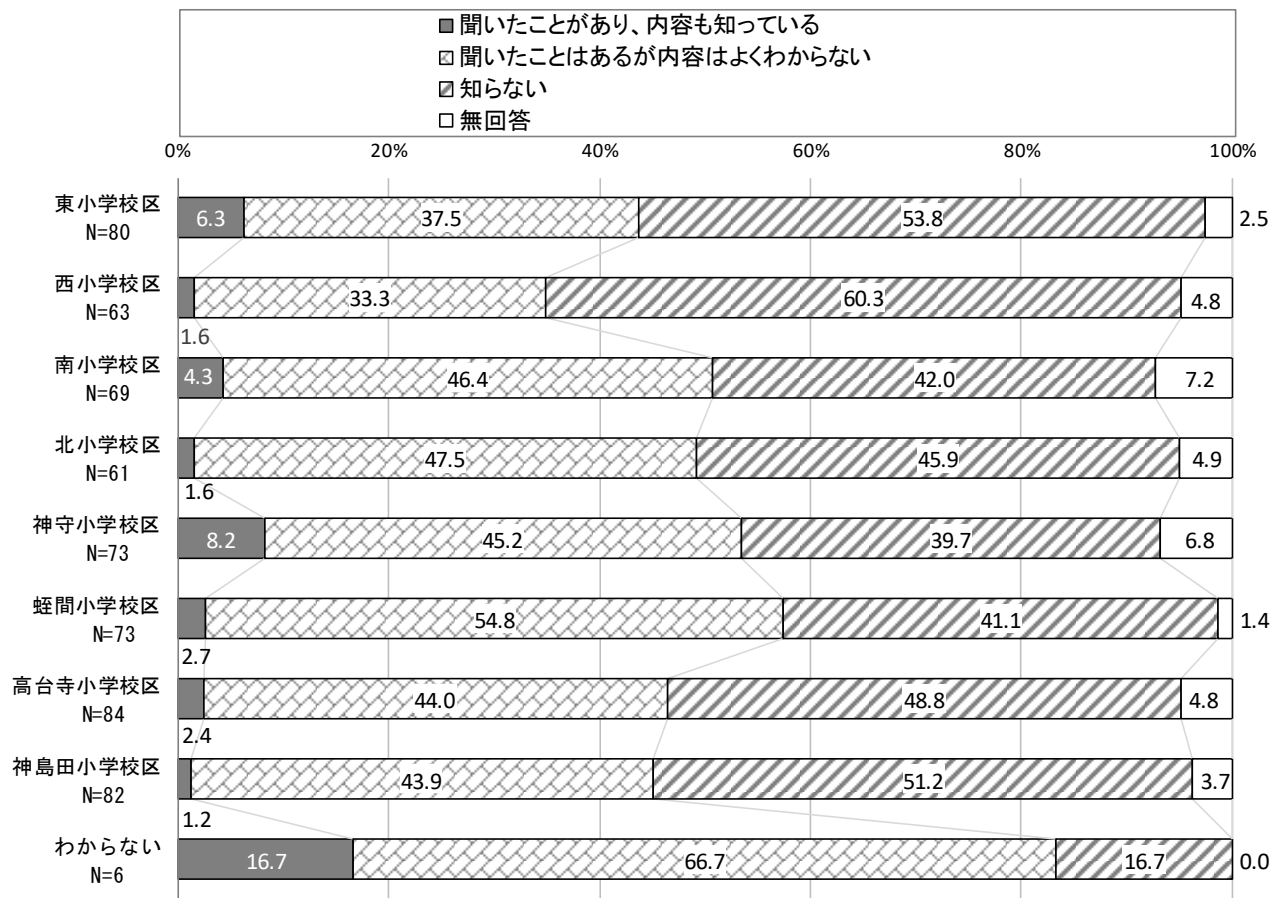
「知らない」が 47.4%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容はよくわからない」が 44.2%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 3.7%となっています。

年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれ「聞いたことはあるが内容はよくわからない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、18～39 歳の年齢で「知らない」(66.7%、60.5%)の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「聞いたことはあるが内容はよくわからない」(54.8%)、西小学校区で「知らない」(60.3%)の割合が高くなっています。



【居住地区別】

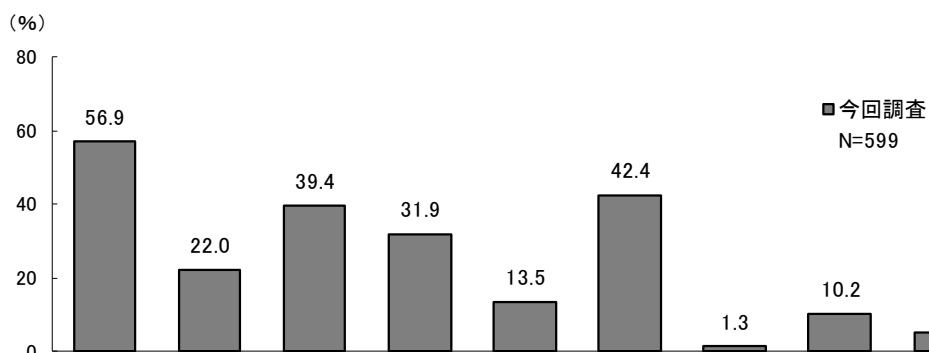


問 39 経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することが困難になったとき、必要と思われる支援内容は、次のどれですか。(3つまで番号に○)

「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」が 56.9%で最も高く、次いで「経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業」が 42.4%、「就労に向けての訓練など段階に応じたあっせん、サポートをする事業」が 39.4%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、50～59 歳で「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」(66.9%)、18～39 歳の年齢で「離職により住居を失った人、または失うおそれのある人に対し家賃相当分を支給する事業」(36.4%、34.9%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、蛭間小学校区で「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」(67.1%)、「就労に向けての訓練など段階に応じたあっせん、サポートをする事業」(49.3%)、「住居のない人に対し一定期間宿泊場所や衣食の提供を行う事業」(45.2%)、西小学校区で「経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業」(52.4%)の割合が高くなっています。



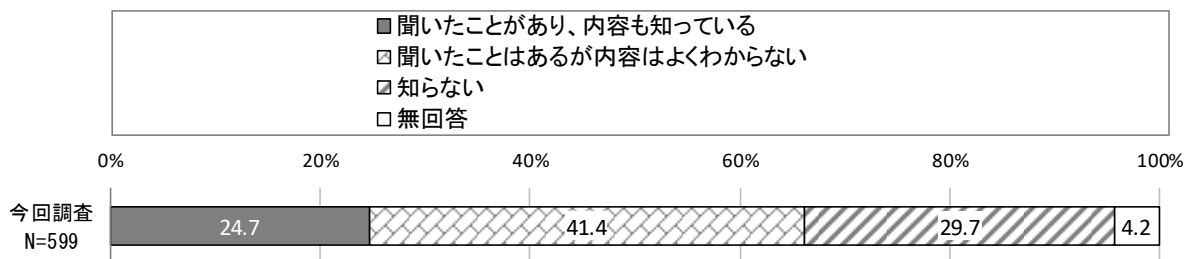
	有効回答数 (件)	就業支援	就職相談	住居の不安	計画的にサポート	経済的理由	その他	わからない	無回答	
全体	599	56.9	22.0	39.4	31.9	13.5	42.4	1.3	10.2	5.2
18~29歳	33	57.6	36.4	48.5	33.3	12.1	42.4	6.1	9.1	0.0
30~39歳	43	48.8	34.9	32.6	37.2	9.3	51.2	7.0	9.3	2.3
40~49歳	54	63.0	25.9	48.1	37.0	22.2	33.3	0.0	3.7	1.9
50~59歳	124	66.9	25.8	43.5	35.5	11.3	46.8	0.8	6.5	0.8
60~69歳	113	64.6	20.4	33.6	31.9	15.9	40.7	0.9	9.7	2.7
70歳以上	228	48.7	15.4	38.2	28.1	11.8	41.2	0.4	14.5	10.5
東小学校区	80	53.8	18.8	32.5	31.3	13.8	41.3	6.3	10.0	1.3
西小学校区	63	49.2	20.6	30.2	23.8	9.5	52.4	0.0	19.0	6.3
南小学校区	69	56.5	24.6	44.9	21.7	11.6	40.6	1.4	11.6	5.8
北小学校区	61	52.5	26.2	29.5	32.8	19.7	39.3	0.0	9.8	3.3
神守小学校区	73	57.5	26.0	46.6	34.2	17.8	45.2	0.0	2.7	6.8
蛭間小学校区	73	67.1	31.5	49.3	45.2	4.1	37.0	0.0	5.5	4.1
高台寺小学校区	84	64.3	16.7	40.5	39.3	14.3	41.7	0.0	8.3	6.0
神島田小学校区	82	54.9	13.4	40.2	29.3	14.6	43.9	2.4	15.9	6.1
わからない	6	83.3	50.0	50.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0

問 40 成年後見制度についてご存知ですか。(1つの番号に○)

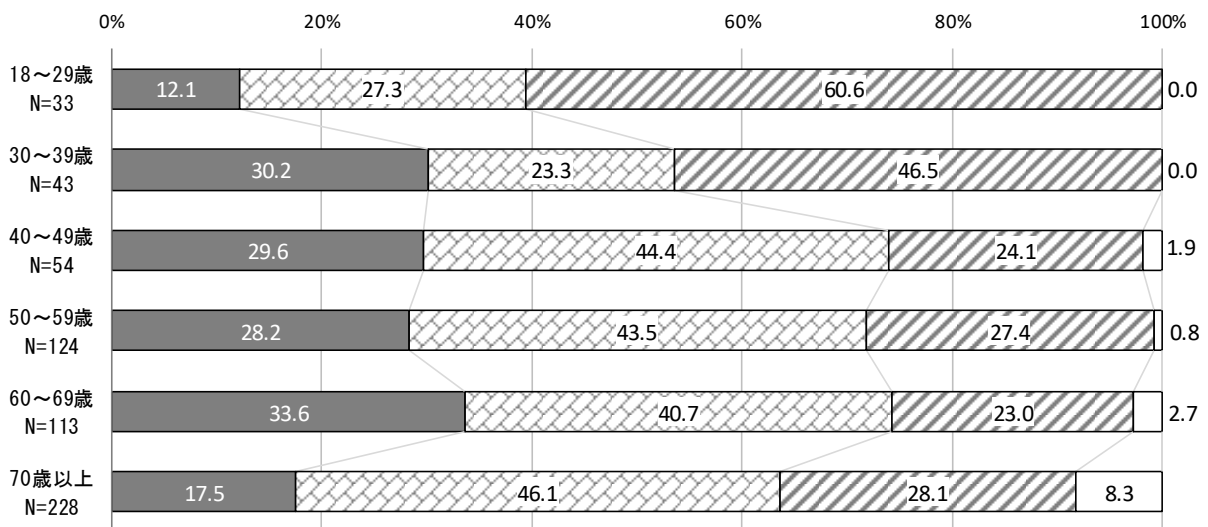
「聞いたことはあるが内容はよくわからない」が41.4%で最も高く、次いで「知らない」が29.7%、「聞いたことがあります、内容も知っている」が24.7%となっています。

年齢別で見ると、他の年齢に比べ、30～39歳、60～69歳で「聞いたことがあります、内容も知っている」(30.2%、33.6%)、18～29歳で「知らない」(60.6%)の割合が高くなっています。

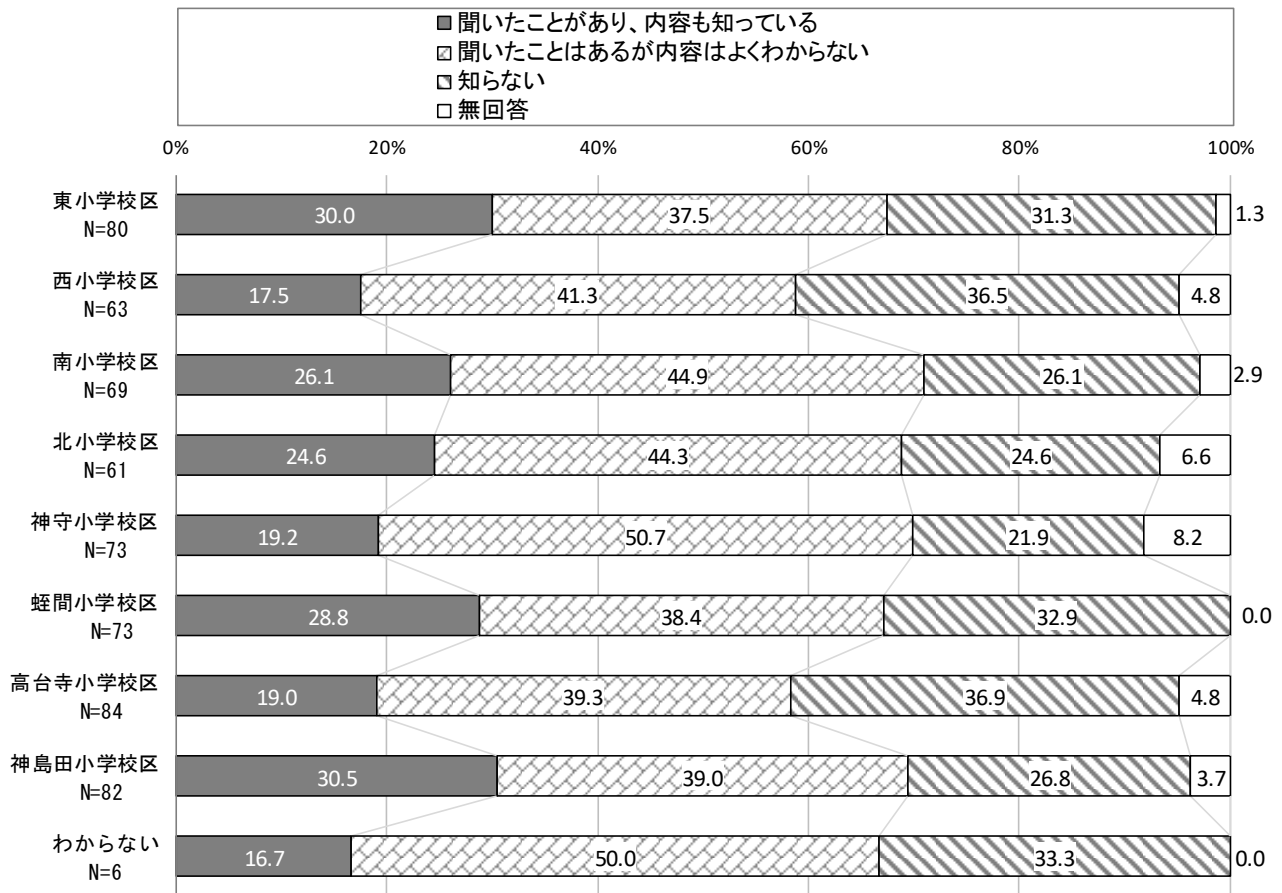
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、東小学校区、神島田小学校区で「聞いたことがあります、内容も知っている」(30.0%、30.5%)、神守小学校区で「聞いたことはあるが内容はよくわからない」(50.7%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



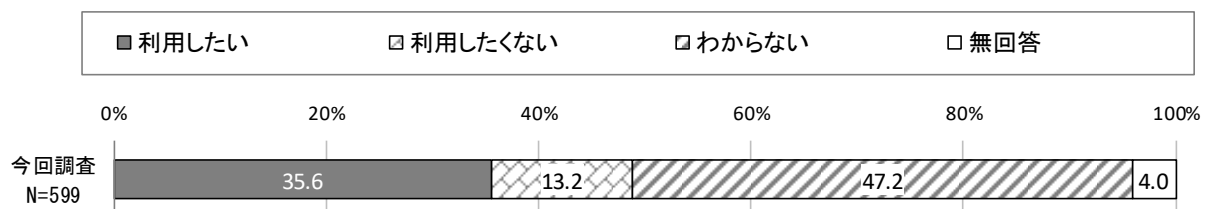
【居住地区別】



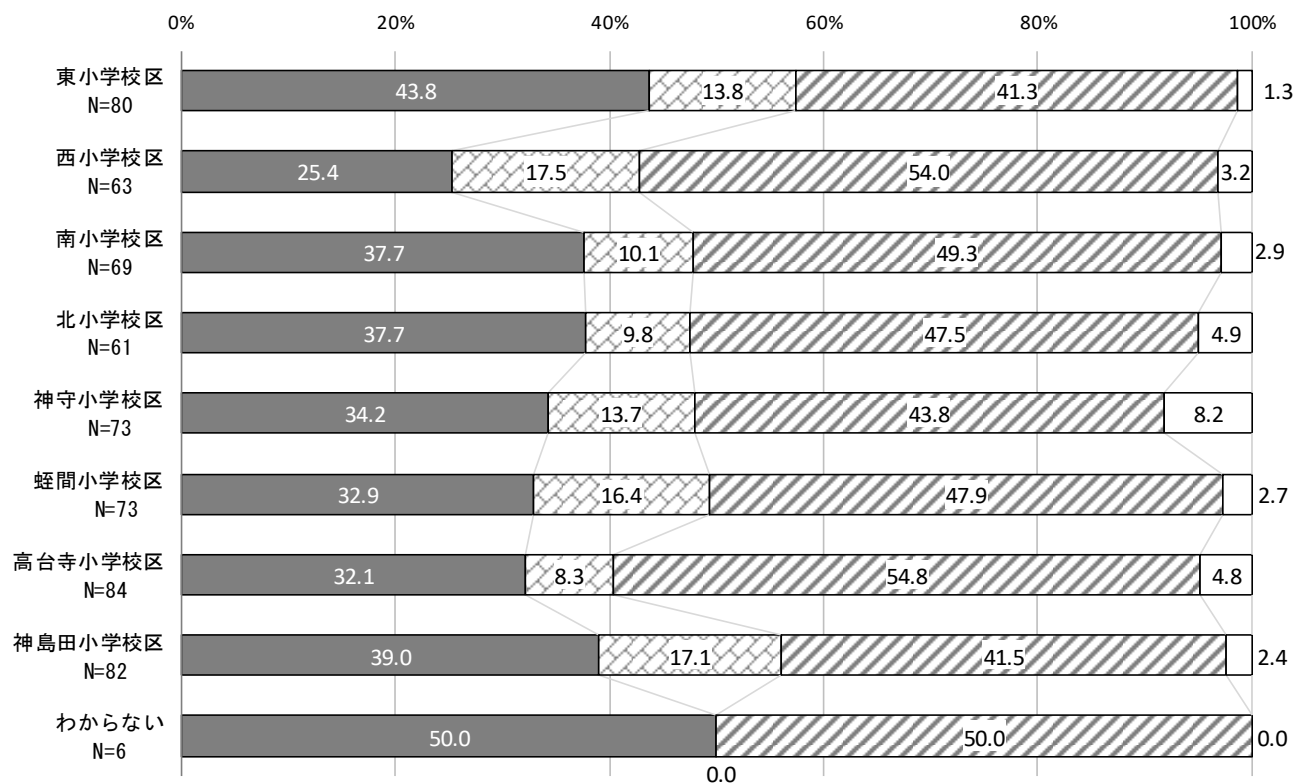
問 41 あなた自身や親族が、認知症や障がいなどにより判断が十分にできなくなったとき「成年後見制度」を利用したいですか。(1つの番号に○)

「わからない」が 47.2%で最も高く、次いで「利用したい」が 35.6%、「利用したくない」が 13.2%となっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、東小学校区で「利用したい」(43.8%)、西小学校区、高台寺小学校区で「わからない」(54.0%、54.8%)の割合が高くなっています。



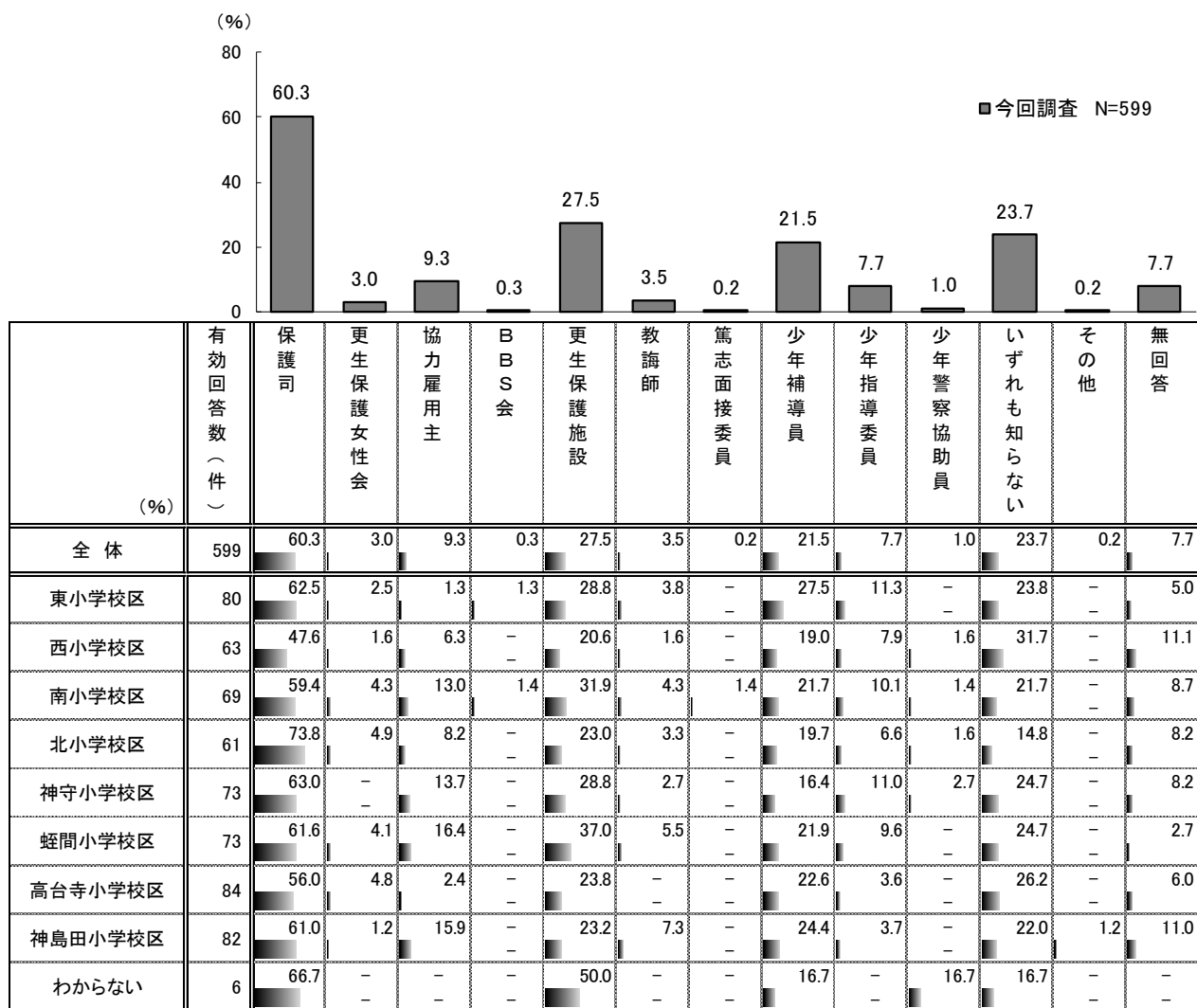
【居住地区別】



問 42 「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づき、国は、犯罪をした人の再犯を予防する取組を推進しています。あなたが、再犯防止に関係する協力者・施設として、知っているものはありますか。(あてはまるすべての番号に○)

「保護司」が 60.3%で最も高く、次いで「更生保護施設」が 27.5%、「いずれも知らない」が 23.7% となっています。

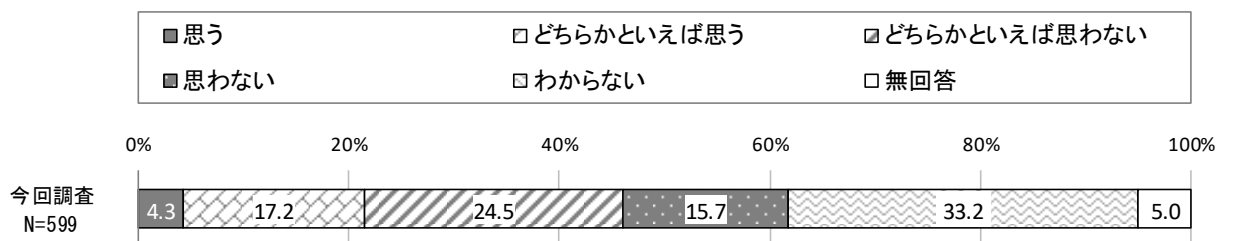
居住地区別で見ると、他の地区に比べ、北小学校区で「保護司」(73.8%)、蛭間小学校区で「更生保護施設」(37.0%)の割合が高くなっています。



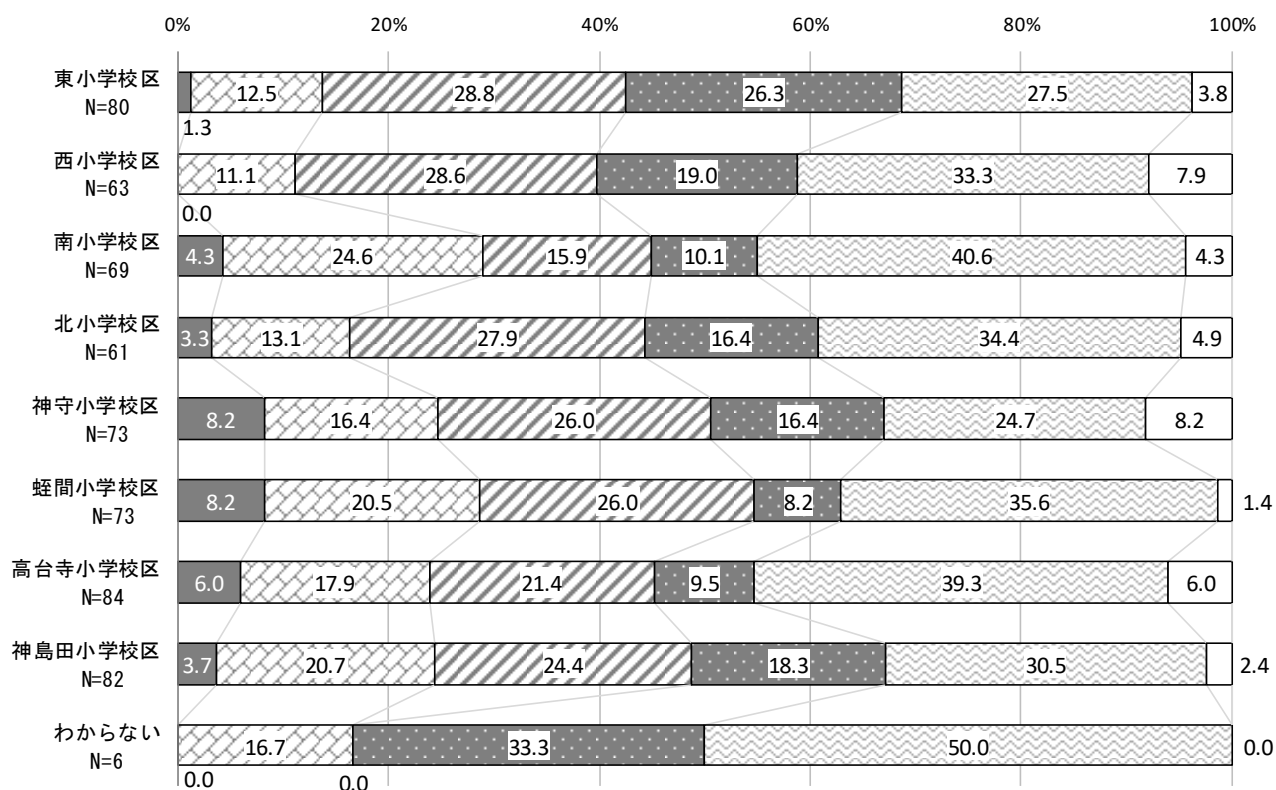
問 43 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(1つの番号に○)

『思わない』(「どちらかといえば思わない」と「思わない」の計)が 40.2%で最も高く、次いで「わからない」が 33.2%、『思う』(「思う」と「どちらかといえば思う」の計)が 21.5%となっています。

居住地区別でみると、東小学校区で『思わない』(55.1%)の割合が高くなっています。



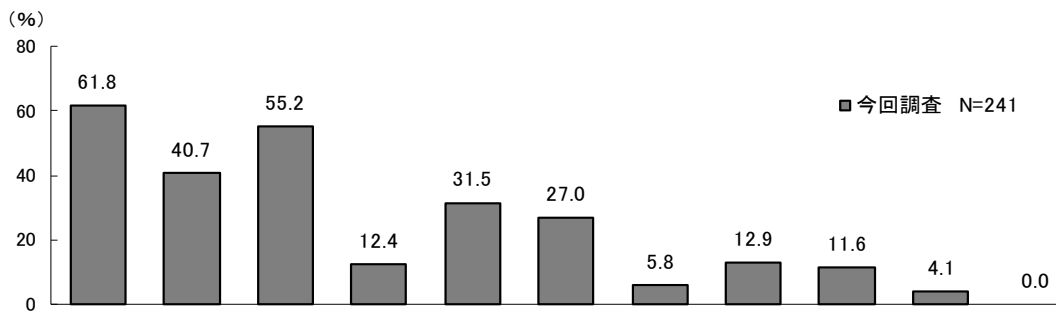
【居住地区別】



<問 43で「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」と答えた方にお聞きします>
問 43-1 協力したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が 61.8%で最も高く、次いで「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」が 55.2%、「犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから」が 40.7%となっています。

居住地区別で見ると、他の地区に比べ、西小学校区、南小学校区で「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」(76.7%、77.8%)、西小学校区、南小学校区で「犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから」(ともに 50.0%)、北小学校区、蛭間小学校区で「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」(66.7%、76.0%)、東小学校区、蛭間小学校区で「自分自身にメリットがないから」(25.0%、24.0%)、北小学校区で「具体的なイメージがわからないから」(44.4%)、蛭間小学校区で「時間的余裕がないから」(44.0%)、東小学校区で「興味がないから」(11.4%)、「犯罪をした人に支援などすべきではないから」(22.7%)の割合が高くなっています。

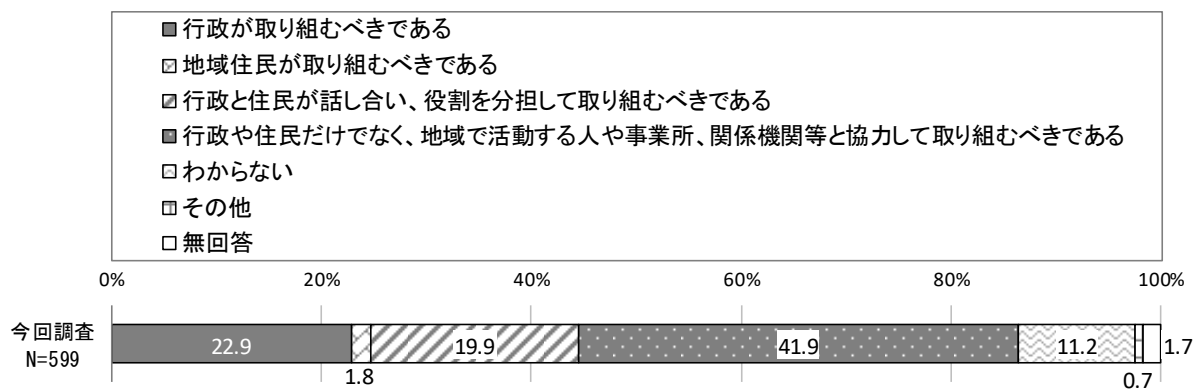


	有効回答数(件)	起き不安だから	らわりを	わから	ない自分	かな	時間	興味	から	は	ら	その他	わ
全体	241	61.8	40.7	55.2	12.4	31.5	27.0	5.8	12.9	11.6	4.1	0.0	
東小学校区	44	68.2	43.2	45.5	25.0	25.0	25.0	11.4	11.4	22.7	2.3	0.0	
西小学校区	30	76.7	50.0	60.0	3.3	20.0	33.3	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0	
南小学校区	18	77.8	50.0	61.1	0.0	33.3	22.2	5.6	22.2	11.1	0.0	0.0	
北小学校区	27	55.6	44.4	66.7	18.5	44.4	18.5	7.4	18.5	3.7	0.0	0.0	
神守小学校区	31	64.5	48.4	51.6	3.2	35.5	25.8	0.0	12.9	9.7	3.2	0.0	
蛭間小学校区	25	48.0	20.0	76.0	24.0	40.0	44.0	8.0	20.0	4.0	0.0	0.0	
高台寺小学校区	26	53.8	30.8	42.3	3.8	23.1	26.9	3.8	7.7	11.5	3.8	0.0	
神島田小学校区	35	54.3	40.0	51.4	11.4	37.1	22.9	8.6	14.3	20.0	14.3	0.0	
わからない	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

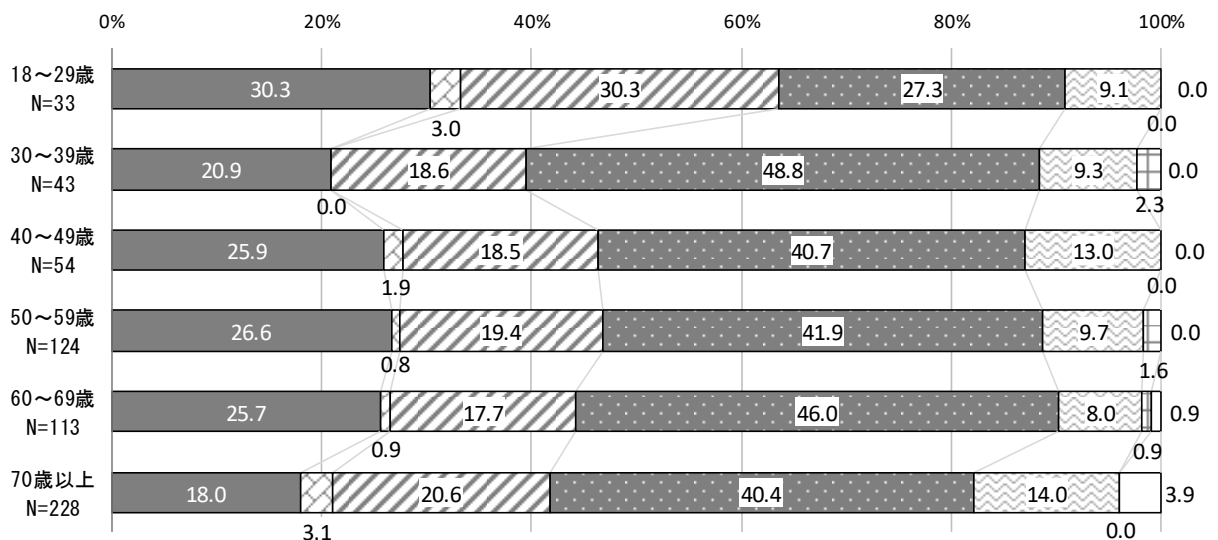
問 44 地域福祉を進めるにあたって、地域の課題を解決する方法についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つの番号に○)

「行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである」が41.9%で最も高く、次いで「行政が取り組むべきである」が22.9%、「行政と住民が話し合い、役割を分担して取り組むべきである」が19.9%、「わからない」が11.2%、「地域住民が取り組むべきである」が1.8%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、18～29歳で「行政が取り組むべきである」(30.3%)、「行政と住民が話し合い、役割を分担して取り組むべきである」(30.3%)の割合が高くなっています。また、18～29歳を除くすべての年齢で「行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである」(48.8%、40.7%、41.9%、46.0%、40.4%)の割合が高くなっています。



【年齢別】

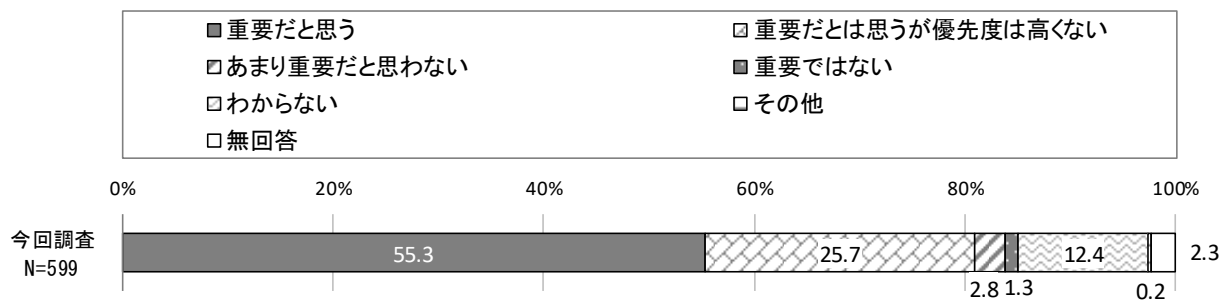


問 45 「地域共生社会」の実現が重要であると考えています。この考え方についてどう思われますか。あなたの思いに最も近いものはどれですか。(1つの番号に○)

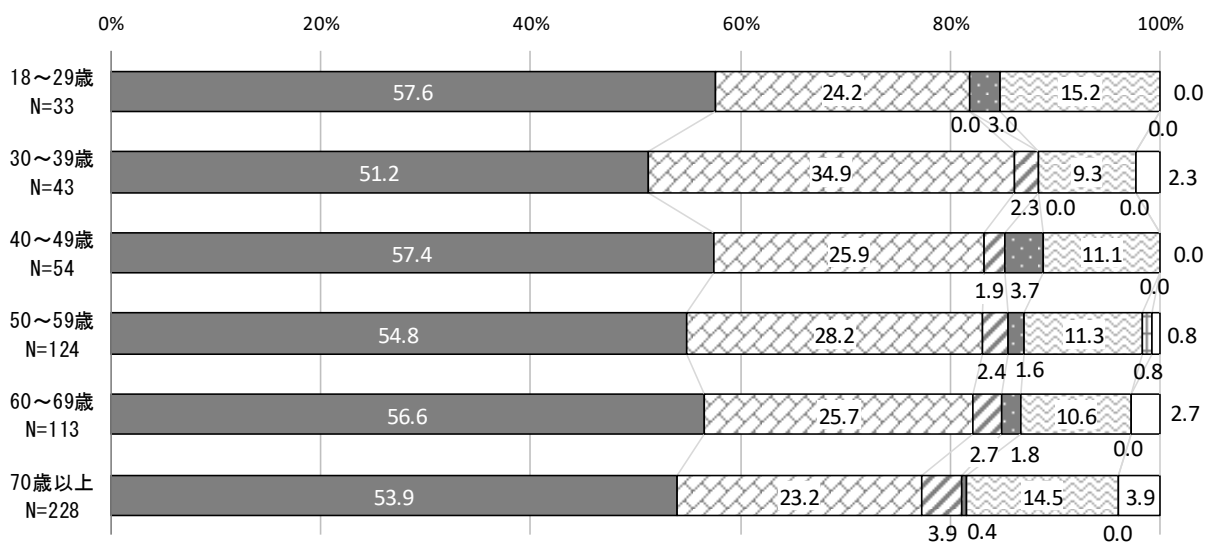
「重要だと思う」が 55.3%で最も高く、次いで「重要だとは思うが優先度は高くない」が 25.7%、「わからない」が 12.4%、「あまり重要だと思わない」が 2.8%、「重要ではない」が 1.3%となっています。

年齢別でみると、他の年齢に比べ、30～39 歳で「重要だとは思うが優先度は高くない」(34.9%)の割合が高くなっています。

居住地区別でみると、他の地区に比べ、神守小学校区、高台寺小学校区で「重要だと思う」(61.6%、61.9%)、東小学校区、北小学校区で「重要だとは思うが優先度は高くない」(31.3%、32.8%)の割合が高くなっています。



【年齢別】



【居住地区別】

